岩手県立博物館調査研究報告書 第 36 冊
Research Report on Iwate Prefectural Museum,vol. X X X Ⅵ

友情人形と答礼人形

～日米人形交流と岩手～

2023
岩手県立博物館
Iwate Prefectural Museum



ミス岩手と岩手にのこる友情人形

刊行にあたって

岩手県立博物館は、昭和 55 年（1980）の開館から 40 余年が経過しました。この間、県内外に散在する貴重な資料の収集、保存、および有効な活用に努め、岩手県における学術文化の拠点のひとつとして活動してまいりました。

当館では、そうした活動の一端をご報告するために『岩手県立博物館調査研究報告書』を逐次刊行しております。

その第 36 冊を数える今年度は、昭和初期の日米人形交流（Doll Project）に関する資料を報告いたします。

昭和２年（1927）、移民問題に端を発する日米関係の悪化に心を痛めた宣教師シドニー・L・ギューリック博士と渋沢栄一が中心となり、大きなプロジェクトが挙行されました。

未来をになう日米両国の子どもたちが人形を介した交流を行うことで相互理解を深め、国境を越えた真の友情を育むことを目的とするものです。

３月３日のひなまつりの時節、まずアメリカの子どもたちから日本へ約 12,000 体の人形（Friendship-Doll）が贈られ、各県へ届けられました。そして、日本では子どもたちからの募金をもとに 58 体の答礼人形が準備され、クリスマスを前に海を渡りました。

この人形交流が行われてから 90 年の節目を迎えた平成 29 年（1917）。

当館は、答礼人形「ミス岩手」を蔵するバーミングハム公立図書館と、アメリカから贈られた「友情人形（青い目の人形）」を伝える県内の教育機関の皆さまからご協力を賜り、東日本大震災で被災した地域の復興支援を目的に、県内４施設で里帰り展を開催いたしました。本書では、その折に確認できた「答礼人形（ミス岩手）」と「友情人形（青い目の人形）」に関する諸データを報告いたします。

最後になりますが、巡回展の開催に係る調査の実施と報告書の作成にあたり、関係各位から御指導・御協力を賜りましたことに対し厚くお礼申し上げ、発刊の辞といたします。

令和５年３月

岩手県立博物館

館長　髙 橋 廣 至

目　次

刊行にあたって
目　次
凡　例

Ⅰ 日米人形交流と岩手……01
Ⅱ アメリカへ渡った“ミス岩手”……12
特別寄稿：日米人形交流 100 周年に向けて「現代も続く『人形使節』のこころ」
㈱吉徳顧問　青木 勝 氏
Ⅲ 岩手に残る友情人形……34
（1）一戸町立鳥海小学校「名前不詳」
（2）葛巻町立葛巻小学校（田野小学校旧蔵）「名前不詳」
（3）岩手町立沼宮内小学校「メリー」
（4）雫石町立西山小学校（下長山小学校旧蔵）「マリオン」
（5）学校法人内丸学園幼保連携型認定こども園 盛岡幼稚園「メリー」
（6）盛岡市立桜城小学校「メリー」
（7）盛岡市立城南小学校「シャタカ」
（8）花巻市石鳥谷歴史民俗資料館（八日市小学校旧蔵）「名前不詳」
（9）花巻市立若葉小学校「ジェニー・エロイーズ・ギルバート」
（10）北上市立博物館（更木小学校旧蔵）「メリー」
（11）北上市立博物館（二子小学校旧蔵）「名前不詳」
（12）学校法人吉祥学園認定こども園 水沢こども園「メリー・エリザベス・ハミルトン」
（13）奥州市立江刺愛宕小学校「プレザント・サンシャイン」
（14）一関市立千厩小学校「ベティ」
（15）一関市立藤沢小学校「メリー」
（16）一関市立黄海小学校「名前不詳」
（17）一関市立新沼小学校「メリー」
（18）陸前高田市立気仙小学校「スマダニエル・ヘンドレン」
特別寄稿「岩手に残る青い目の人形を探して」
『岩手に残る青い目の人形』著者　加藤 昭雄 氏
Ⅳ 巡回展「海を越えた絆～『ミス岩手』と青い目の人形～」実施記録……69
特別寄稿「震災も乗り越えて」
元陸前高田市立気仙小学校長　菅野 祥一郎 氏
主な参考文献一覧……83
おわりに……84

凡　例

1　本書は岩手県に伝世する友情人形（青い目の人形）と米国に渡った答礼人形（岩手鈴子／アラバマ州バーミングハム公立図書館所蔵）を報告するものである。

2　答礼人形「ミス岩手」に係るデータの項目は次のとおりである。
　名称、人形師、所在、附属品、備考
　本書では答礼人形に附属する手紙の画像もあわせて報告している。これについて、その性質が学校の児童代表による執筆であること、1927 年 10 月 20 日付「岩手日報」紙面に名前が公表されていることから改変なく掲出した。

3　友情人形（青い目の人形）に係るデータの項目は次のとおりである。
　名称、所在（所在地）、製造元、附属品、状態、備考

4　本書で報告するデータの多くは、2017 年度巡回展「海を越えた絆～『ミス岩手』と青い目の人形～」の開催に先立ち収集したものである。現地調査は岩手県立博物館館長・髙橋廣至と元首席専門学芸員・赤沼英男（アラバマ州・バーミングハム公立図書館）、主任専門学芸員・近藤良子（一関市内４校）、学芸員・川向富貴子（その他の機関）が実施した。なお、巡回展は文化庁の助成（2017 年度地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業）を得て、岩手デジタルミュージアム構築事業実行委員会（岩手県立博物館内）、岩手県立博物館、公益財団法人岩手県文化振興事業団が主催したものである。
　巡回展の開催に際しては、次の方々よりご協力を賜った（順不同・敬称略）。
　アラバマ州・バーミングハム公立図書館、陸前高田市教育委員会、陸前高田市立博物館、釜石市教育委員会、㈱吉徳、一関市博物館、一関市立黄海小学校、一関市立千厩小学校、一関市立新沼小学校、一関市立藤沢小学校、一戸町立鳥海小学校、㈱岩手日報社、岩手町立沼宮内小学校、NPO 善隣館、奥州市立江刺愛宕小学校、学校法人内丸学園 盛岡幼稚園、学校法人吉祥学園 水沢こども園、北上市立博物館、葛巻町立葛巻小学校、雫石町立下長山小学校、渋沢史料館〔東京都〕、独立行政法人国立科学博物館〔東京都〕、日本郵船歴史博物館〔神奈川県〕、花巻市石鳥谷歴史民俗資料館、花巻市博物館、花巻市立若葉小学校、盛岡市立桜城小学校、盛岡市立城南小学校、横浜人形の家〔神奈川県〕、陸前高田市立気仙小学校、答礼人形「ミス三重」の会、三重県総合博物館、ミス愛知 答礼人形を里帰りさせる会、答礼人形を里帰りさせる会名古屋地区実行委員会、みやぎ青い目の人形を調査する会、陸前高田市コミュニティホール、宮川治代、Denny Gulick、青木勝、菅野祥一郎、永野紀久子、コーネリア会（長坂綏子、三原圭子、横山ユウ）、エブリン クレーラ、雫石とも子、加藤昭雄、本多文人、熊谷賢、浅川崇典、荒木優、熊谷幸奈、相馬美貴子、小岩弘明、桑原功一、岡本芳枝、伊井さえこ、菊池邦雄、小原伸博、渋谷洋祐、手塚新太、佐々木珠美、天野秀昭、平賀信二

5　巡回展とミス岩手１回目の里帰りに係る関連事業については本書最終章に記録を付した。

6　本書は、岩手県立博物館民俗部門の木戸口俊子（学芸第二課長）、近藤良子（主任専門学芸員）が監修し、川向富貴子（専門学芸員）が編集執筆を担当した。執筆に際しては、元バーミングハム公立図書館・宮川治代氏と㈱吉徳顧問・青木勝氏、岩手県における友情人形研究の先駆者である加藤昭雄氏、コーネリア会（NPO 善隣館内）、紫波町文化財調査委員・長澤聖浩氏、藤沢昭子氏ほか、たくさんの方々からお力添えをいただいた。
　また、㈱岩手日報社、㈱吉徳顧問・青木勝氏、渋沢史料館（東京都）、横浜人形の家（神奈川県）、紫波町彦部公民館、陸前高田市立博物館、陸前高田市立高田小学校、加藤昭雄氏、新沼清子氏、日向裕子氏より資料提供のご協力を賜った。さらに、友情人形を所蔵する花巻市博物館、北上市立博物館より資料画像掲載利用をご承引いただいた。

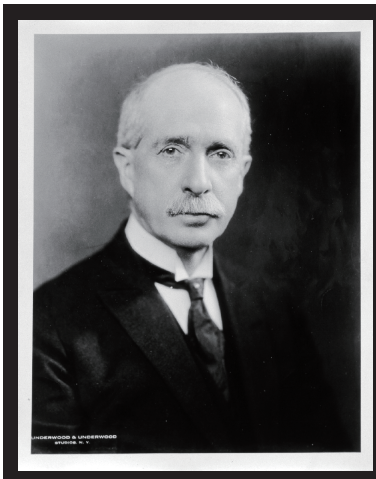
7　本書に掲載した画像は岩手県立博物館がデジタルデータ（jpeg または tiff 形式）の状態で保管している。

1　はじめに

1927（昭和２）年、およそ 12,000 体の友情人形（Friendship-Doll）が国際文化交流の大使としてアメリカから日本の子供達へ届けられた。

自国での日本人移民排斥運動の激化に心を傷めたアメリカ人宣教師・シドニー・L・ギューリック（Sidney Lewis Gulick〔1860-1945〕）が、人形の交流を通じて日米関係の緊張緩和を図ろうと提唱したプロジェクト（Doll Project）によるものである。

ギューリックは宣教師として 1888 年に来日、大学で教鞭をとるなどして 25 年間を日本で過ごした。その後、病気療養による一時帰米で排日感情の高ぶりを目の当たりにしたギューリックは世界国際児童親善会（Committee on World Friend-ship Among Children）を設立、渋沢栄一〔1840-1931〕とともに日米間の人形交流プロジェクトを進めていく。



シドニー・ルイス・ギューリック
〔横浜人形の家　画像提供〕



渋沢栄一
〔渋沢史料館　画像提供〕

アメリカでは日本の美しい習慣であるひなまつりにあわせて人形を贈ることで友情を育むよう提案がなされた。これを受け、子供たちは募金で資金を集めて人形を購入するなどし、それに思い思いの服を作って着せたという。

これらの人形は、渋沢栄一が会長を務める日本国際児童親善会が窓口となり、日本政府協力のもと全国の子供達へ分配されることとなる。

第１陣となる友情人形 167 体を乗せた船は 1927 年１月 17 日に横浜港へ到着、その後も複数の船で日本へ人形が届けられる。

そして、３月３日のひなまつりの日に神宮外苑の日本青年館で盛大な歓迎会が催された。また、３月 14 日には横浜港に「ミス アメリカ」と各州代表の友情人形が到着、同 18 日に船上で授与式が行われた。人形交流の動きは当地の地方紙である「岩手日報」にも逐次みえ、報道機関の関心の高さが伺われる。



ひな飾り
〔渋沢史料館　画像提供〕
渋沢栄一の二男・武之助家。ひな人形と友情人形が並ぶ。日本青年会の歓迎会においても一緒に飾られた。



代表人形授与式
〔横浜人形の家　画像提供〕
代表人形を抱え、授与式が行われた天洋丸のタラップを降りてくる子供達の様子。

2　友情人形が岩手にやってきた

1927 年 3 月 3 日付「岩手日報」の記事によれば、第 1 陣の友情人形（青い目の人形）は新暦ひなまつりの前日となる 3 月 2 日に岩手県庁へ 69 体届けられ、学務部学務課がその受け入れ窓口となった。翌 3 日からは盛岡市内丸の商品陳列所で 3 日間行われる展覧会（3 日正午～16 時、ほか 2 日は 9 時～16 時）でお披露目される旨の告知も掲載されている。また、3 月 15 日頃到着予定の第 2 陣・135 体（第 1 陣と合わせると 204 体）を待って賑やかな歓迎会を開催するとも記されている。



けふから三日間……
青い目のお人形の展覽會商陳南舘で
十五日頃又百卅五人が來ます

親愛なる日本のお友だちよ！
▽―私達の友情の印としてこの人形をお送りします
ボストン女學生より
親愛なる日本の私達の友情の印としてこの人形をお送りします
私達は洋服をつけてやりました
何うぞ友情と愛をもつてこのお人形可愛がつてやつて下さい
サヨナラ
一九二六年一一月三〇日
米國マサチウセツ州ボストン女學校　女學生より

お人形さんの特別旅行免狀

知事さんにだつこした可愛いゝお人形さん



「岩手日報」1927 年 3 月 3 日朝刊 3 面〔㈱岩手日報社 画像提供〕



「岩手日報」1927 年 3 月 3 日夕刊 1 面　〔㈱岩手日報社 画像提供〕

しかし、3月12日付の「岩手日報」夕刊には、第2陣の人形が未着であるため17日に予定していた歓迎会をやむなく4月4日へ延期すること、それゆえに十分な準備のうえ商品陳列所屋上で市内知名の士や幼稚園児、小学校の代表生徒を招き華々しく開催することになったとある。約12,000体の人形を仕分けし全国へ梱包発送する作業は手間がかかり混乱をきたしたろうと容易に想像できる。ちなみに、1927年4月4日は旧暦3月3日に当たり、仕切り直しの日として最適であったのだろう。

その後は、年度末である3月30日付「岩手日報」に人形の分配先が決まったこと（第2章に分配先一覧を掲出）、4月1日から3日まで商品陳列所南館で二度目の展覧会が行われること、翌4日午前10時から内丸の女子師範学校講堂で歓迎会が開催されることが報じられている。



二度目となる展覧会のレポート
「岩手日報」1927 年4月2日朝刊2面　〔㈱岩手日報社 画像提供〕

春日和に際ふ
お人形さんの展覧會
朝ッぱら散歩がてらの人々で押すな〳〵

青い目のお人形さんの第二回展覧會は愈々一日から三日間内丸商品陳列所南館にて開かれた。午前時開館と同時に可愛い日本の嬢やんたちが、お母さんの、またお姉さんの手にひかれながらも人の渦巻は目まぐるしいほど感的に動いて居る。アメリカからの子供への平和の使である可愛いお人形さんは行儀よくヤンヤして、春の明るい陽光を眩しい様に口上に微笑かけてゐる。春の裝ひした人の波は岩手公園の散策からお人形の面會と春日の下に素晴らしい脈ひを見せてゐる

歓迎会開催の周知
「岩手日報」1927 年4月4日朝刊3面
〔㈱岩手日報社 画像提供〕



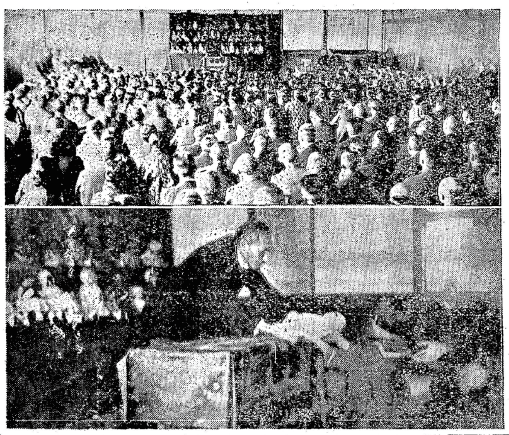
青いお眼〻のお人形さん
いよ〳〵けふ大歡迎會
平和の御使ひの手紙を持つて皆さんの學校に參ります

『アメリカ生れの御人形さん』の歡迎會はいよ〳〵四日午前十時半より内丸女子師範學校で開催される事となりました。三日まで再び盛岡の可愛い嬢ちゃん坊つちやんたちにお目通りを濟ましたお人形さんはいよ〳〵縣下の各小學校にお嫁入りする事となりました。當日は知事さん初め部長さん、それから市内御歴々の方々により『心よりのお迎へ』を受けて再びパスポートをお手々に平和のお使ひの手紙を持つて皆さんの學校にまゐります。みなさん可愛がつてやつてください。

けふ桃の節句
四日は舊暦三月三日で盛岡地方の桃の節句であるがどこの家庭でも雛壇を飾つてヒシ餅白酒を供えてお祝ひしてゐる。

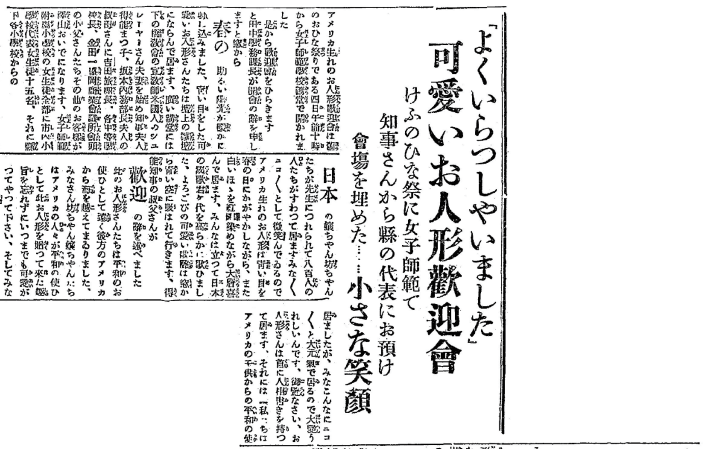
寫眞説明
（下）照宮サマからお土産としてお心づくしの數々を頂戴して引下つたアメリカ人形四十八州の代表者

続報によれば、年度明けに予定された展覧会や歓迎会は滞りなく開催された。それら行事の終了をもって友情人形は分配先へ引き継がれ、学校ごとの歓迎会が挙行された。



盛んなお人形―歓迎會
（上）會場を埋めた縣下の可愛い代表（下）知事さんから代表者へ

歓迎会開催のレポート
「岩手日報」1927年4月5日夕刊1面
〔㈱岩手日報社 画像提供〕



「よくいらっしゃいました」
可愛いお人形歓迎會
けふのひな祭に女子師範で
知事さんから縣の代表にお預け
會場を埋めた……小さな笑顔

「よくいらっしゃいました」可愛いお人形歓迎会
けふのひな祭に女子師範で知事さんから県の代表にお預け
会場を埋めた……小さな笑顔

アメリカ生れのお人形歓迎会は旧のおひな祭りである四日午前十時から女子師範学校講堂で開かれました。

是から歓迎会をひらきます

と田中学務課長が開会の辞を申しますと窓から春の明るい陽光が暖かに差し込みました。青い目をした可愛いお人形さんたちは壇上の雛壇にならんで居ます、広い講堂には下の橋教会の宣教師米国人のシュレーヤーさん夫妻を始め知事夫人得能まつ子、坂本内務部長夫人の叔母さんに吉田旅団長、各中等学校長、金田一盛岡商業会議所会頭の小父さんたちその他のお客様が沢山おいでになります。女子師範附属小学校の女生徒全部に市内小学校代表女生徒十五名、それに県下各小学校からの日本の嬢ちゃん坊ちゃんたちが先生につれられて八百人の人たちがすわって居ます　・・（中略）・・得能知事の叔父さんが歓迎の辞を述べました

此のお人形さんたちは平和のお使ひとして遠く彼方のアメリカから海を越えてまゐりました、みなさん坊ちゃん嬢ちゃんたちはアメリカの人々が平和の使ひとして此お人形を贈って来た趣旨を忘れずにいつまでも可愛がってやって下さい、そしてみなさんは大きくなったならアメリカの人々と仲よくしなければなりません、そして世界の平和のために此の二つの国が握手して努めてください。また時々はアメリカの子供たちにお手紙をあげたりして欲しいのです

と申しました、・・（中略）・・みんなは歓迎の唱歌を歌ひました　それが終はると知事さんからお人形が渡されます、県下の子供たちを代表して女師附属の尋科二年生川村トシ子（八ツ）さんが知事さんの手から頂きました、そして

うれしうございます　よくいらっしゃいました　大切にしてあげます

と可愛い声で云ひました、そこで式は閉じました、ちょうど十一時半です、みなさんの顔は晴々とお人形さんをだいて学校に帰ります　春の日は女子師範学校を、行く道々を明るく照って居ます、まるで「お人形さん、万歳ッー」と云ふように……



〔大船渡市　新沼清子　氏　所蔵〕
友情人形受領と歓迎会出席で盛岡へ向かう前に撮影された写真という。盛小学校長と３名の女生徒が写る。

県内小学校発行の記念誌等を紐解くと、４月から６月を中心に歓迎会を実施したことが記録されている。

・遠野市立遠野小学校（『伝統 遠野小学校百年誌』p73）
　４月６日　お人形さん歓迎会
・岩手町立沼宮内小学校（『広報いわてまち』No.591）
　４月７日　全校生徒 700 人が集まり、盛大に…
・女子師範学校（「岩手日報」1927 年４月 10 日付）
　４月９日　お人形歓迎会
・大船渡市立大船渡小学校（『大船渡小学校百年のあゆみ』p197）
　４月 11 日　アメリカ人形歓迎会開催す
・大槌町立大槌小学校（『大槌小学校創立 100 年記念誌』p101）
　４月 15 日　アメリカ人形の歓迎の式
・宮古実科女学校（『宮古市史』年表 p392）
　４月 16 日　アメリカ人形歓迎会
・久慈市立小久慈小学校（『小久慈小学校百年史』p225）
　５月５日　午後１時より米国より贈られたる人形の歓迎式
・遠野市立土淵小学校（『土淵教育百年の流れ』p107）
　５月５日　アメリカ人形歓迎会
・陸前高田市立米崎小学校（米崎尋常高等小学校学校日誌／陸前高田市立博物館調査）
　５月５日　アメリカ人形ノ歓迎会ヲナス、村長 及ビ役場職員参列
・陸前高田市立広田小学校（『広田村郷土教育資料』）
　５月５日　アメリカ人形歓迎会開催
・一戸市立一戸小学校（『一戸小学校創立百周年記念誌』p119）
　６月 18 日　アメリカ人形歓迎式挙行
・二戸市立福岡小学校（『福岡小学校創立百周年記念誌』p17）
　６月 18 日　アメリカ人形歓迎式を行なう

このほか、細かな日程の記載はないが、友情人形に触れた当時の子どもたちの心情がわかる手記が掲載されたものもある。

・久慈市立大川目小学校（『大川目小学校百年誌』p66）※1927 年４月に入学した女学生
　「古い校舎の講堂で、アメリカの親善使節として送られたアメリカ人形を、全校生徒一人一人が順番に抱いて過した時がありました。腰をまげるとママーと言うのが、一大驚異でした。」
・洋野町立大野小学校（『大野小学校創立百周年記念誌 公孫樹』p54）※1930 年３月に卒業した女学生
　「アメリカの人形使節のきたのも在学中ではなかったでしょうか。前に倒すと『ママー』と声出し私達をびっくりさせたものでした」

例外として、1927 年９月 26 日付の「岩手日報」に田瀬小学校（現花巻市東和町）で９月 24 日に歓迎会が開催されたこと、「米国世界児童親善会」から児童代表へ直接人形が贈られたことが紹介されている。このことから、少なくとも岩手県では友情人形の分配が秋まで断続的に行われた可能性が考えられる。

3　答礼人形の旅立ち

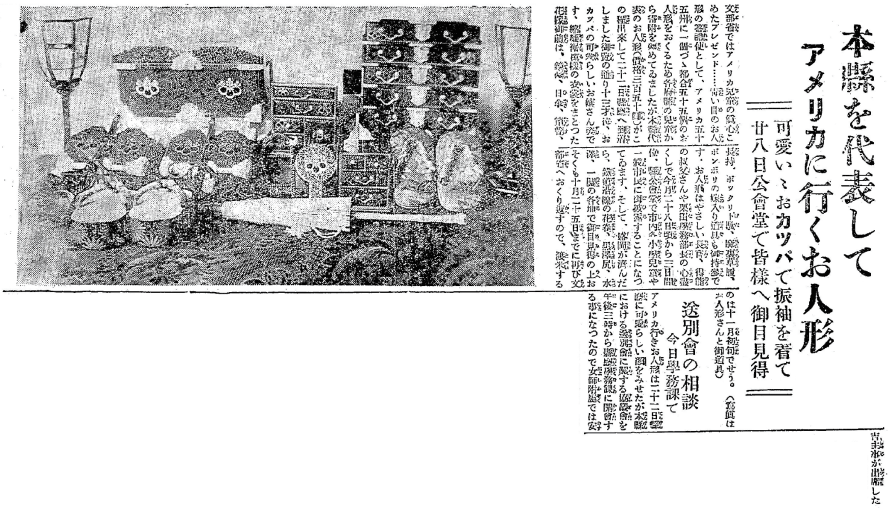
友情の人形を受け取った日本ではアメリカへの答礼方法が話し合われた。そして、1927 年 5 月 18 日にクリスマスにあわせてアメリカへ日本人形を贈る計画がきまり、日本国際児童親善会が中心となり準備を進めることとなった。これについて、地元紙の「岩手日報」は同 20 日付の記事で答礼人形が全国の小学校女生徒による 1 銭募金で準備されること、募金で 3 万円が必要なことを早々に伝えている。

答礼用の日本人形は 58 体、うち 1 体は岩手県代表として旅立つこととなった。1 体 350 円（本体 150 円、着物 150 円、その他 50 円）と大変高価なものであったようだが、全国からの募金は十分に集まったという。



答礼を呼びかける日本国際児童親善会発行名義の冊子
〔奥州市立江刺愛宕小学校 所蔵〕





本縣を代表して
アメリカに行くお人形
可愛いゝおカッパで振袖を着て
廿八日公會堂で皆様へ御目見得

送別會の相談
今日學務課で

「岩手日報」1927 年 9 月 2 3日夕刊 2 面
〔㈱岩手日報社 画像提供〕

ただし、岩手県下での募金状況は判然としない。9 月 4 日付「岩手日報」に「本県よりは**六百五十八円**を集めなければならないので県では寄附を受けた**二百七十七校**に対し小さい子供達からいくらかづつ集める御依頼を発する筈」とあるが、その目標額に到達したことを報じる記事はない。管見の限り、『宮古市史』年表 p393（宮古市 1991）に、宮古から 1927 年 9 月 16 日に 1 円 70 銭の募金を送付したという記録が残るのみである。



〔福岡小学校 所蔵〕

同校の100周年記念誌年表の昭和2年の項、6月18日「アメリカ人形歓迎式を行なう」、9月「遣米答礼日本人形展示」と記載される。ミス岩手の着物の文様は「菊」であり、現在「ミス岩手」と伝えられるバーミングハム公立図書館所蔵の答礼人形と大きく異なる。

ミス岩手は 9 月 20 日に来県（「岩手日報」9 月 23 日付）、24 日から以下により各地でお披露目が行われた（「岩手日報」9 月 23 日・24 日付）。

9 月 24 日：盛岡・商工館／仁王、城南、厨川、仙北 4 校の女生徒参観割当日
25 日：盛岡・商工館／下の橋、桜城、附属 3 校の女生徒
26 日：盛岡・商工館／一般人 男子児童
28 日：福岡
29 日：一戸
30 日：沼宮内
10 月　1 日：日詰
2 日：花城

3日：黒沢尻
4日：水沢
5日：前沢
6日：一関

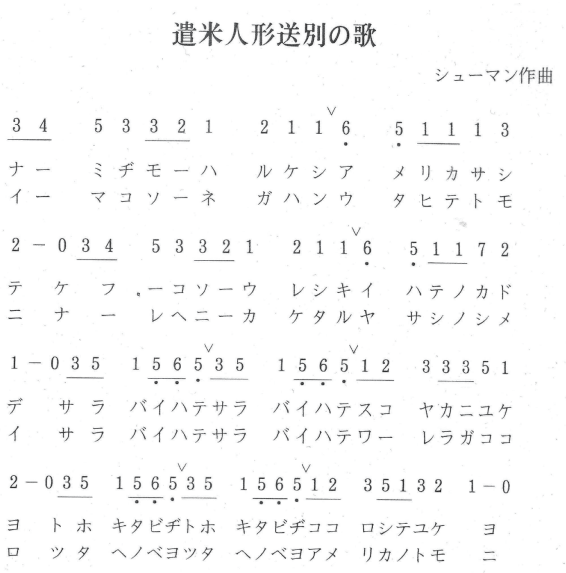
この展観に選ばれた小学校は友情人形の分配先と考えられる。23日付の記事には盛岡と福岡、花城、黒沢尻、水沢、一関の6か所で開催とあるが、翌24日付の記事で一戸、沼宮内、日詰、前沢の4ヶ所が追加されている。穿った見方であるが、この展観で募金を集めようとしたのではなかろうか。



『岩手大学教育学部附属小学校百周年記念誌』p99(1977)より
代表として送別の言葉の述べる女生徒

展観後は10月18日15時に盛岡市内丸の女子師範学校講堂で以下の次第により送別会が開催された(「岩手日報」10月18日・19付)。

開会の辞（学務課長）
君が代合唱
送別の辞（得能知事）
遣米人形の趣旨（学務部長）
祝辞（来賓代表 久保川女師校長、シュレーヤー下ノ橋教会宣教師）
送別の言葉（女師校児童代表）
送別の歌（市内6学年女生徒）
閉会の辞（学務課長）



遣米人形送別の歌

（一）
浪路も遥けし、アメリカさして
今日こそうれしき
『岩手』の首途
さらば『岩手』、さらば『岩手』
すこやかにゆけよ
遠き旅路　遠き旅路
心してゆけよ。

（二）
今こそ願はん歌ひてともに
汝へかけたる
やさしの使命
さらば『岩手』、さらば『岩手』
われらが　こころ
伝へのべよ、伝へのべよ
アメリカの　友に。

（岩手県教育研究所発行『岩手教育』第5巻第7号（1927.7）より）

この時の送別の歌は岩手県教育研究所発行の『岩手教育』第５巻第７号（1927.7）に歌詞と数字譜が収録されている。また、10月19日付「岩手日報」においても「波路はるけくアメリカさして、けふこそ嬉しい岩手の門出」と歌詞の一部が引用されている。

送別会を終えた翌20日、ミス岩手は県庁学務課に守られ国際日本児童親善協会のもとへ旅立った。



波路はるけくアメリカさして
けふこそ嬉しい岩手の門出
可愛い〳〵代表がお別れの歌を合唱
きのふ女師で華々しく擧げられた
岩手鈴子さんの送別會

我等の　メッセンヂャー
ドウル岩手鈴子さんの送別會は十八日午後三時から内丸女子師範學校講堂に擧げられた、肝煎役の縣庁のお役人や學校の先生達が笑顔の中に立ち働いている中を仙北、厨川、城南、附屬、櫻城、下の橋、仁王と千三百の代表兒童が繰り込んでくる態は繪の樣な日米親善の縮圖である、

定刻來賓
得能知事夫人、栗田學務部長、春日盛中、菅野高女、久保川女師、安吉主事、佐藤愛婦主事、藤根盛口、三田岩女の各中學校長及市内各小學校長、下の橋教會宣教師シューレーヤー氏等

着席と共に田中學務課長の開會のあいさつがあって會場を埋めた口女達の君ヶ代合唱あり、知事代理として田中學務課長の平和の使者を送るの言葉がありついでに久保川女師校長の來賓祝辭及びシューレーヤー氏の所感演説がある、何れも感激にみちたあいさつで他では見られない力がこもってゐる。兒童側を代表して女師附屬校の田口秋子さんが可愛い姿を壇上に現はして私達の可愛い鈴子さん

私達はこんどあなたを平和のお使として遠い〳〵アメリカに御送りする事になりました。あちらの皆さんといつまでも〳〵仲よくしてやって下さい。

それだけ申し上ておわかれの言葉と致します

と真心からの挨拶を述べる。壇の上に飾られた平和の使はつぶらな瞳を滿場に輝かせる折り柄起こる送別の歌

波路はるけくアメリカさして、今日こそうれしき岩手の門出

が合唱される、代表兒童千三百の心からの餞けなのだ。來賓米人シュレーヤー氏夫妻の顔には感激の涙が光る、幼き人達ははるけき萬里の旅路幸あれと、かあゝ使節の前途を祝ふ。かくして三時四十分田中學務課長の閉會の挨拶で意義深い送別會は和やかに幕を閉ぢた。尚ミス岩手は來る二十日學務職員に護られ文部省内の兒童親善協會の人達に抱かれる事になった

送別会開催のレポート
「岩手日報」1927年１０月１９日朝刊３面
〔㈱岩手日報社 画像提供〕

4　答礼人形の今





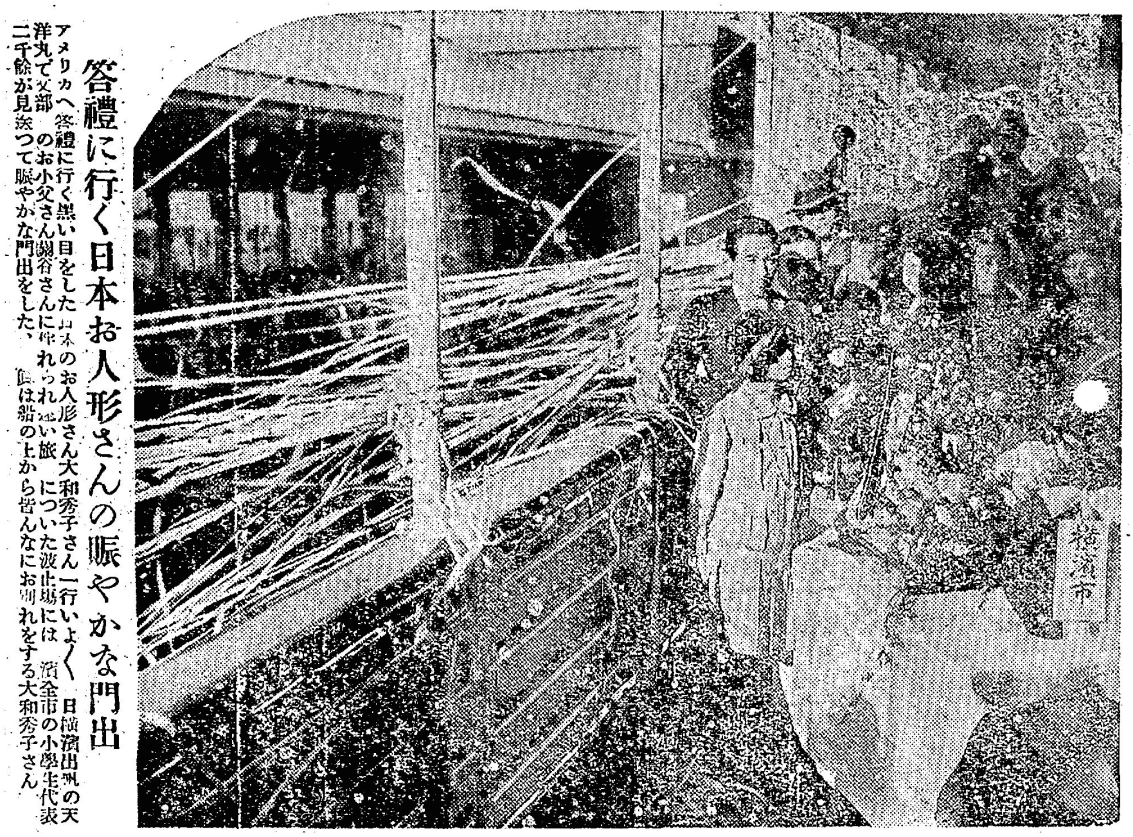
1927年11月に開催された答礼人形の送別会
〔渋沢史料館 画像提供〕

道府県等を代表する58体の日本人形は、地元でのお披露目を終え国際日本児童親善協会に再集結した。

そして、神宮外苑の日本青年館での盛大な送別会を終えた1927年11月10日、ミス岩手を含む58体の答礼人形は横浜港を離れ同25日にサンフランシスコへたどり着いた。

その後は日本と同様にアメリカ各地の展覧会や歓迎会に出品され好評を博したようである。この過程で多くの答礼人形が取り違えられたまま、各州の施設へ引き渡されたという。

ミス岩手もそのひとつ。同じ橙色の着物を身に着けていた大分県代表の答礼人形「ミス大分」（マサチューセッツ州スプリングフィールド科学センター所蔵）と入れ替わったであろうことが指摘されている。



答禮に行く日本お人形さんの賑やかな門出

アメリカへ答禮に行く黒い目をした日本のお人形さん大和秀子さん一行いよ〳〵日横濱出帆の天洋丸で父部のお小父さん關谷さんに伴れられ樂しい旅についた波止場には沼金市の小學生代表二千餘が見送つて賑やかな門出をした、彼は船の上から皆んなにお別れをする大和秀子さん

「岩手日報」1927年11月12日夕刊1面　〔㈱岩手日報社 画像提供〕

5　さいごに



12月にワシントンで行われた答礼人形の歓迎会
〔横浜人形の家 画像提供〕



サンフランシスコの金門学園に並べられた答礼人形
〔横浜人形の家 画像提供〕

日米人形交流からおよそ 100 年が経過した現在、アメリカの地へ旅立った答礼人形は 58 体中 47 体の所在が確認できている。

岩手県を代表してアメリカへ旅立ったミス岩手もアラバマ州バーミングハム公立図書館で大切に保管されている。

また、もともとはミス岩手であったろうミス大分もマサチューセッツ州スプリングフィールド科学センターにあり、1996 年には大分県への里帰りを果たしたという。

宣教師・シュレーヤー家と岩手

人形交流の行事に参加したギルバート・シュレーヤ（1897-1980）とコーネリア（1899-1993）夫妻は宣教師として 1922 年に来日。その後、盛岡善隣館（Morioka Christian Education Center）の創設に携わり、盛岡の地で児童教育や慈善事業などに尽力した。しかし、真珠湾攻撃から間もない 1941 年 12 月 21 日にスパイ容疑で逮捕され、アメリカへの帰国を余儀なくされた。

夫妻のご息女・エヴェリン氏とともにミス岩手の送別会へ出席した時のことを、コーネリア氏は次のように記録している。

> 美しい日本人形が友情と感謝の返礼として米国に送られた。米国の子どもたちへの返礼人形の 1 体として、盛岡市から送られる日本人形『岩手鈴子』さんの送別会に、市内 7 校から 1300 人の小学生、教師、校長先生、県庁職員とともに、ギルバート、エヴェリン、そして私の 3 人が岩手県女子師範学校の講堂で一堂に会した。ギルバートは祝辞を頼まれ、岩手鈴子さんを花婿に会いに行く花嫁にたとえ、ともに幸せに過ごせるように、と祈った。さらに、鈴子さんを岩手からの人形大使と位置づけ、安全な旅と米国での幸せな人生を願った。1927 年 10 月 19 日の新聞には、私たちの真の人形である生後 11 ヶ月のエヴェリンを抱いて送別会に出席している写真と記事が掲載された。

戦後再び日本へ戻り岩手で暮らしたシュレーヤ夫妻。長くミス岩手の行方を気遣っていたコーネリア氏により、アメリカの地で健在であることが 61 年ぶりに確認された。

（資料提供・翻訳 コーネリア会）

ミス岩手（岩手鈴子）

名　称：岩手鈴子
※1927 年 10 月 18 日付「岩手日報」に「香ゆかしき鈴ランの花に因んで」と名前の由来が書いてある。
人形師：岩村松乾斎（日本へ帰国しお直しした折りに判明）
所　在：米国アラバマ州バーミングハム公立図書館
附属品：人形台（現用は新作）、日傘、調度品、岩手県在住の児童が書いた手紙など
備　考：人形本体のみ大分県代表の答礼人形「ミス大分」（マサチューセッツ州スプリングフィールド科学センター所蔵）と取り違えられた可能性がある。なお、人形台に「光龍齋作」と銘があり、元の「ミス岩手」は二代目光龍斎の手によるものであった可能性がある。
2015 年の修復は顔と手足の汚れ落としと上塗り、左腕の取り付け、両足膝の金具の取り付け、左手首及び左足親指の亀裂の補填、首のぐらつき、眉毛の書き直し、口紅ひきが行われた。






岩手縣
MISS IWATE

附属品の詳細



〔㈱吉徳顧問 青木 勝 氏　写真提供〕

昭和２年当時を伝える新聞記事（「岩手日報」 1927 年 9 月 23 日付夕刊 2 面）に「鏡台、日傘、箪笥、長持、ポックリ下駄、麻裏草履、ボンボリの嫁入道具」とあるが、そのすべてが現存している。また、同記事に添えられた写真の調度類に光琳五三桐の紋を確認できるが、現存するものも同じ文様である。

これらの調度品は他の答礼人形の道具類と仕様が同じであり、人形とともに準備されたものとわかる。高岡美知子『人形大使 もうひとつの日米現代史』（日経 BP 社 2004）によれば、乗船切符とパスポートはなく、「ミス岩手」出発前と送別会の様子の写真とがあるという。

以下、附属品を個別に紹介していく。

ぽっくり下駄	草履	下駄
		

ぽっくり下駄裏に「東京 髙島屋 特製」シール、草履裏に「東京 髙島屋 特製」シールと「KOCHO MADE IN TOKYO」の陽刻、下駄は無銘。下駄は他の履物より一回り大きく、ミス岩手用に調製したものでない可能性がある。岩手県は桐下駄の産地であり、お土産として携行した可能性がある。

日傘





ぼんぼり



人形



茶道具一式（茶会パンフレットを含む）





酒器



湯冷ましに「清水」、茶碗に「五山製」。茶箱に「清水市港町　一茶堂」の銘。鶯徳利底面に「実用案新案登録五八九七八号六九一三六 清水焼 玉穂」。

調度品（箪笥、長持、挟箱、鏡台、針箱の揃い）





当初の人形台



ミス岩手専用のケース



人形台表に「岩手縣 MISS IWATE」の金属板、下に「東京雛人形卸商組合 光龍齋作／THE TOKYO DOLL WHOLESALE TRADERS' ASSOCIATION」の貼り紙あり。
人形台背面にある木箱は装身具等を収納するためのもの。蓋裏面に「Y.TANAKA,LACQUER WARE MAKER」の貼り紙あり。

※「光龍齋」は滝澤光龍斎か。二代目光龍斎は答礼人形の原型を彫った人物である。

岩手県から送られた手紙

1　差出人

1927 年 10 月 20 日付「岩手日報」朝刊 2 面に「県下各地児童から託された二十三通のお手紙と、お土産をたづさへ」、翌 21 日にアメリカへと旅立つミス岩手の紹介記事がある。また、小学校を代表して手紙を書いた女生徒等の名前が 31 校分記されている。

① 一戸（浪岡いし）　② 福岡（山本さだ）　③ 浄法寺（田中よね）　④ 中野（佐々木とみ）
⑤ 女子師範附属（盛岡彰子）　⑥ 厨川（吉田きくゑ）　⑦ 仙北（太田くに）　⑧ 盛岡（髙橋つよ）
⑨ 城南（久保川静子）　⑩ 徳田（菊池敏子）　⑪ 日詰（作山欣子）　⑫ 上平沢（斎藤えい）
⑬ 花城（宮沢礼）　⑭ 花巻（菊池政子）　⑮ 前沢（文子）　⑯ 大原（金野勝子）
⑰ 一関（及川さよ）　⑱ 藤沢（佐藤紀子）　⑲ 平泉（千葉妙子）　⑳ 岩泉（中村きぬ）
㉑ 山田（木村さだ）　㉒ 遠野（今野せつ）　㉓ 大槌（蟇目三枝）　㉔ 釜石（大和田そめ子）
㉕ 大船渡（村上きんよ）　㉖ 盛（千葉美恵）　㉗ 高田（大坂いな子）　**㉘ 水沢（川井八重子）**
㉙ 佐倉河（及川あやめ）　㉚ 宮古（宮古小学校児童一同）　㉛ 涌津（岩淵つや）

このうち、バーミングハム公立図書館では現在 28 通の手紙を所蔵している。【表 1 参照】

上記 No.28～31 の水沢、佐倉河、宮古、涌津 4 校の手紙は確認できないが、渡米時に携行させられなかった可能性もある。

No.	封筒の表書き	差出人	
1	米国のお友達へ	岩手県二戸郡	一戸尋常高等小学校
2	米国のお友達へ	岩手県二戸郡福岡町	福岡尋常高等小学校
3	アメリカ合衆国の親愛なる御友達の皆様へ	岩手県二戸郡浄法寺町	浄法寺尋常高等小学校
4	米国の御友達へ	岩手県岩手郡中野村	中野尋常高等小学校
5	親愛なるアメリカの皆様	大日本帝国岩手県盛岡市	女子師範学校附属小学校
6	Dr.Sidney L.Gulick 105 East 22st. NewYorkCity N.Y U.S.A	岩手県盛岡市	厨川尋常高等小学校
7	親愛なる亜米利加の友へ	岩手県盛岡市	仙北尋常小学校
8	親愛なる米国のお友達おもとに		盛岡尋常高等小学校
9	北米合衆国少年少女皆様	岩手県盛岡市	城南小学校
10	アメリカのお友達へ	岩手県紫波郡	徳田小学校
11	米国のお友達へ	日本岩手県紫波郡日詰町	日詰尋常高等小学校
12	米国の御友達へ	岩手県紫波郡志和村	上平沢小学校
13	親愛なるアメリカのお友達へ	岩手県稗貫郡	花城尋常高等小学校
14	米国の御友達へ	岩手県稗貫郡花巻町	花巻小学校
15	私の敬愛するお友達の皆様　お許へ	岩手県胆沢郡前沢町	前沢尋常高等小学校
16	米国の御友達へ	岩手県東磐井郡大原町	大原尋常高等小学校
17	親愛なる友へ	岩手県西磐井郡一関町	一関尋常高等小学校

18	米国のお友だちへ	岩手県東磐井郡藤沢村	藤沢尋常高等小学校
19	米国の子供さん達へ	岩手県西磐井郡平泉村	平泉尋常高等小学校
20	なつかしい米国の御友達へ	岩手県下閉伊郡岩泉町	岩泉小学校
21	米国のお友達へ	岩手県下閉伊郡山田町	山田尋常高等小学校
22	米国のお友だちへ	岩手県上閉伊郡遠野町	遠野尋常高等小学校
23	米国の御友達へ	岩手県上閉伊郡大槌町	大槌尋常高等小学校
24	アメリカのお友達へ	岩手県上閉伊郡釜石町	釜石尋常高等小学校
25	アメリカのお友だちへ	岩手県気仙郡	大船渡尋常高等小学校
26	亜米利加のお友達へ 副	岩手県気仙郡	盛尋常高等小学校
27	米国のお友達へ（２通）	岩手県気仙郡	高田尋常高等小学校

表１　ミス岩手に添えられた手紙一覧（バーミングハム公立図書館所蔵）

2　内容

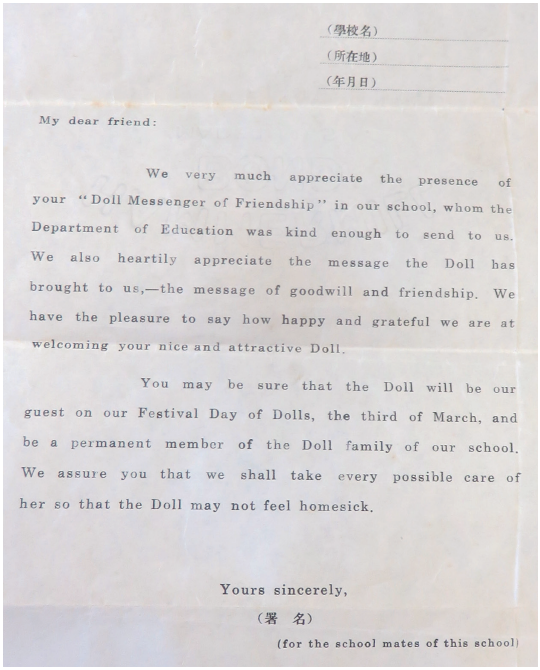
奥州市立江刺愛宕小学校にシドニー・ギューリック銘の「人形を受取られる方へ」という一紙物と手紙の書式見本がある。これに「こちらの子供の喜ぶ物を申上げますと貴女がたから御手紙を戴くことです。英語でも日本語でもかまいません。（中略）其の御手紙をもし日本の美しい巻紙や絵のついた紙などに書いて下さらば」とあり、手紙による御礼を強く勧める内容となっている。

バーミングハム公立図書館が所蔵する手紙はこのギューリックの説明に順い、友情人形が分配された学校に在籍する少女の一人（宮古市は例外）が代表して認めたものと考えられる。

手紙には桜咲く日本へ人形を贈ってくれた米国少女への感謝の気持ちが表現されている。また、お礼として日本から贈る人形が米国少女に受け入れられ、日米の友情が長く続くことを願う少女の気持ちが率直に綴られている。

なお、バーミングハム公立図書館所蔵の手紙からは、新たに６校の友情人形の名が判明した。

○ 仙北尋常小学校「ブラン」
○ 盛岡尋常高等小学校「オーバルラパート」
○ 日詰尋常高等小学校「ベッテーメリー」
○ 花巻小学校尋常科「ベッツィー」
○ 大原尋常高等小学校「ルーフフレンズ」
○ 平泉尋常高等小学校「メリー」


（學校名）
（所在地）
（年月日）

My dear friend:

We very much appreciate the presence of your “Doll Messenger of Friendship” in our school, whom the Department of Education was kind enough to send to us. We also heartily appreciate the message the Doll has brought to us,—the message of goodwill and friendship. We have the pleasure to say how happy and grateful we are at welcoming your nice and attractive Doll.

You may be sure that the Doll will be our guest on our Festival Day of Dolls, the third of March, and be a permanent member of the Doll family of our school. We assure you that we shall take every possible care of her so that the Doll may not feel homesick.

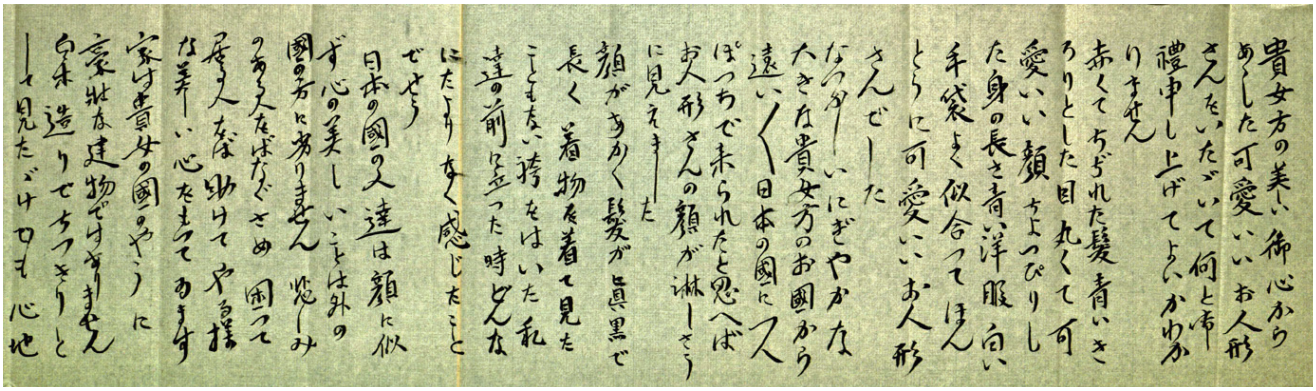
Yours sincerely,
（署　名）
(for the school mates of this school)

手紙の書式見本
〔奥州市江刺愛宕小学校所蔵〕

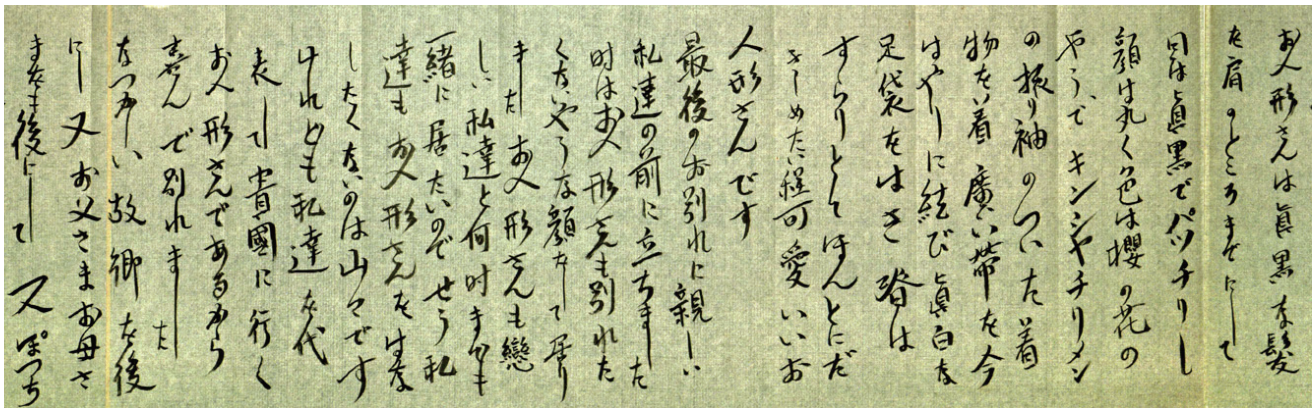
その他、福岡尋常高等小学校児童の手紙には、ミス岩手の着物の裾文様が「菊」であると書いてあった。バーミングハム公立図書館に伝わるミス岩手の着物は牡丹文様であり、先学諸氏が早くから指摘するように答礼人形の取り違えを示す記述とみられる。

以下に子供たちの手紙を掲出する。

差出人：岩手県二戸郡 一戸尋常高等小学校高等科第一学年生徒



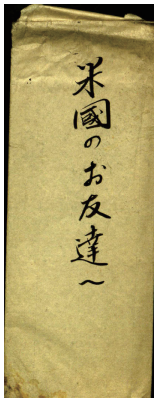
貴女方の美しい御心からおしたした可愛いお人形さんをいただいて何と御礼申し上げてよいかわかりません
赤くてちぢれた髪青いきろりとした目丸くて可愛い顔よつぴりした身の長き青い洋服白い手袋よく似合ってほんとうに可愛いお人形さんでした
なつかしいにぎやかな大きな貴女方のお国から遠い〳〵日本の國に又ぽつちで来られたと思へば其形さんの顔が淋しそうに見えました
顔がちかく髪が眞黒で長く着物を着て見たこともない袴をはいた私達の前に立った時どんなにたよりなく感じたことでせう
日本の國の人達は顔に似ず心の美しいことは外の國の方に劣りません　悲しみのある人をばなぐさめ困って居る人をば助けてやる様な美しい心をもってゐます
定めし貴女の國のやうに豪壮な建物ではありませんが白木造りでさつぱりと一寸見たばかりも心地よく　さうして内には歩くとスウ〳〵と音のする青い疊が一面にしかれて氣持ちです
裾までとゞく長い振り袖のついた着物を着て廣い大きな模様のついた帯を結び眞白な足袋をはいて下駄をはいて歩くのも日本式の風俗です
歩くとサツ〳〵と音のする下駄がありますそれは道のかわいた時すゝものですそれから足駄とふものもあります
齒の高さ二寸位ですさうして道の悪い時にはくものです　すくと　カラコロ〳〵と音がします
花の王様である櫻の花が春のまだ淺い時にフワリとした雲の様に山の裾に咲いてゐるのはほんとに可愛いいものです
こうした私達の國から親しい　アメリカのお嬢さん方にお人形さんを贈ります



お人形さんは眞黒な髪を肩のところまでたらして眞黒でパツチリした目は丸く色は櫻の花のやうでキンキヂリメンの振り袖のついた着物を着廣い帯を今はやりに結び眞白な足袋をはき着物はすらりとほんとにただほれぼれする程可愛いいお人形さんです
最後のお別れに親しい私達の前に立ちました時はお人形さまも別れたくないやうな顔をして居りました　お人形さんも戀しい私達と何時までも一緒に居たいのでせう私達もお人形さまをはなしたくないのは山々ですけれども私達を代表して貴國に行くお人形さんであるからまんで別れました
なつかしい故郷を後に又お父さまお母さまを後に一人ぼつちで長い苦しい汽車や汽船の旅を終へて夢にも見たことのない貴女方のお國に着くことでせう
そうしたら誰も頼る人がなく唯日本のことを考へて泣くばかりでせう　どうぞそこを察して可愛がつて下さいませ

昭和二年十月
岩手縣二戸郡
一戸尋常高等小学校　高一
浪岡イシ

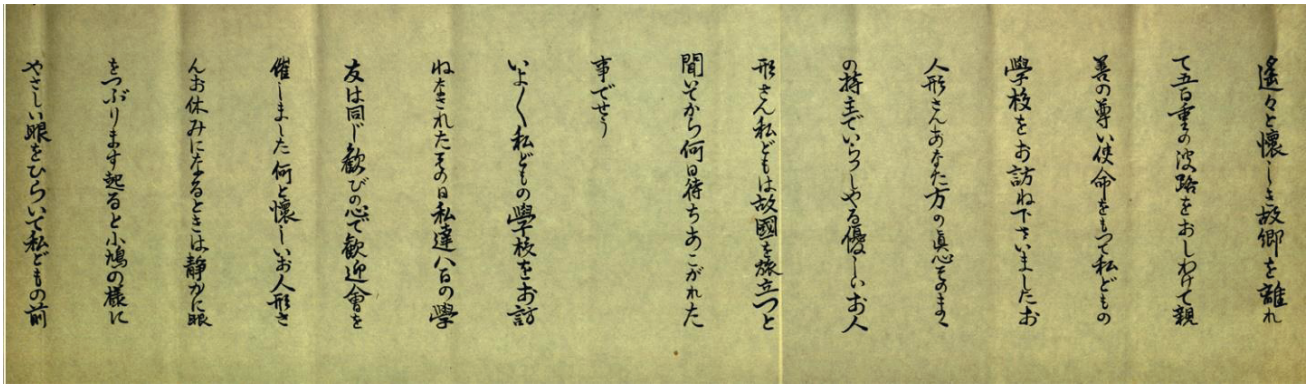
アメリカのお友達へ

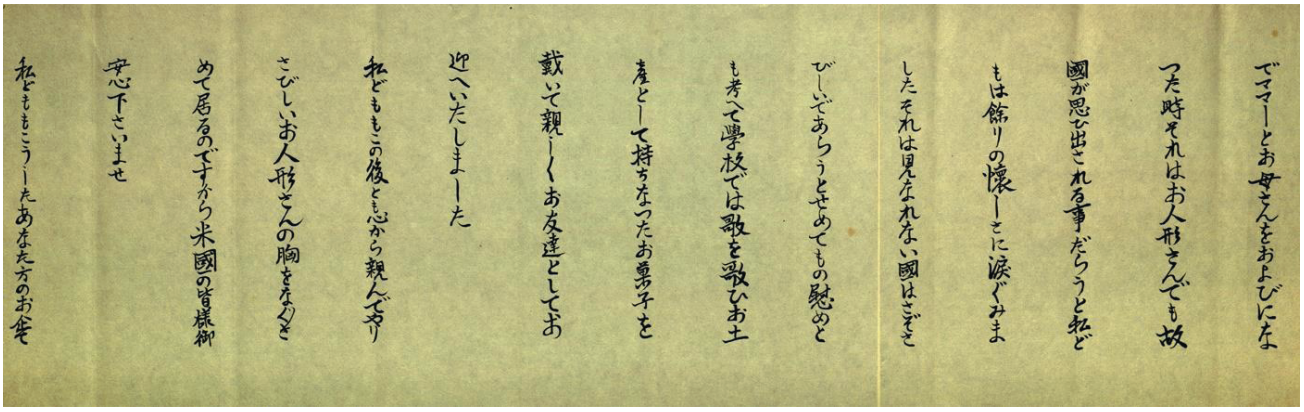


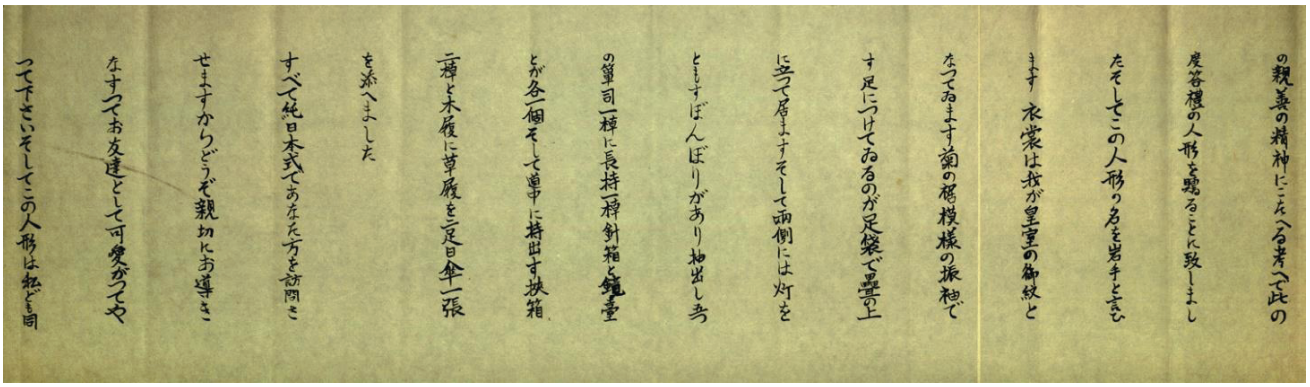
米國のお友達へ

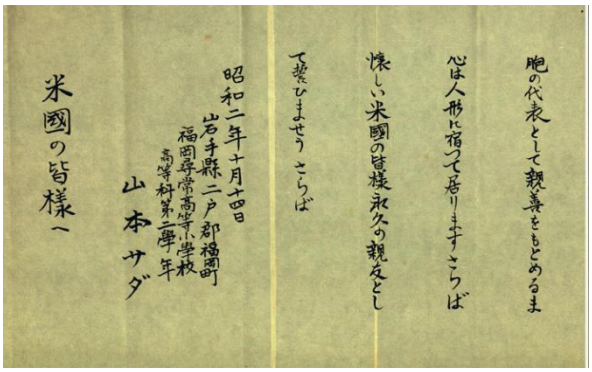
差出人：岩手県二戸郡福岡町 福岡尋常高等小学校高等科第二学年生徒

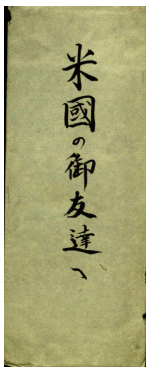
※ミス岩手の着物の裾文様を「菊」と書いている。


遙々と懐しき故郷を離れ
て五百重の波路をおしわけて親
善の尊い使命をもつて私どもの
學校をお訪ね下さいましたお
人形さんあなた方の眞心そのまゝ
の持主でいらつしやる優しいお人
形さん私どもは故國を旅立つと
聞いてから何日待ちあこがれた
事でせう
いよ〳〵私どもの學校をお訪
ねなされたその日私達八百の學
友は同じ歓びの心で歓迎會を
催しました何と懐しいお人形さ
んお休みになるときは靜かに眼
をつぶります起ると小鳩の様に
やさしい眼をひらいて私どもの前

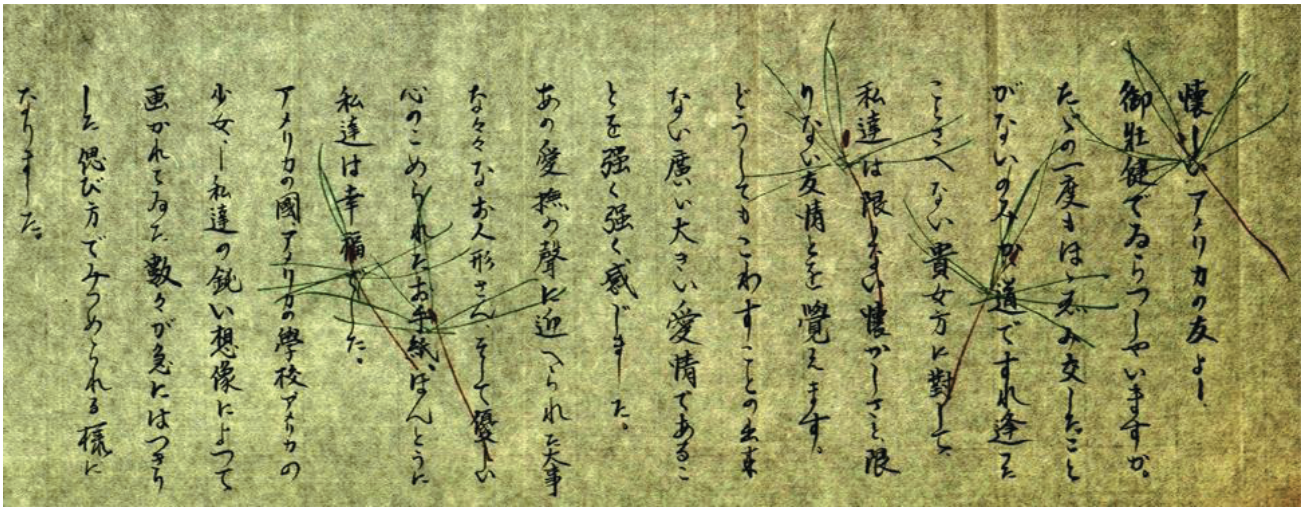

でママーとお母さんをおよびにな
つた時それはお人形さんでも故
國が思ひ出される事だらうと私ど
もは餘りの懐しさに涙ぐみま
したそれは見なれない國はさぞさ
びしいであらうとせめてもの慰めと
も考へて學校では歌を歌ひお土
産として持ちなつたお菓子を
戴いて親しくお友達としてお
迎へいたしました
私どももこの後とも心から親んでやり
さびしいお人形さんの胸をなぐさ
めて居るのですから米國の皆様御
安心下さいませ
私どももこうしたあなた方のお金

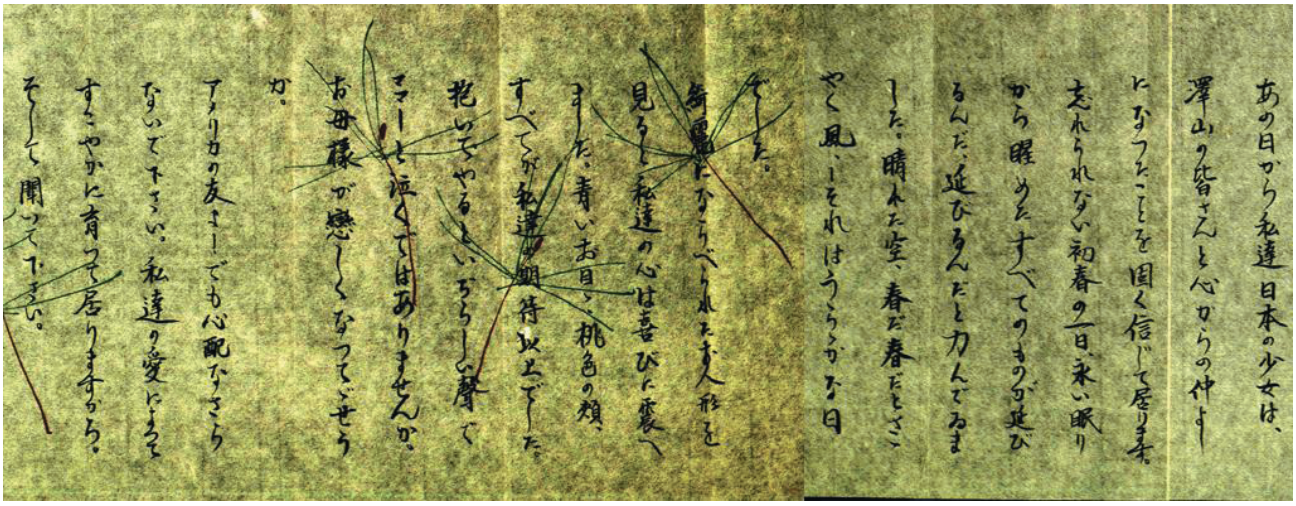

の親善の精神にこたへる考へで此の
度答禮の人形を贈ることに致しまし
たそしてこの人形の名を岩手と言ひ
ます　衣裳は我が皇室の御紋と
なつてゐます菊の裾模様の振袖で
す足につけてゐるのが足袋で疊の上
に立つて居ますそして兩側には灯を
ともすぼんぼりがあり抽出し為
の箪司一棹に長持一棹針箱と鏡臺
とが各一個そして箪中に持出す挾箱
二棹と木履に草履を二足日傘一張
を添へました
すべて純日本式であなた方を訪問さ
せますからどうぞ親切にお導き
なすつてお友達として可愛がつてや
つて下さいそしてこの人形は私ども同

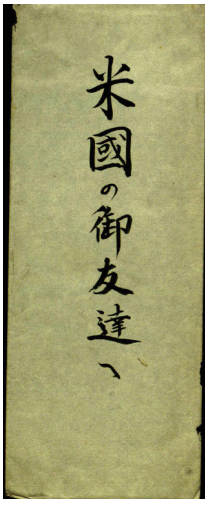

胞の代表として親善をもとめるま
心は人形に宿つて居ります さらば
懐しい米國の皆様永久の親友とし
て誓ひませう　さらば
昭和二年十月十四日
山岩手縣二戸郡福岡町
福岡尋常高等小學校
高等科第二學年
山本サダ
米國の皆様へ

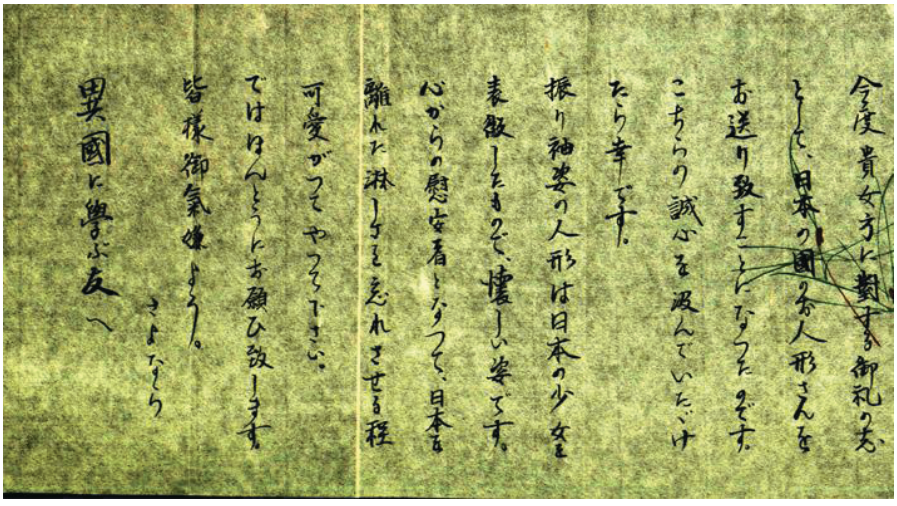

米國の御友達へ

差出人：岩手県岩手郡中野村 中野尋常高等小学校高等科第二学年生徒

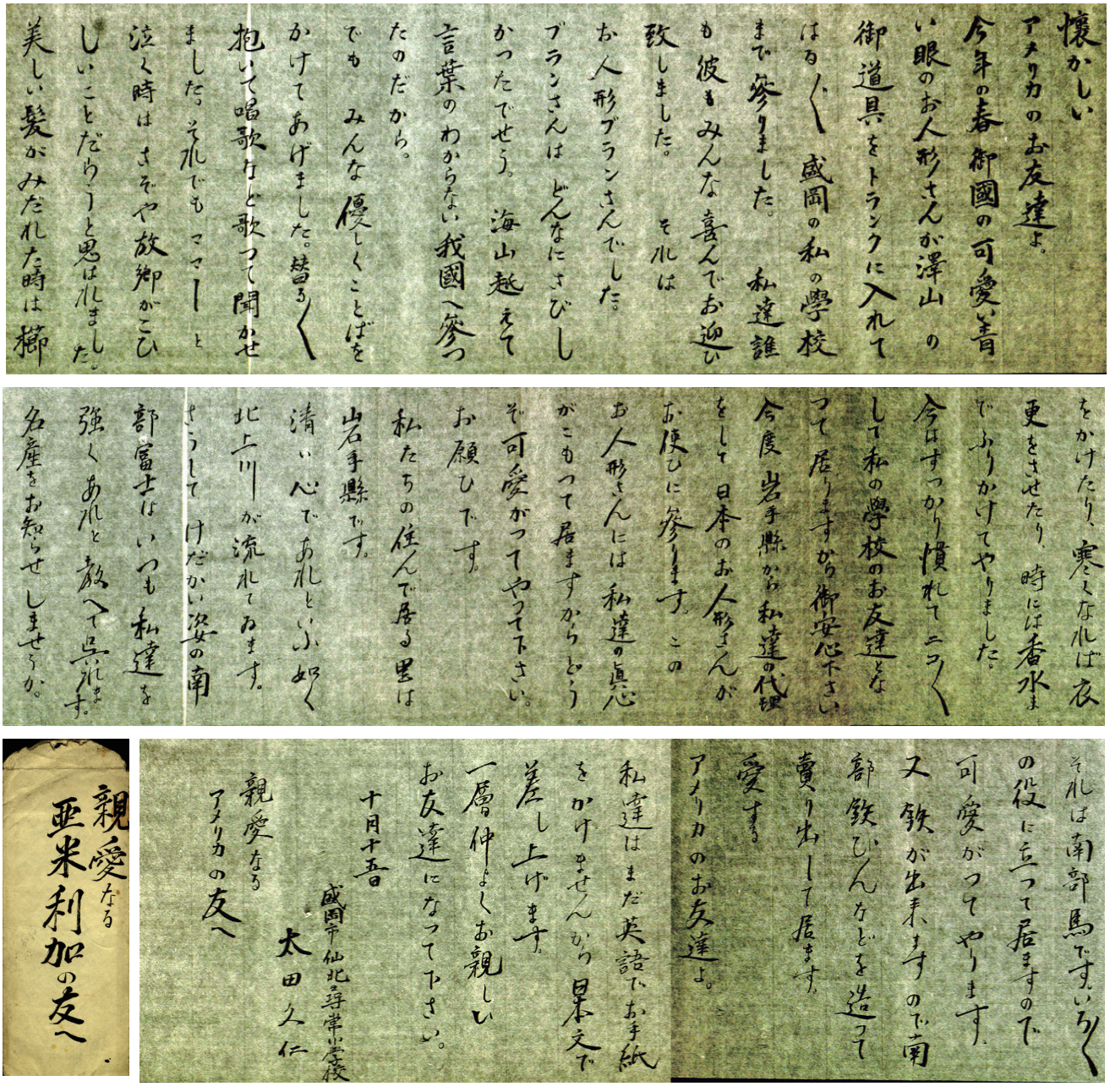

懐しいアメリカの友よ
御壯健でゐらつしやいますか。
たゞの一度もほゝ忍み交したこと
がないのみ道ですれ逢ひた
ことさへない貴女方に對して
私達は限りない懐かしさと限
りない友情とを覺えます。
どうしてもこわすことの出来
ない廣い大きい愛情であるこ
とを強く強く感じました。
あの愛撫の聲に迎へられた大事
な々々なお人形さん、そして優しい
心のこめられたお手紙、ほんとうに
私達は幸福でした。
アメリカの國、アメリカの學校アメリカの
少女、私達の鈍い想像によつて
画かれてゐた數々が急にはつきり
した偲び方でみつめられる様に
なりました。


あの日から私達日本の少女は、
澤山の皆さんと心からの仲よ
になつたことを固く信じて居ります。
忘れられない初春の一日、永い眠り
から醒めたすべてのものが延び
るんだ、延びるんだと力んでゐま
した。晴れた空、春だ春だとさ
やく風、それはうらゝかな日
でした。
御覧になりつゞられたお人形を
見ると私達の心は喜びに震へ
ました。青いお目、桃色の頬、
すべてが私達の期待以上でした。
抱いてやるといちらしい聲で
ママと泣くではありませんか。
お母様が戀しくなつてゞせう
か。
アメリカの友よ！でも心配なさら
ないで下さい。私達の愛によつて
すこやかに育つて居りますから。
そして聞いて下さい。


米國の御友達へ


今度貴女方に對する御礼の志
として、日本の國のお人形さんを
お送り致すことになつたのです。
こちらの誠心を汲んでいたゞけ
たら幸です。
振り袖姿の人形は日本の少女を
表徴したもので、懐しい姿です。
心からの慰安者となつて、日本を
離れた淋しさを忘れさせる程
可愛がつてやつて下さい。
ではほんとうにお願ひ致します。
皆様御氣嫌よう。
さよなら
異國に學ぶ友へ

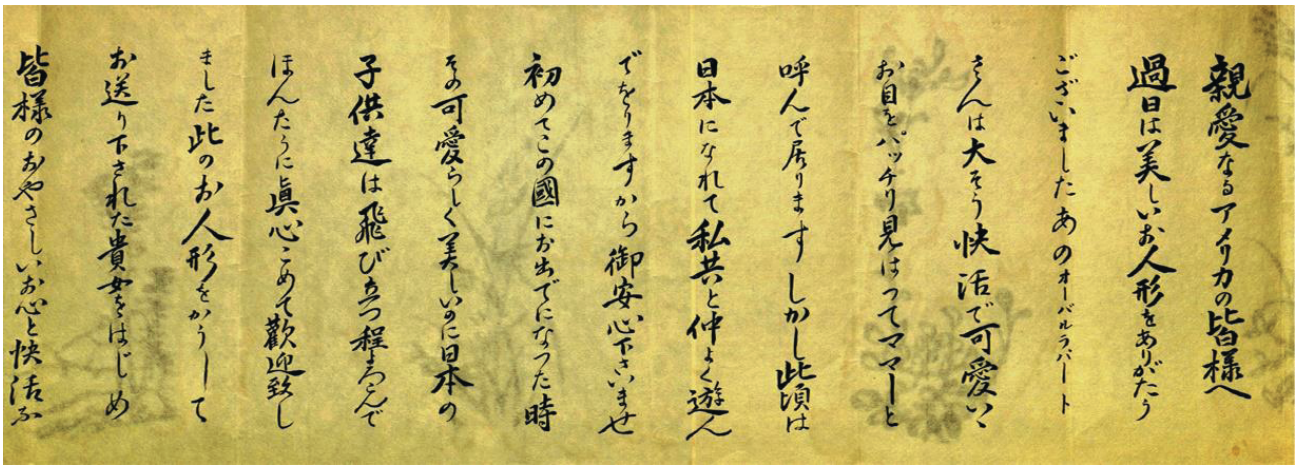
差出人：岩手県盛岡市仙北尋常小学校生徒



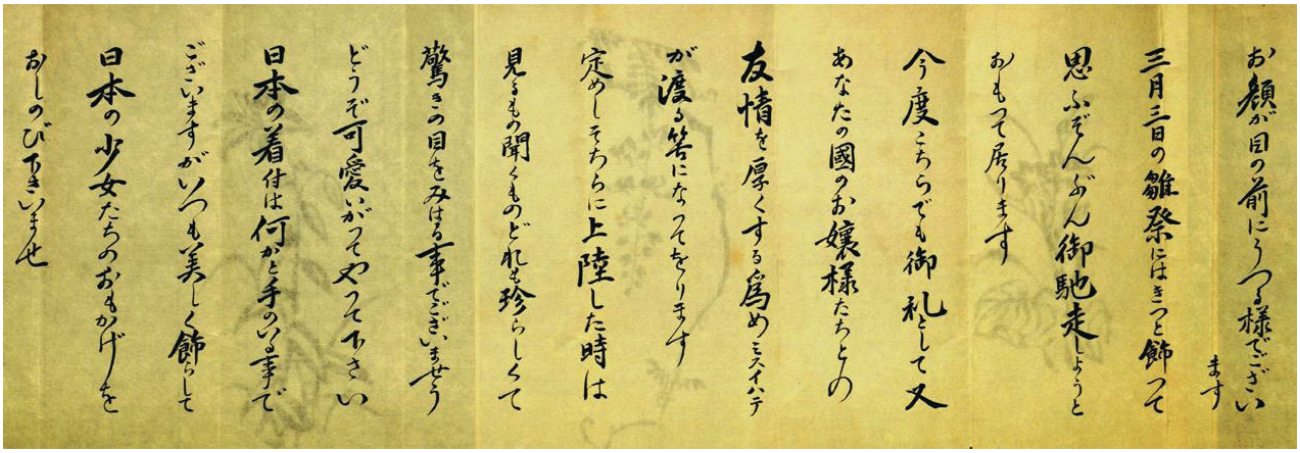
懐かしい
アメリカのお友達よ。
今年の春御國の可愛い眼のお人形さんが澤山の御道具をトランクに入れて遙々盛岡の私の學校まで參りました。私達誰も彼もみんなで喜んでお迎ひ致しました。それは
お人形ブランさんでした。
ブランさんはどんなにさびしかったでせう。海山越えて言葉のわからない我國へ參つたのだから。
でもみんな優しくことばをかけてあげました。替る〳〵抱いて唱歌など歌つて聞かせました。それでもママーと泣く時はさぞや故郷がこひしいことだらうと思はれました。
美しい髪がみだれた時は櫛をかけたり、寒くなれば衣更をさせたり、時には香水までふりかけてやりました。
今はすつかり慣れてニコ〳〵して私の學校のお友達となつて居りますから御安心下さい。
今度岩手縣から私達の代理をして日本のお人形さんがお使ひに參ります。この
お人形さんには私達の眞心がこもつて居ますからどうぞ可愛がつてやつて下さい。
お願ひです。
私たちの住んで居る里は
山岩手縣です。
清い心であれといふ如く北上川が流れてゐます。
そうしてけだかい姿の南部富士はいつも私達を強くあれと教へて呉れます。
名産をお知らせしませうか。
それは南部馬ですいろ〳〵の役に立つて居ますので
可愛がつてやります。
又鉄が出ますので南部鉄びんなどを造つて賣り出して居ます。
愛する
アメリカのお友達よ。
私達はまだ英語でお手紙をかけませんから日本文で差し上げます。
一層仲よくお親しいお友達になつて下さい。
十月十五
盛岡市仙北尋常小学校
太田久仁

親愛なる
亜米利加の友へ

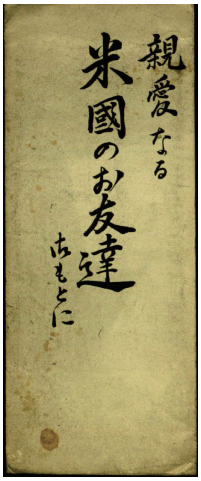
差出人：盛岡尋常高等小学校高等科第二学年生徒



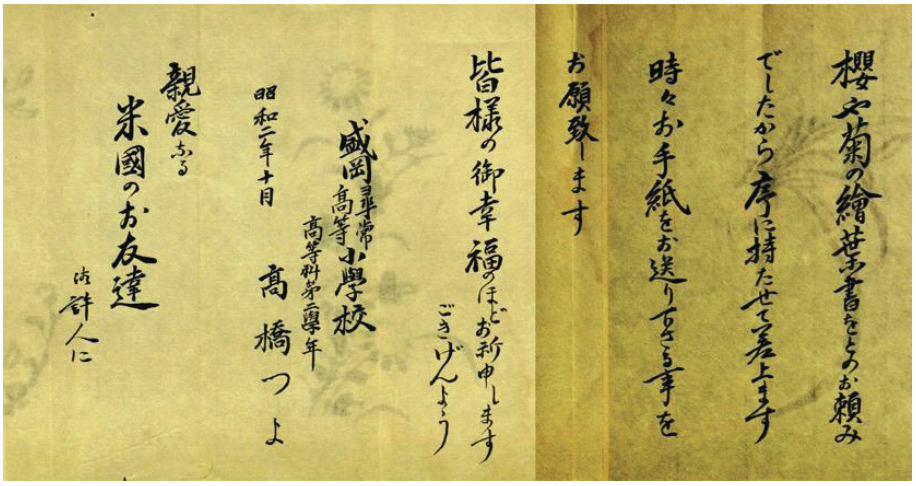
親愛なるアメリカの皆様へ
過日は美しいお人形をありがたうございましたあのオーバルラバート
さんは大そう快活で可愛いお目をパッチリ見はつてママーと
呼んで居ります　しかし此頃は
日本になれて私共と仲よく遊んでをりますから御安心下さいませ
初めてこの國におでになつた時
その可愛らしく美しいのに日本の
子供達は飛びあがる程よろこんでほんたうに眞心こめて歓迎致しました此のお人形をかうして
お送り下された貴女をはじめ
皆様のお心と快活ふ



お願が目の前にうつる様でございます
三月三日の雛祭にはきっと飾つて
思ふぞんぶん御馳走しようと
おもつて居ります
今度こちらでも御礼として又
あなたの國のお嬢様たちとの
友情を厚くする爲めミスハテ
が渡る筈になつてをります
定めしそちらに上陸した時は
見るもの聞くものどれも珍らしくて
驚きの目をみはる事でございませう
どうぞ可愛いがつてやつて下さい
日本の着付は何かと手のかゝる事で
ございますがいつも美しく飾らして
日本の少女たちのおもかげを
おしのびさせ下さいませ

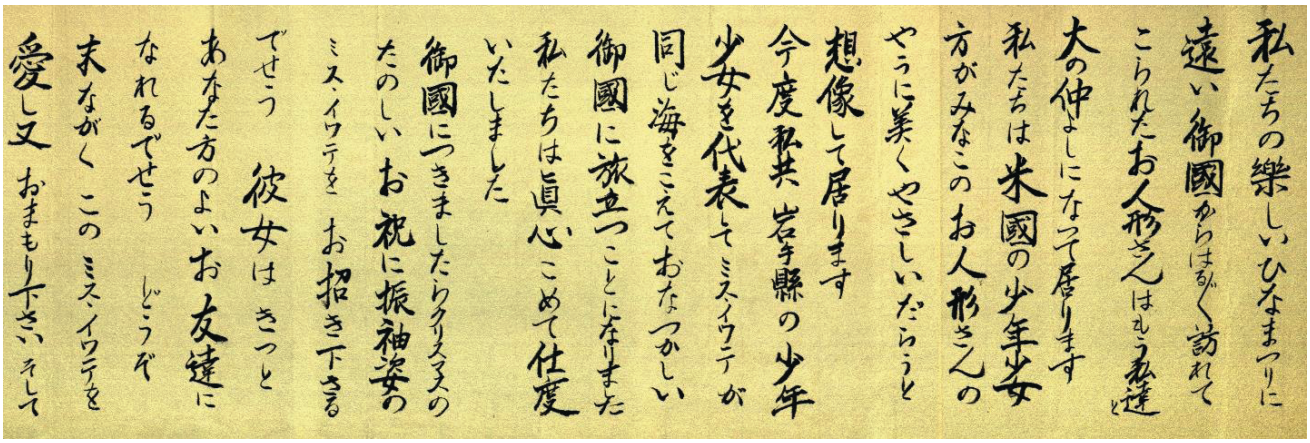


親愛なる
米國のお友達
皆もとに

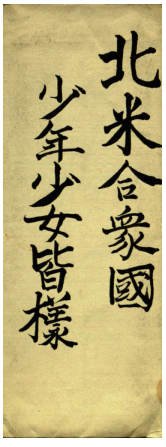


櫻や菊の繪葉書をとの御頼み
でしたから序に持たせて差上ます
時々お手紙をお送り下さる事を
お願致します
皆様の御幸福のほどお祈申します
ごきげんよう
盛岡高等小學校
高等科第二學年
昭和二年十月
高橋つよ
親愛なる
米國のお友達
皆様

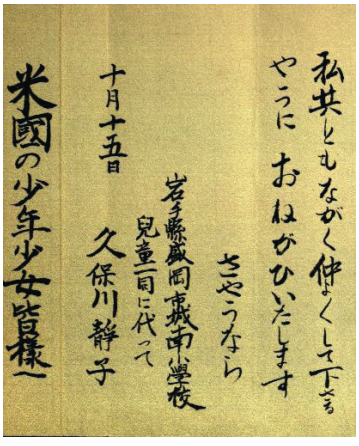
差出人：岩手県盛岡市城南小学校児童代表



私たちの樂しいひなまつりに
遠い御國からはるゞ訪れて
こられたお人形さんはもう私達と
大の仲よしになつて居ります
私たちは米國の少年少女
方がみなこのお人形さんの
やうに美くやさしいだらうと
想像して居ります
今度私共岩手縣の少年
少女を代表してミスイワテが
同じ海をこえておなつかしい
御國に旅立つことになりました
私たちは眞心こめて仕度
いたしました
御國につきましたらクリスマスの
たのしいお祝に振袖姿の
ミス・イワテをお招き下さる
でせう　彼女はきつと
あなた方のよいお友達に
なれるでせう　どうぞ
末ながくこのミス・イワテを
愛し又おまもり下さいそして

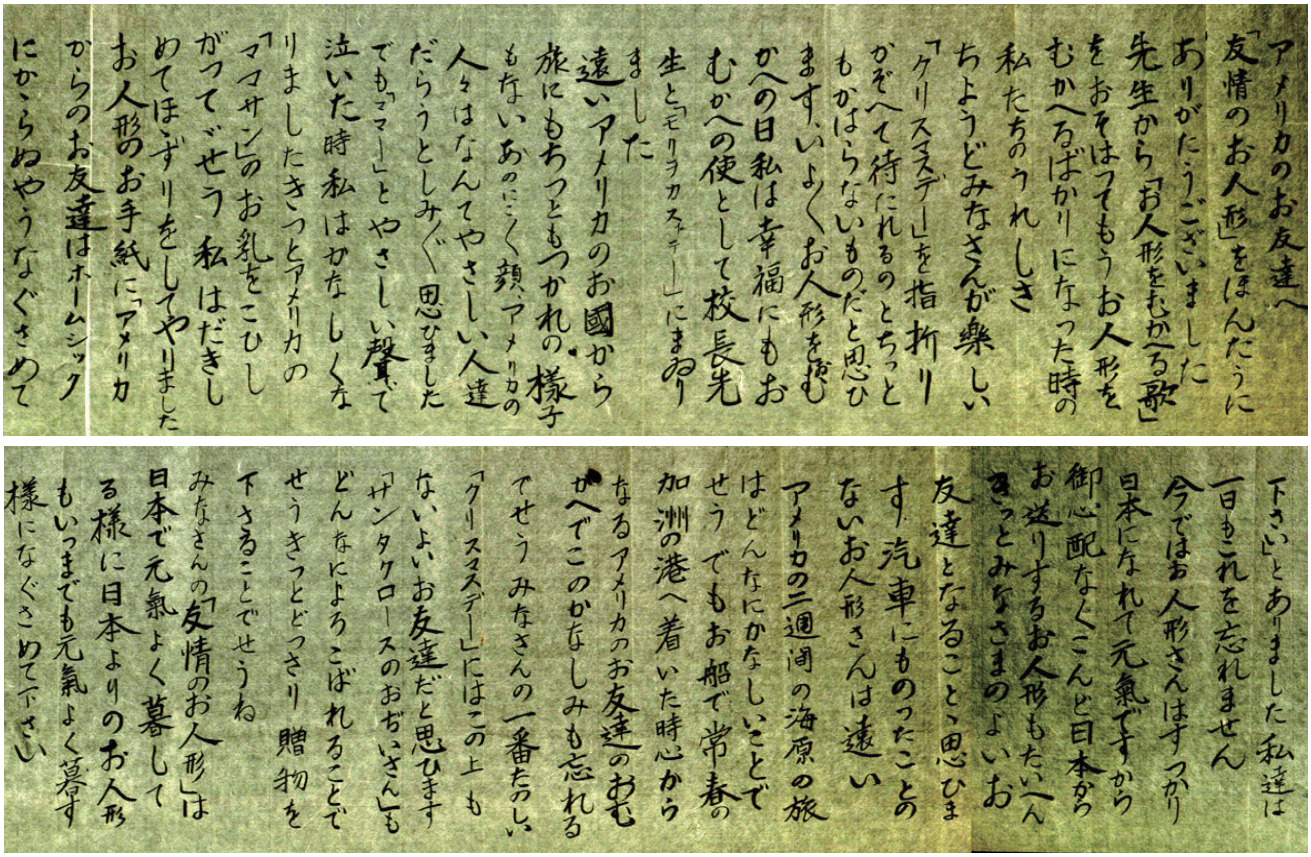


北米合衆國
少年少女皆様



私共ともながく仲よくして下さる
やうにおねがひいたします
さやうなら
岩手縣盛岡市城南小學校
兒童一同に代つて
十月十五日　久保川靜子
米國の少年少女皆様

差出人：岩手県紫波郡徳田小学校尋常科第四学年生徒



アメリカのお友達へ

「友情のお人形」をほんたうにありがたうございました

先生から「お人形をむかへる歌」をおそはつてもうお人形をむかへるばかりになつた時の私たちのうれしさ

ちようどみなさんが樂しい「クリスマスデー」を指折りかぞへて待にれるのとちつともかはらないものだと思ひます

いよいよお人形をむかへの日私は幸福にもおむかへの使として校長先生と「モリヲカステーション」にまゐりました

遠いアメリカのお國から旅にもちつともつかれの樣子もないあのにこく顏、アメリカの人々はなんてやさしい人達だらうとしみ〴〵思ひました

でも「ママー」とやさしい聲で泣いた時私はかなしくなりましたきつとアメリカの「ママサン」のお乳をこひしがつてゞせう　私はだきしめてほゞずりをしてやりました

お人形のお手紙に「アメリカからのお友達はホームシックにかゝらぬやうなぐさめてください」とありました私達は一日もこれを忘れません

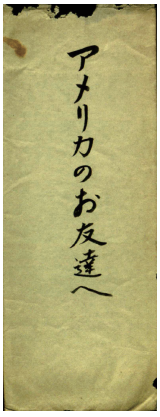
今ではお人形さんはすつかり日本になれて元氣ですから御心配なくこんど日本からお送りするお人形もたいへんよろこびなさまのよいお友達となること、思ひます

汽車にものつたことのないお人形さんは遠いアメリカの二週間の海原の旅はどんなにかなしいことでせうでもお船で常春の加洲の港へ着いた時心からなるアメリカのお友達のおもかへでこのかなしみも忘れるでせう

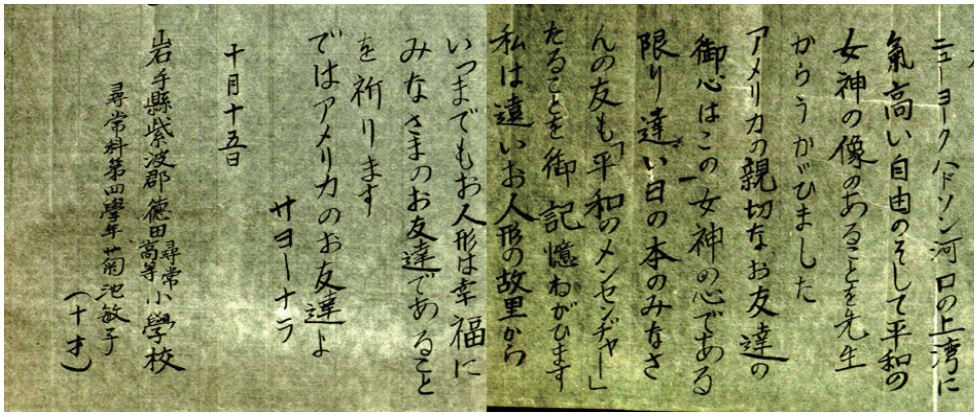
みなさんの一番たのしい「クリスマスデー」にはこの上もないよいお友達だと思ひます

「サンタクロースのおぢいさん」もどんなによろこばれることでせうきつとどつさり贈物を下さることでせうね

みなさんの「友情のお人形」は日本で元氣よく暮してる樣に日本よりのお人形もいつまでも元氣よく暮す樣になぐさめて下さい



アメリカのお友達へ



ニューヨークハドソン河口の上湾に氣高い自由のそして平和の女神の像のあることを先生からうかがひました

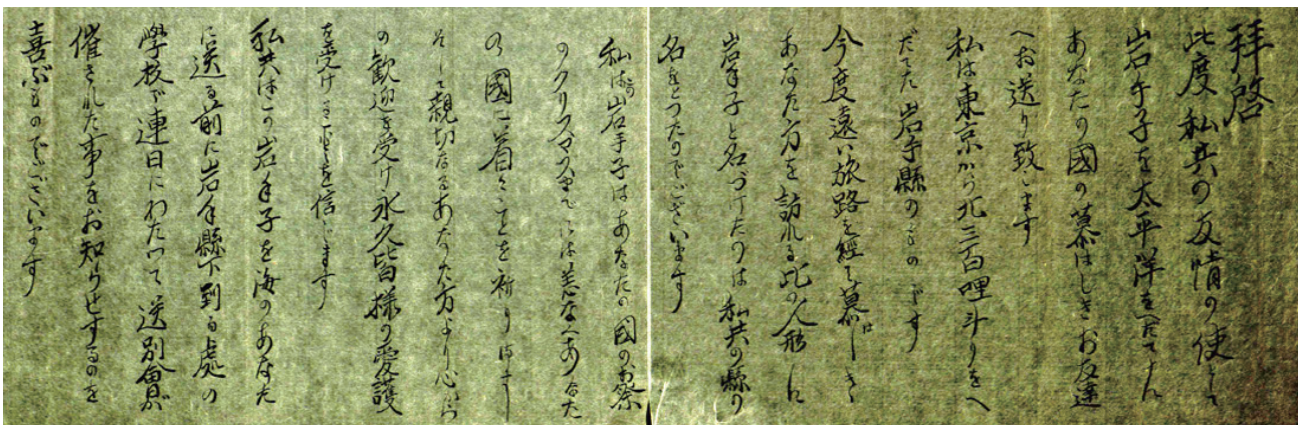
アメリカの親切なお友達の御心はこの女神の心である限り遠い日の本のみなさんの友も「平和のメンセンヂャー」たることを御記憶ねがひます

私は遠いお人形の故里からいつまでもお人形は幸福にみなさまのお友達であることを祈りますではアメリカのお友達よ

十月十五日

岩手縣紫波郡徳田尋常高等小學校
尋常科第四學年　菊池敏子
（十才）

差出人：日本岩手県紫波郡日詰町 日詰尋常高等小学校高等科第二学年生徒



拜啓

此度私共の友情の使として岩手子を太平洋を渡つてあなたの國の榮はしきお友達へお送り致します

私は東京から北三百哩許りを隔てゝ居ります岩手縣の一つの

だつた

今度遠い旅路を經て慕はしきあなた方を訪れる此の人形は

岩手子と名づけたのは私共の縣の名をとつたのでございます

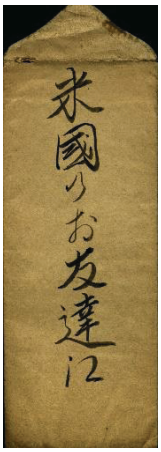
私は此の岩手子はあなた方の國のお祭のクリスマスの時には美しいあなた方の國に着くことを祈りつゝ

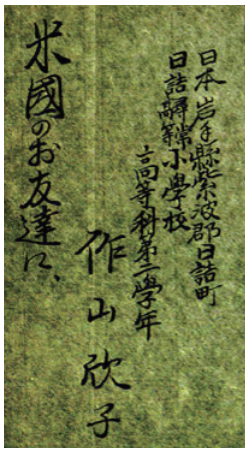
それで親切なあなた方より心からの歡迎を受け永久皆樣の愛護を受けることを信じます

私共はこの岩手子を海のあなたに送る前に岩手縣下到る處の學校で連日にわたつて送別會が催されました事をお知らせするのを喜ぶ次第でございます

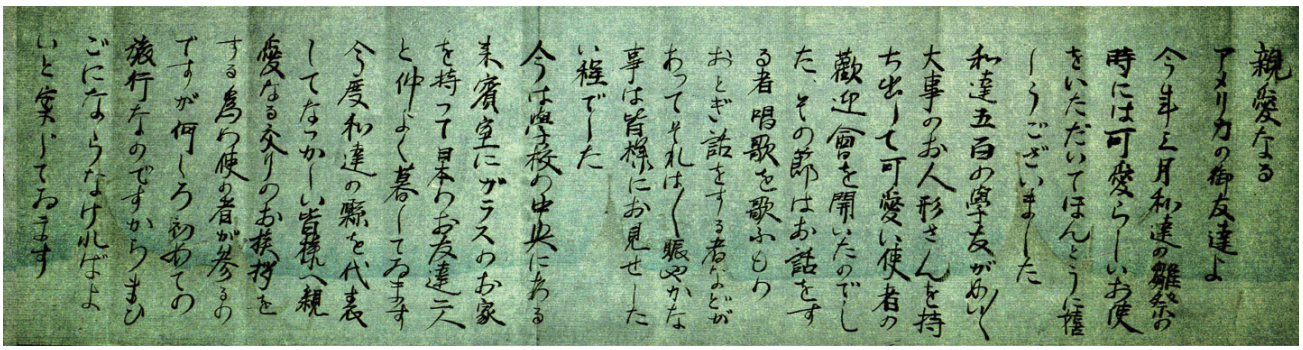
私共はこの岩手子を海のあなた
に送る前に岩手縣下到る處の
學校で連日にわたって送別會が
催された事をお知らせするのを
喜ぶものでございます
私共の學校では十月一日學校の
講堂で愈々出發する岩手子
を主賓として上壇に据ゑ更に
本年四月あなたの國から私國の
雛祭を見るためゐらしつた親善の
使者ベッテーメリー嬢を接伴客
ずしてこれに並べ學校の生徒全体の
主催で送別會を開きました、
送別の辭を述べたり、送別の歌を
うゐつたりして茶菓を振舞ひました
その日は朝からよい天氣でしたが
岩手子を送るために私共の町の人
は朝から晩まで引きも切らず
澤山来て見れました　ちやうど
それはお祭の時の様な賑はひでした

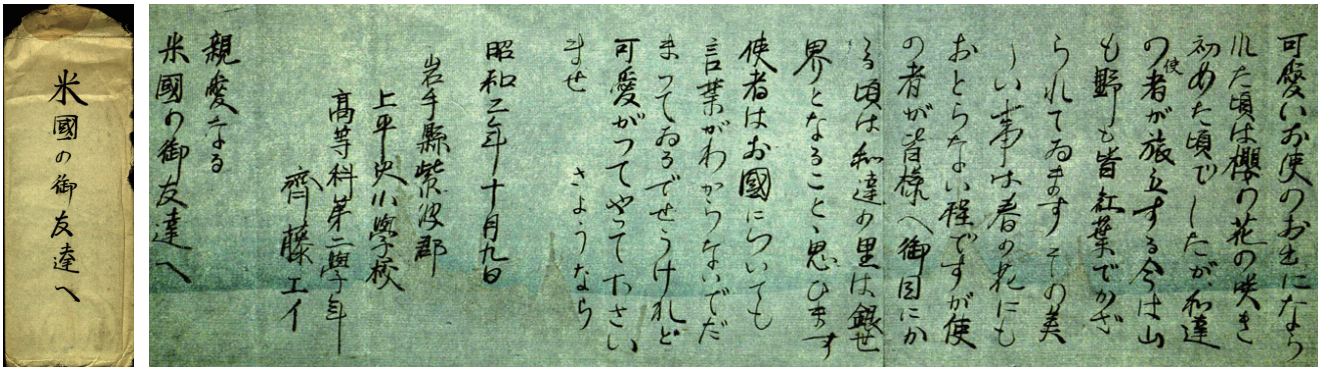
此れは私共の燃ゆる様な温い友
情をあなた方にのべ傳へる使命を
持つたわが岩手子に對する當然
の敬かこの賑はひを先んだものと信
ずるものであります、
私共の學校は日詰といふ人口二千余
りの小さな町にあります、此の町を
縱に貫く國道と鐵道とそして大
きな河があります　周圍は水田で稻を
作って米が澤山とれます、
此頃秋風の吹いて木の葉も黄ばん
で来ました　稻はまさに黄熟
して農夫共はその刈取りに忙しき
なりました私共はこの平和な小さ
な町で親愛なるあなた方の平安
と幸福とをどんなにか祈って居る
事でせう、
此の使者岩手子を通して私共の
好感を宣べ傳へるものであります。
敬具


米國のお友達に


日本岩手縣紫波郡日詰町
日詰尋常小學校
高等科第二學年
米國のお友達に、
作山欣子

差出人：岩手県紫波郡志和村 上平沢小学校高等科第二学年生徒


親愛なる
アメリカの御友達よ
今年三月和達の雛祭の
時には可愛らしいお使
をいただいてほんとうに嬉
しうございました
和達五百の學友がめいく
大事のお人形さんを持
ち出して可愛い使者の
歡迎會を開いたのでし
た、その節はお話をす
る者唱歌を歌ふもの
おとぎ話をする者などが
あってそれはく賑やかな
事は皆様にお見せした
い程でした
今は學校の中央にある
来賓室にガラスのお家
を持って日本のお友達二人
と仲よく暮してゐます
今度和達の縣を代表
してなつかしい皆様へ親
愛なる交りのお挨拶を
する為の使の者が参るの
ですが何しろ初めての
旅行なのですからまひ
ごにならなければよ
いと案じてゐます


米國の御友達へ

可愛いお使のお出になる頃は櫻の花の咲き初めた頃でしたが私達の使者が旅立する今は山も野も皆紅葉でかがやいてゐますその美しい事は着の花にもおとらない程ですが使の者が皆様へ御目にかゝる頃は私達の里は銀世界となること、思ひます

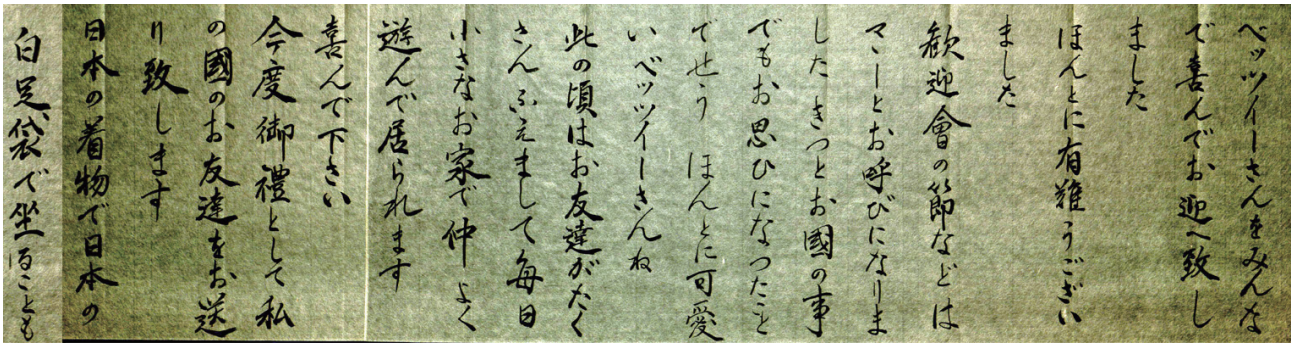
使者はお國にについても言葉がわからないでだまってゐるでせうけれど可愛がってやって下さいませ　さようなら

昭和二年十月九日

岩手縣紫波郡
上平沢小學校
高等科第二學年
齊藤エイ

親愛なる
米國の御友達へ

差出人：岩手県稗貫郡花巻町 花巻小学校尋常科六学年生徒


ベッツイーさんをみんなで喜んでお迎へ致しました

ほんとに有難うございました

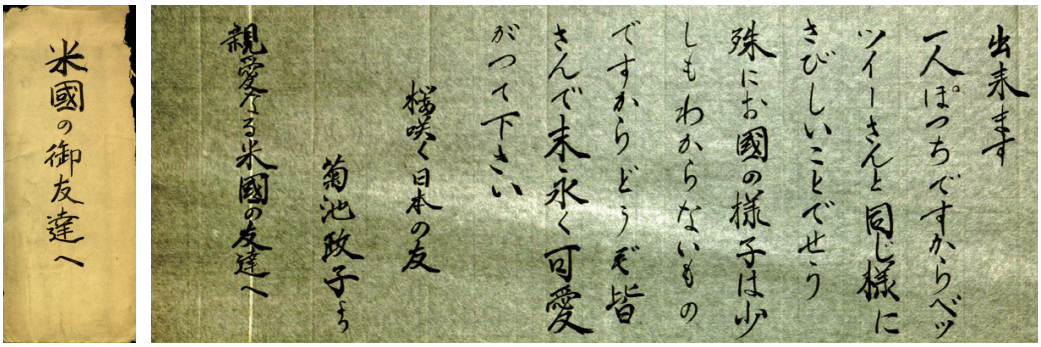
歓迎會の節などはマミーとお呼びになりましたきっとお國の事でもお思ひになったことでせう　ほんとに可愛いベッツイーさんね

此の頃はお友達がたくさんふえまして毎日小さなお家で仲よく遊んで居られます

喜んで下さい

今度御禮として私の國のお友達をお送り致します

日本の着物で日本の白足袋で坐ることも


米國の御友達へ

出来ます

一人ぼっちですからベッツイーさんと同じ様にさびしいことでせう

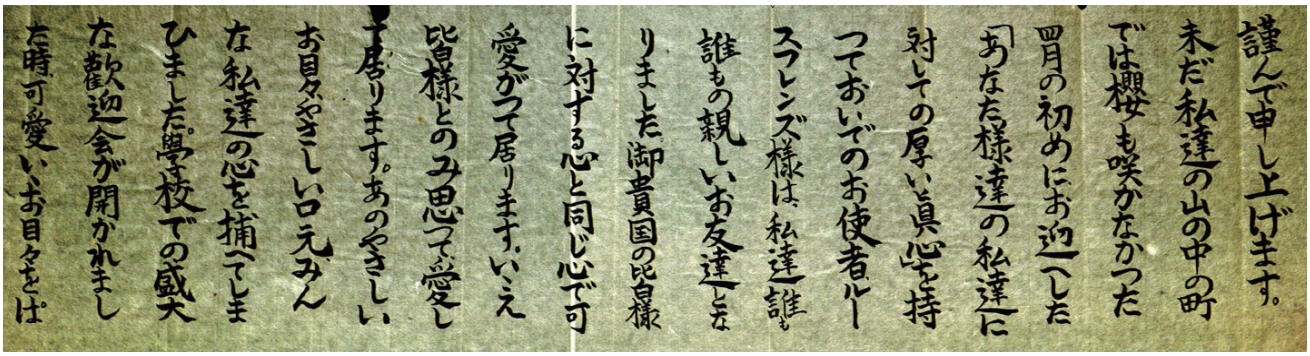
殊にお國の様子は少しもわからないものですからどうぞ皆さんで末永く可愛がって下さい

櫻咲く日本の友

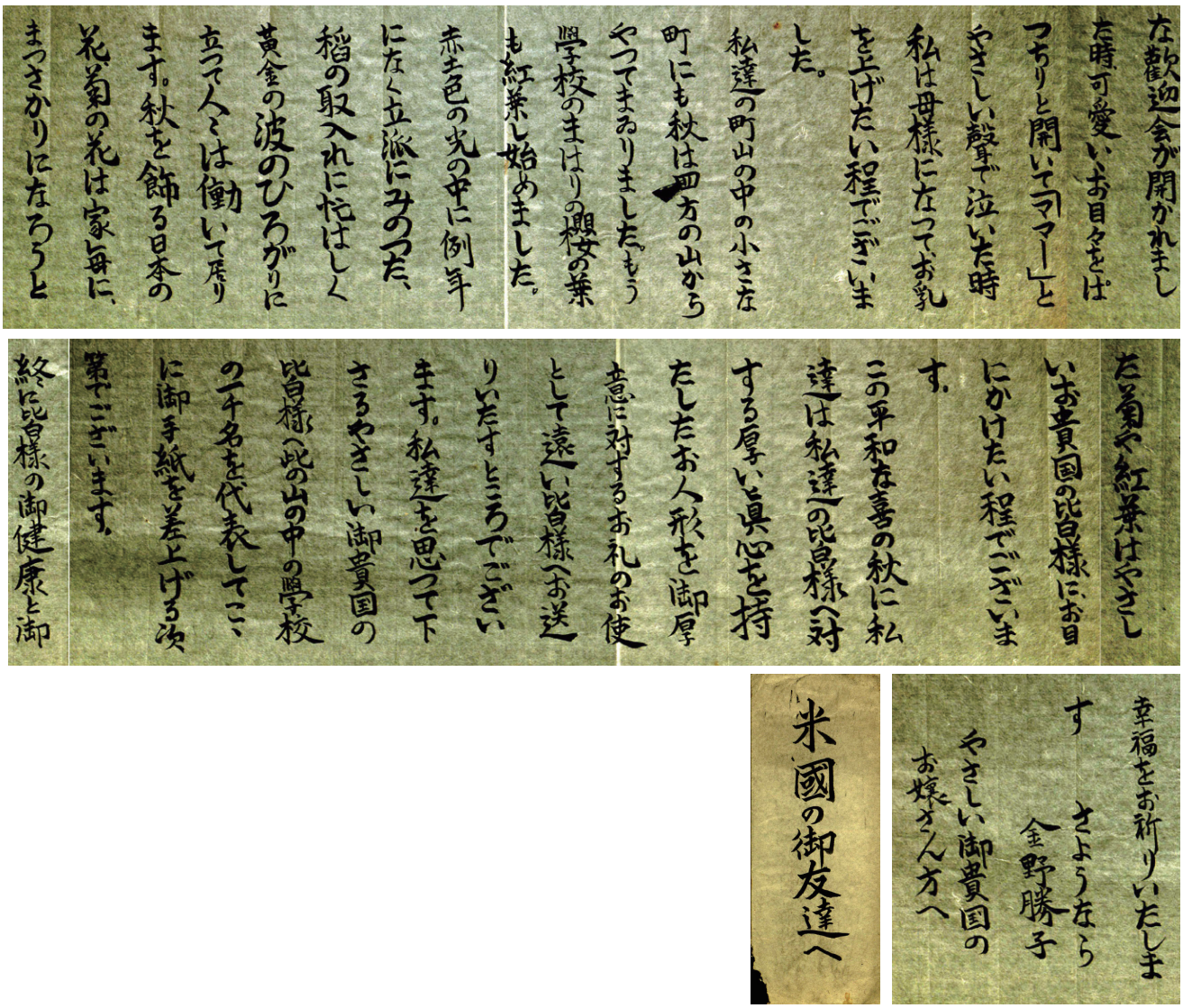
菊池政子より

親愛なる米國の友達へ

差出人：岩手県東磐井郡大原町 大原尋常高等小学校高等科二学年生徒


謹んで申し上げます。

未だ私達の山の中の町では櫻も咲かなかった胃の初めにお迎へした御なた様達の私達に対しての厚い眞心を持ってお出でのお使者ルースレンズ様は、私達誰も誰もの親しいお友達となりました御貴國の比呂様に対する心と同じ心で可愛がって居ります。いえ比呂様とのみ思って愛して居ります。あのやさしいお目々やさしい口元みんな私達の心を捕へてしまひました。學校での盛大な歓迎会が開かれました時可愛いお目々をば



な歓迎会が開かれました時可愛いお目々をぱっちりと開いて「ママー」とやさしい聲で泣いた時私は母様になつてお乳を上げたい程でございました。

私達の町山の中の小さな町にも秋は四方の山からやつてまゐりました。もう學校のまはりの櫻の葉も紅葉し始めました。赤土色の光の中に例年になく立派にみのつた、稲の取入れに忙はしく黄金の波のひろがりに立つて人々は働いて居ります。秋を飾る日本の花、菊の花は家毎に、まつさかりになろうと

左菊や紅葉はやさしいお貴國の比呂様にお目にかけたい程でございます。

この平和な善の秋に私達は私達の比呂様へ対する厚い眞心を持たしたお人形を御厚意に対するお礼のお使として遠い皆様へお送りいたすところでございます。私達を思つて下さるやさしい御貴國の皆様、此の山の中の學校の一千名を代表して、に御手紙を差上げる次第でございます。

終に比呂様の御健康と御

幸福をお祈りいたします

さようなら

金野勝子

やさしい御貴國のお嬢さん方へ

米國の御友達へ

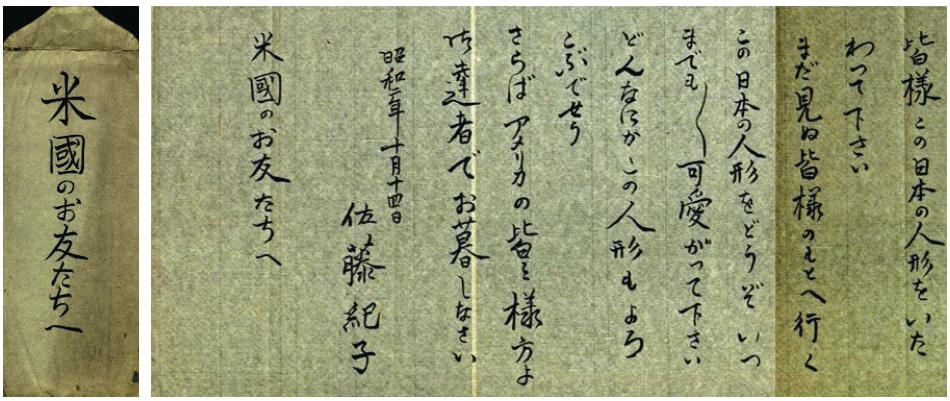
差出人：岩手県東磐井郡藤沢町 藤沢尋常高等小学校高等科一学年生徒

おなつかしきアメリカの皆々様よお変りはありませんか 最早日本は秋の半ばとなつて居ります すみきつた秋の空氣を吸ひながら私達は元氣で居ります

アメリカの皆様この春は可愛らしい御人形様を送つていただいて ほんとうに有りがたうございました

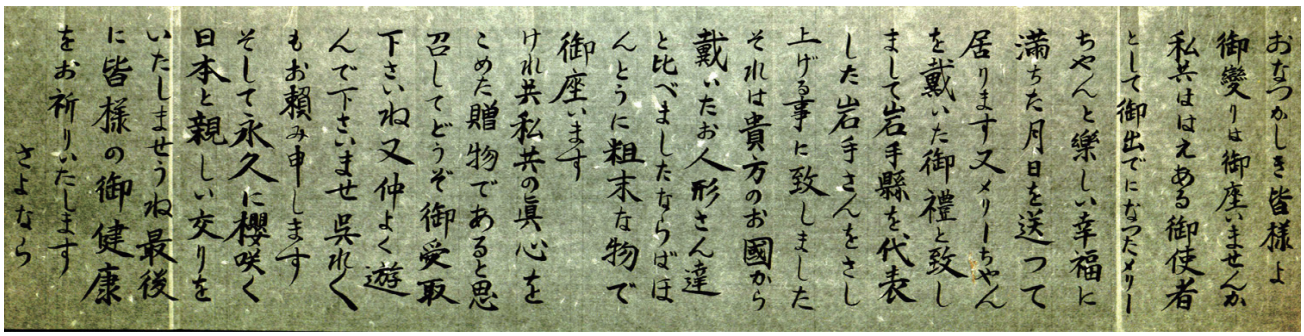
ほんとうに私達の可愛い〳〵アメリカの御人形様毎日皆様と御會ひする氣持で可愛いお人形さんと遊んで居ります

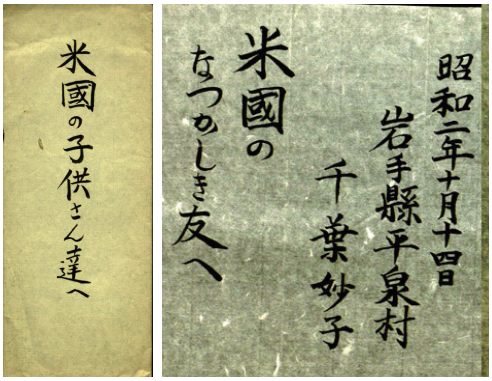
この御礼に私達も何かと考へまして今度私達のまごころを代表する京人形が出来上りました 早速遠い海を越てアメリカの皆様のもとへ行くことになりましたどうぞ


皆様この日本の人形をいた
わって下さい
まだ見ぬ皆様のもとへ行く
この日本の人形をどうぞいつ
までも〳〵可愛がって下さい
どんなにかこの人形もよろ
こぶでせう
さらばアメリカの皆様方よ
仲達者でお暮しなさい
昭和二年十月十四日
佐藤紀子
米國のお友たちへ

米國のお友たちへ

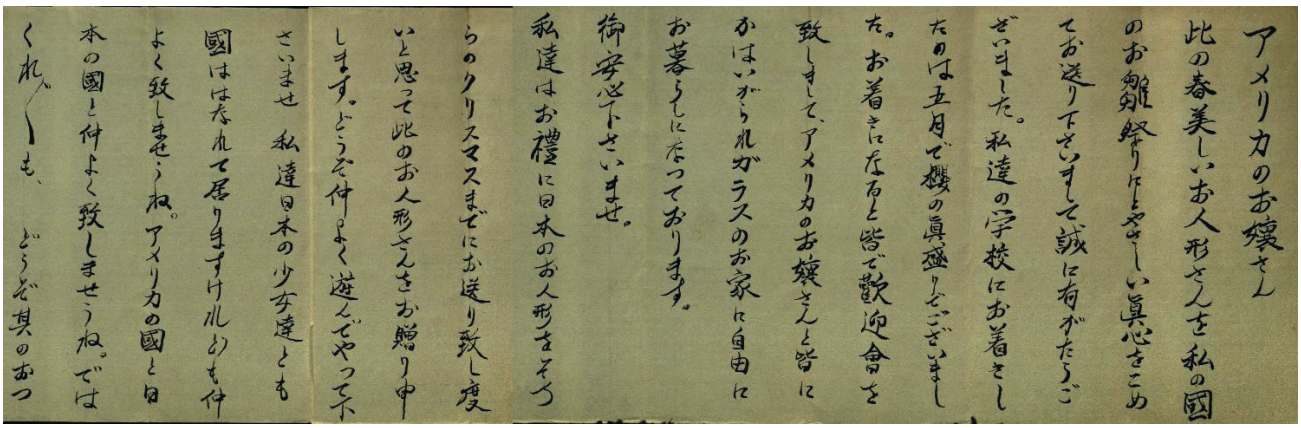
差出人：岩手県西磐井郡平泉村 平泉尋常高等小学校高等科第二学年生徒

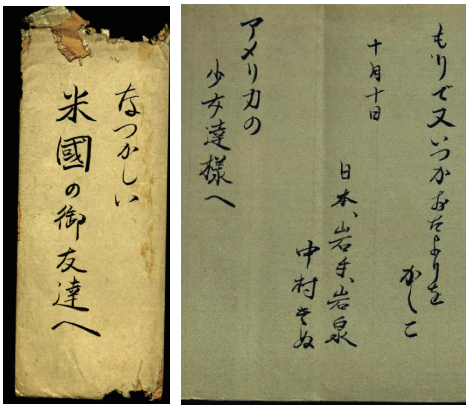

おなつかしき皆様よ
御變りは御座いませんか
私共ははえある御使者
として御出でになつたメリー
ちやんと樂しい幸福に
滿ちた月日を送つて
居ります又メリーちやん
を戴いた御禮と致し
まして岩手縣を代表
した岩手さんをさし
上げる事に致しました
それは貴方のお國から
戴いたお人形さん達
と比べましたならばほ
んとうに粗末な物で
御座いますけれ共私共の眞心を
こめた贈物であると思
召してどうぞ御受取
下さいね又仲よく遊
んで下さいませ呉々
もお頼み申します
そして永久に櫻咲く
日本と親しい交りを
いたしませうね最後
に皆様の御健康
をお祈りいたします
さよなら


昭和二年十月十四日
岩手縣平泉村
千葉妙子
米國の
なつかしき友へ

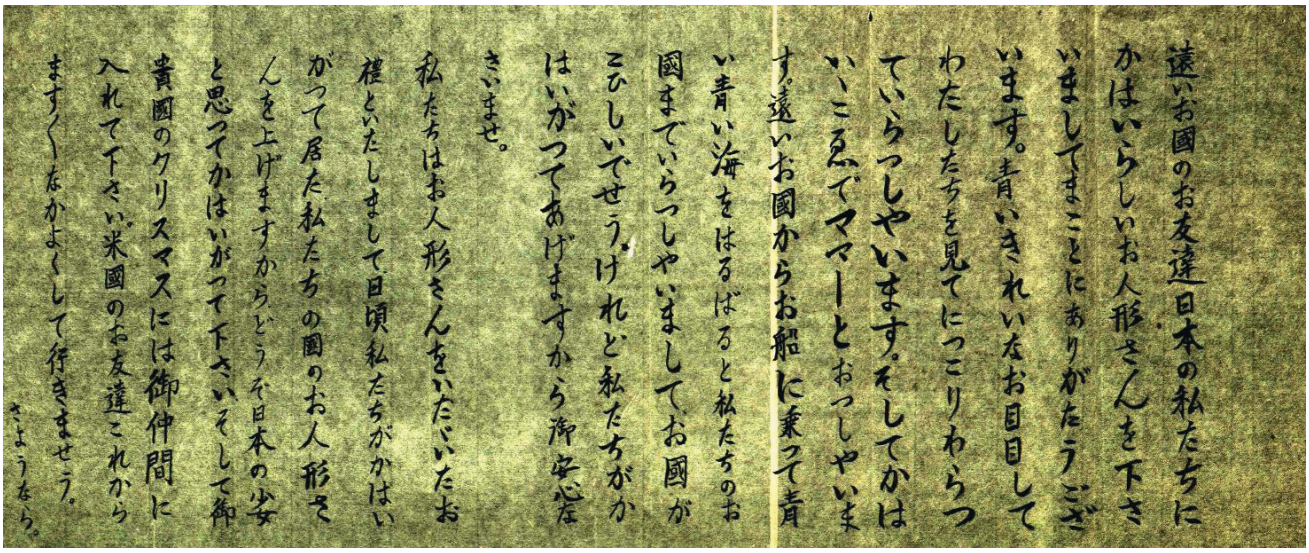
米國の子供さん達へ

差出人：岩手県下閉伊郡岩泉町 岩泉小学校高等科二学年生徒


アメリカのお嬢さん
此の春美しいお人形さんを私の國
のお雛祭りにとやさしい眞心をこめ
てお送り下さいまして誠に有がたう
ございました。私達の學校にお着きし
たのは五月で櫻の眞盛りでございまし
た。お着きになると皆で歡迎會を
致しまして、アメリカのお嬢さんと皆に
かはいがられガラスのお家に自由に
お暮らしになつております。
御安心下さいませ。
私達はお禮に日本のお人形さそう
らのクリスマスまでにお送り致し度
いと思つて此のお人形さんをお贈り申
します。どうぞ仲よく遊んでやつて下
さいませ　私達日本の少女達とも
國はなれて居りますけれ共も仲
よく致しませうね。アメリカの國と日
本の國と仲よく致しませうね。では
くれ〴〵も、　どうぞ其のおつ

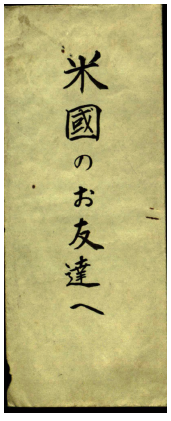


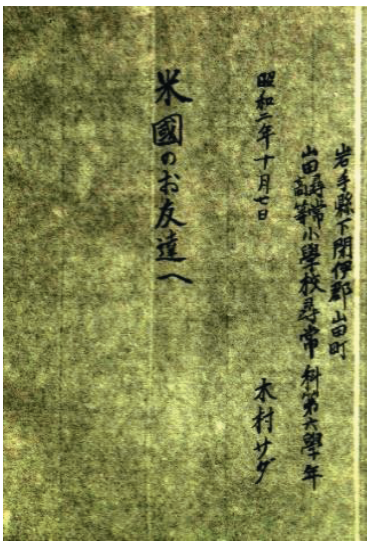
差出人：岩手県下閉伊郡山田町 山田尋常高等小学校尋常科第六学年生徒


遠いお國のお友達日本の私たちにかはいらしいお人形さんを下さいましてまことにありがたうございます。青いきれいなお目目してわたしたちを見てにつこりわらつていらつしやいます。そしてかはいいこゑでママーとおつしやいます。遠いお國からお船に乗つて青い青い海をはるばると私たちのお國までいらつしやいましてお國がこひしいでせうけれど私たちがかはいがつてあげますから御安心ださいませ。

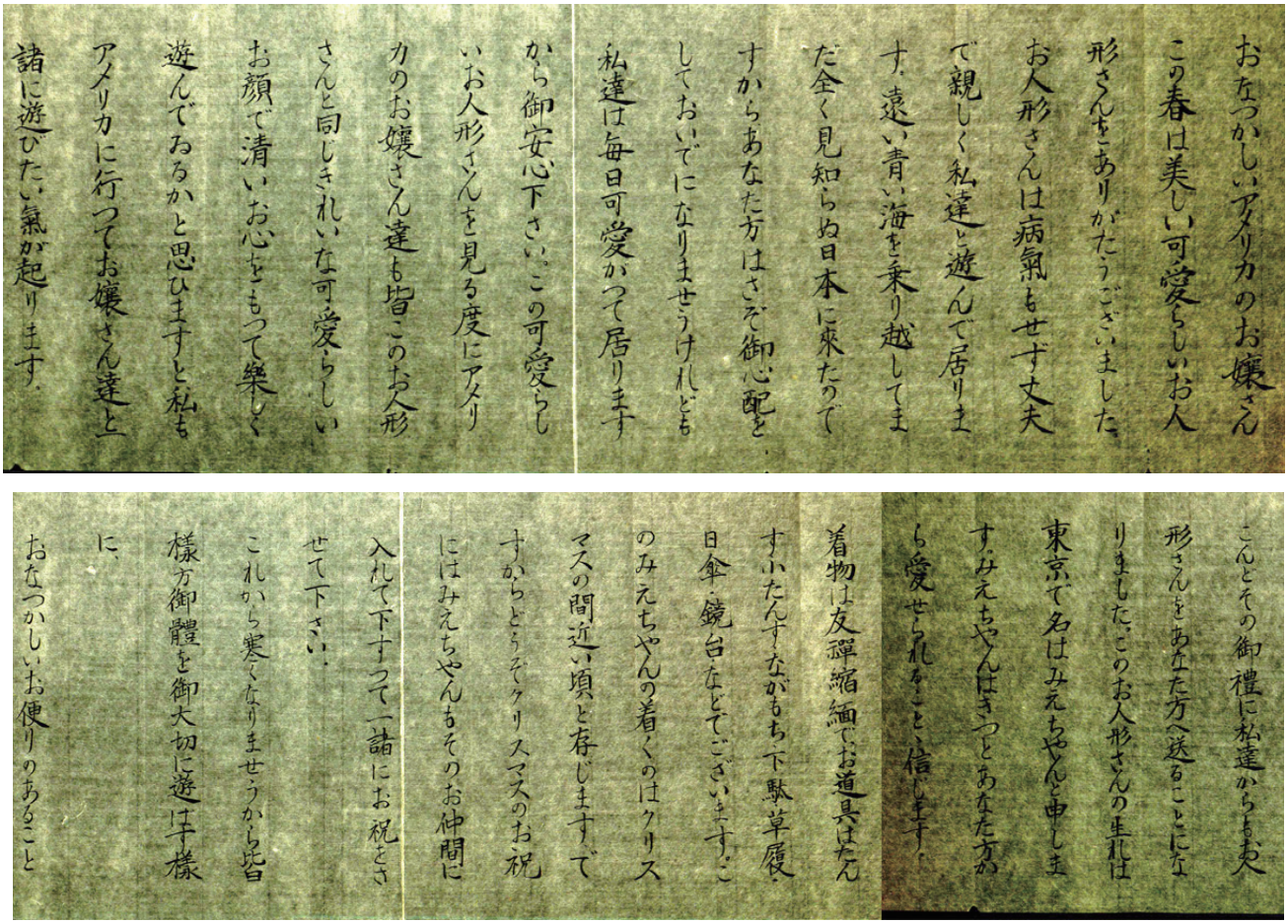
私たちはお人形さんをいただいたお禮といたしまして日頃私たちがかはいがつて居た私たちの國のお人形さんを上げますからどうぞ日本の少女と思つてかはいがつて下さいそして御貴國のクリスマスには御仲間に入れて下さい。米國のお友達これからますく〳〵なかよくして行きませう。

さようなら。





差出人：岩手県上閉伊郡遠野町 遠野尋常高等小学校尋常科第六学年生徒



おなつかしいアメリカのお嬢さん
この春は美しい可愛らしいお人
形さんをありがたうございました
お人形さんは病氣もせず丈夫
で親しく私達と遊んで居りま
す。遠い青い海を乗り越してま
だ全く見知らぬ日本に來たので
すからあなた方はさぞ御心配を
しておいでになりませうけれども
私達は毎日可愛がつて居ります
から御安心下さい。この可愛らし
いお人形さんを見る度にアメリ
カのお嬢さん達も皆このお人形
さんと同じきれいな可愛らしい
お顔で清いお心をもつて樂しく
遊んでゐるかと思ひますと私も
アメリカに行つてお嬢さん達と
諸に遊びたい氣が起ります。

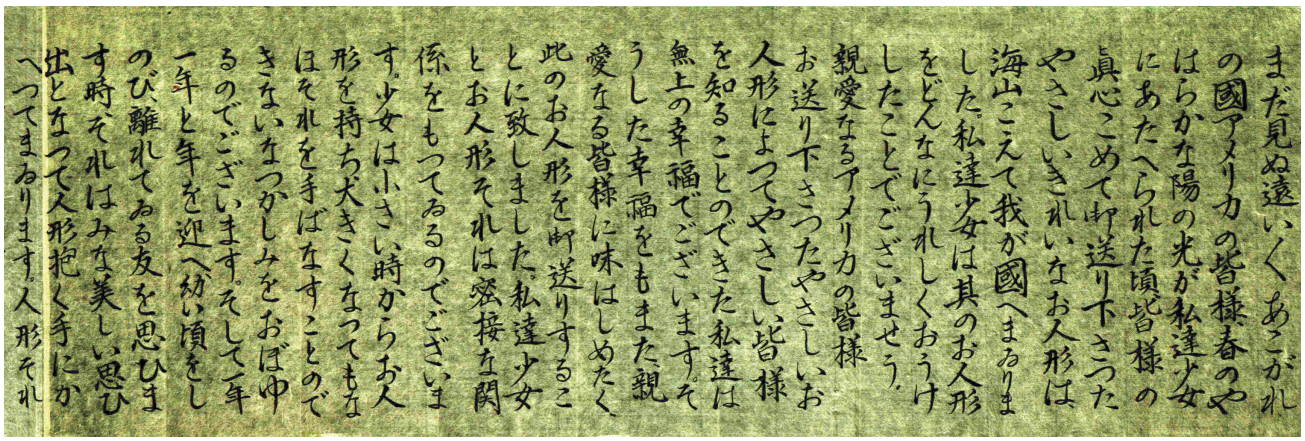
こんとその御禮に私達からもお人
形さんをあなた方へ送ることにな
りました。このお人形さんの生れは
東京で名はみえちやんと申しま
す。みえちやんはきつとあなた方が
も愛せられることと信じます。

着物は友禪縮緬でお道具はたん
すに小たんすながもち下駄草履
日傘・鏡台などでございます。こ
のみえちやんの着くのはクリス
マスの間近い頃と存じますで
すからどうぞクリスマスのお祝
にはみえちやんもそのお仲間に
入れて下さつて一諸にお祝をさ
せて下さい。
これから寒くなりませうから皆
様方御體を御大切に遊ばす樣
に。
おなつかしいお便りのあること
を待つて居ります。

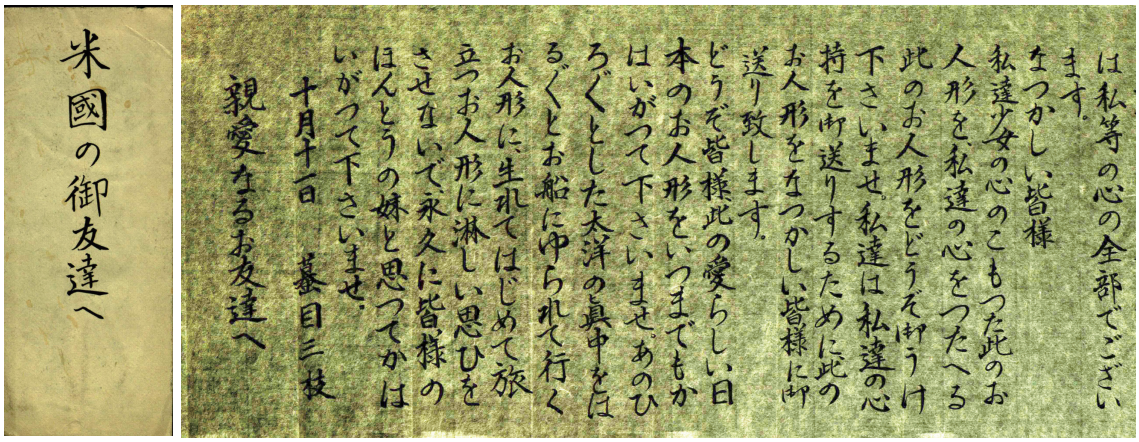
昭和三年十月十四日　今野セツ
米國のお友だちへ

米國のお友だちへ

差出人：岩手県上閉伊郡大槌町 大槌尋常高等小学校高等科第二学年生徒



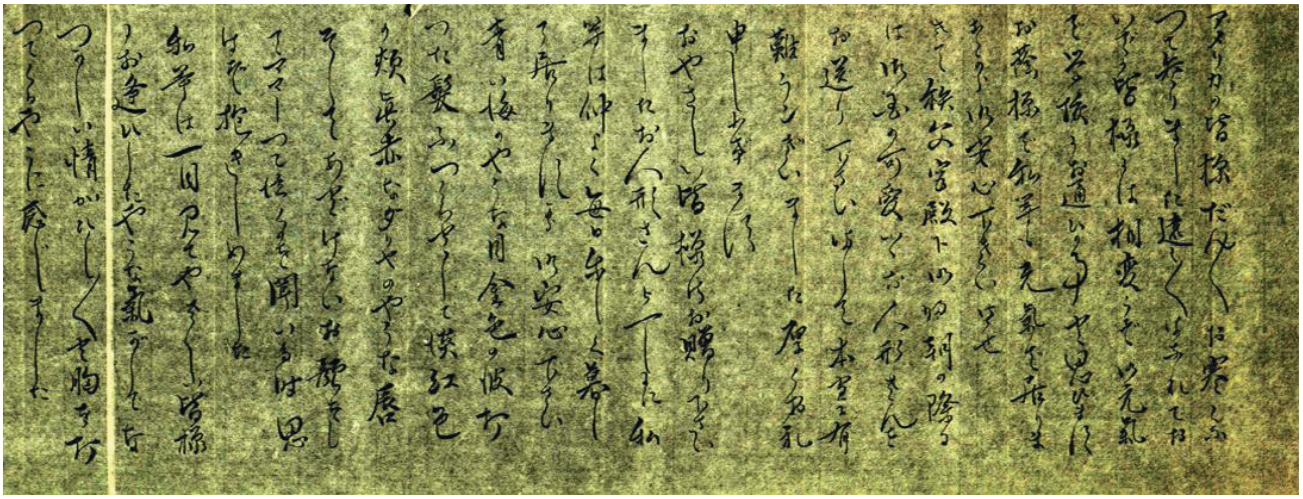
まだ見ぬ遠いくあこがれ
の國アメリカの皆樣春のや
はらかな陽の光が私達少女
にあたへられた頃皆樣の
眞心こめて御送り下さつた
やさしいきれいなお人形は
海山こえて我が國へまゐりま
した。私達少女は其のお人形
をどんなにうれしくおうけ
したことでございませう。
親愛なるアメリカの皆樣
お送り下さつたやさしいお
人形によつてやさしい皆樣
を知ることのできた私達は
無上の幸福でございます。そ
うした幸福をもまた親
愛なる皆樣に味はしめたく
此のお人形を御送りすること
に致しました。私達少女
とお人形それは密接な関
係をもつてゐるのでございま
す。少女は小さい時からお人
形を持ち大きくなつてもな
ほそれを手ばなすことので
きないなつかしみをおぼゆ
るのでございます。そして一年
一年と年を迎へ幼い頃をし
のび離れてゐる友を思ひま
す時それはみな美しい思ひ
出となつて人形抱く手にか
へつてまゐります。人形それ

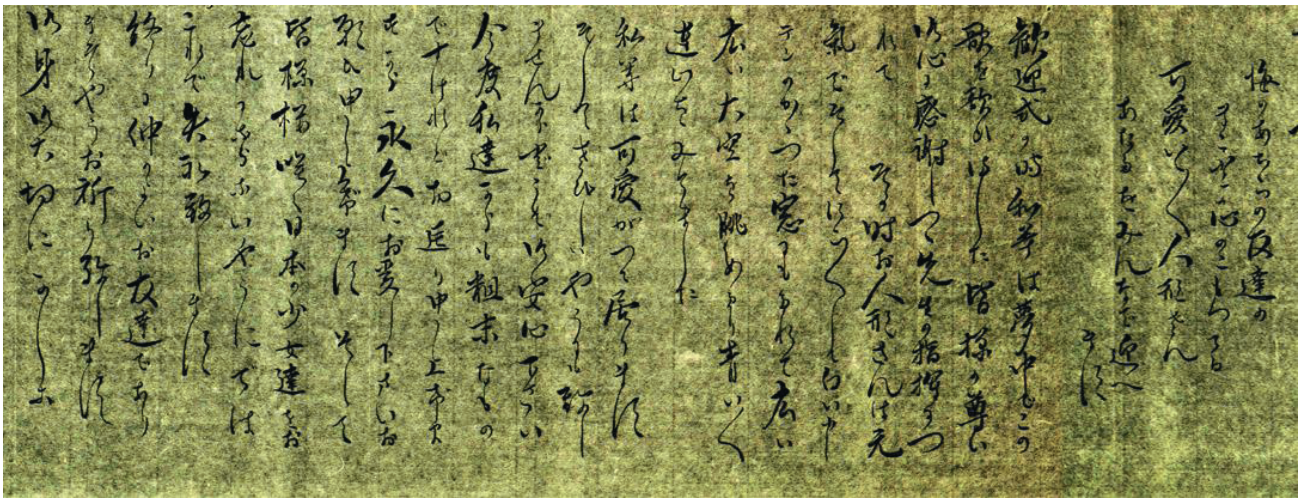


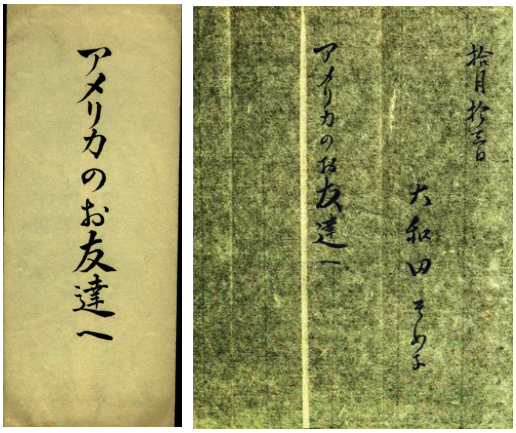
米國の御友達へ

は私等の心の全部でございます。
なつかしい皆様
私達少女の心のこもつた此のお人形を、私達の心をつたへる此のお人形をどうぞ御うけ下さいませ。私達は私達の心持を御送りするために此のお人形をなつかしい皆様に御送り致します。
どうぞ皆様此の愛らしい日本のお人形をいつまでもかはいがつて下さいませ。あのひろ〳〵とした太洋の真中をはるゞとお船にゆられて行くお人形に生れてはじめて旅立つお人形に淋しい思ひをさせないで、永久に皆様のほんとうの妹と思つてかはいがつて下さいませ。
十月十一日　　暮目三枝
親愛なるお友達へ

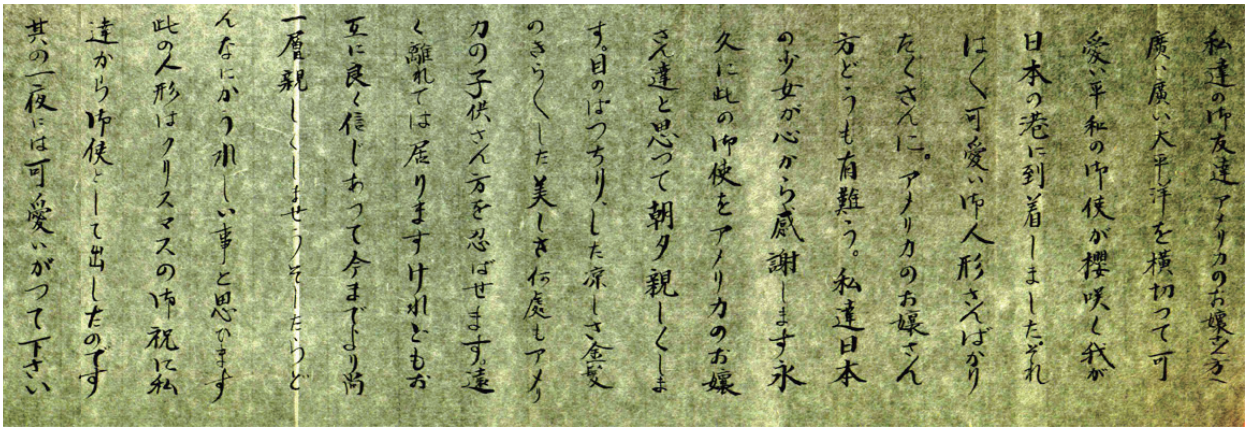
差出人：岩手県上閉伊郡釜石町 釜石尋常高等小学校高等科第二学年生徒

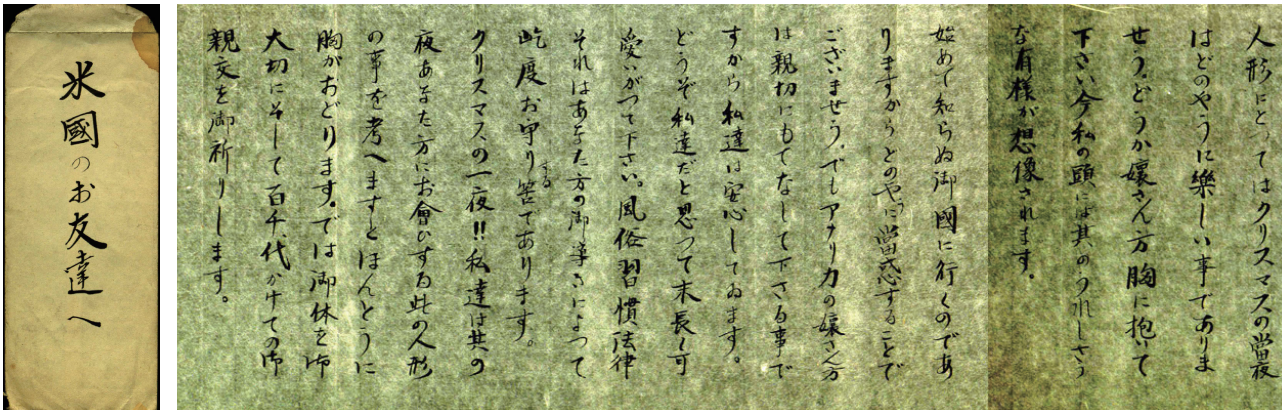






差出人：岩手県気仙郡 高田尋常高等小学校高等科第二学年生徒





バーミングハム公立図書館



アラバマ州バーミングハム市にあるバーミングハム公立図書館は約 100 万冊の蔵書を保有する州最大の図書館で、19 の施設で構成される。

『ミス岩手』はそのなかの一つ、リン=ヘンレイ（Linn-Henley）リサーチ図書館の中にある南歴史館の貴重本庫に保管されている。南歴史館には世界の物語をモチーフとした壁画があり、日本の浦島太郎などが描かれている。

特別寄稿

日米人形交流100周年に向けて
現代も続く「人形使節」のこころ

㈱吉徳顧問　青 木　勝



ミス岩手鈴子は、青い目の人形の返礼として、1927年12月に58体の答礼人形の一人としてアメリカに贈られ、翌年７月にアラバマ州バーミングハムに到着しました。当時から彼女は大歓迎を受けて、戦前戦後を通しアメリカ南部の街で愛され続けている答礼人形です。

所蔵先のバーミングハム公立図書館には、お供の少年少女人形やお道具類の他、歓迎の新聞・雑誌記事や記録資料がたくさんあり、岩手の子どもたちの手紙も多く大切に守られています。

鈴子さんは、戦後70年の節目に当たる2015年と人形交流90年を迎えた2017年の二度の里帰りをしています。

第１回目は、バーミングハムの婦人団体のご支援による修復のための里帰りでした。そして、東日本大震災の被災地の子どもたちへの心のこもった暖かいクリスマスプレゼントとし

て、日米の新たな絆として心に残る展覧会が開催されました。

第２回目は、岩手県立博物館主催による日米人形交流 90周年記念巡回展『海を越えた絆～『ミス岩手』と青い目の人形」（ミス岩手と県内 18体の青い目の人形の巡回展）が陸前高田・盛岡・一関・釜石の４ヶ所で開催されました。

日米両国の支援により他の答礼人形にはない被災地の訪問によって、人形使節の役割を果たし、幅広い友好活動を積極的に継続しています。



バーミングハム公立図書館にて



岩手県立博物館にて

人形交流 95年を迎えた 2023年4月には、バーミングハム・ドール・クラブの熱烈な人形愛好家たちによる「ミス岩手」を囲む昼食会が開催されます。また毎年、桜の咲く時期には日本庭園のある植物園での「日本祭」にも欠かせないバーミングハムの宝物です。人形交流の温かな取り組みは、親愛の気持ちを忘れずに今も続いています。

日米親善人形交流 100周年に向けて、1927年(昭和２年)に鈴子さんが携えて海を越えた子どもたちの「青い目の人形を受け取った感動」や「鈴子さんの願い」が表れた手紙が英訳され、当時の彼女たちの気持ちが蘇ることを望みます。



今もなお人形の研究に真摯に取り組み、まだ見ぬ答礼人形の発見に情熱をそそぐ㈱吉徳顧問の青木勝さん。数多くの答礼人形の修復に携わり、日本とアメリカの人形交流のかけはしとなってご活躍されています。ミス岩手の二度にわたる里帰りの実現にもご尽力いただきました。

ちなみに、一関の餅御膳、そして盛岡のコッペパンが大好きです。

1　友情人形の分配先

渋沢史料館の記録（『渋沢栄一伝記資料』38）によれば、岩手県には 263 体の友情人形が配られたという。しかし、1927 年 9 月 4 日付「岩手日報」には 277 校へ分配したとあり、正確な数はわかっていない。分配の方法は抽選が採られ、204 体の人形を歓迎式で引き渡したと 1927 年 4 月 5 日付の「岩手毎日新聞」で報じている。これらの事柄は、岩手県の人形受け入れ窓口となった県庁学務課の保存文書中に確認できなかった。

なお、最初に友情人形が届けられた 3 月の「岩手日報」（1927 年 3 月 30 日付）紙面には、分配校として次の 180 余校の名前が記されている。【表 1 参照】これに列挙される学校は 1 回目の分配先とみられる。学校名の間違いや重複記載など誤りが多いが、これ以上のまとまった情報は現在のところ確認できないため参考までに掲出しておく。

※原則として記事掲載情報により表を作成した。下閉伊郡の欄に九戸郡の分配先が記されており、下閉伊郡の分配先情報は脱簡している。分配数と分配先数が異なる点は誤記と考えられる。
※友情人形が現存する学校は**緑太字**、バーミングハム公立図書館に手紙が現存する学校は**青太字**、両方が現存する学校は**赤太字**とした。また、先行研究や新聞記事等により所蔵していたことが明らかとなった学校は**橙太字**とした。

地域	分配数	分配先
盛岡市	11 個	**女子附属**、仁王、**下の橋**、**厨川**、**城南**、**桜城**、**仙北**、**盲唖**、幼稚園、むつみ幼ち園、仁王幼ち園
岩手郡	19個	**沼宮内**、**中野**、上野、本宮、平舘、篠木、川口、巻堀、渋民、土淵、太田、松野、大更、安庭、五日市、一方井、玉山、雫石、小岩井、繋
紫波郡	13個	**日詰**、**徳田**、見前、彦部、不動、**上平沢**、赤石、煙山、長岡、水分、**飯岡**、**赤沢**、日詰幼ち園
稗貫郡	14個	**花城**、**大迫**、**花巻**、湯本、湯口、石鳥谷、矢沢、南城、宮ノ目、八幡、**上中**、八重畑、新堀、太田
和賀郡	15個	黒沢尻、土沢、江釣子、笹間、横川目、**二子**、新町、川尻、谷内、黒岩、**更木**、小山田、藤根、飯豊、中内
胆沢郡	13個	**水沢**、**前沢**、**金ケ崎**、佐倉河、相去、真城、古城、小山、姉体、南都田、**白山**、衣川、**水沢幼ち園**
江刺郡	13個	岩谷堂、**愛宕**、人首、玉里、**稲瀬**、**黒石**、羽田、藤里、広瀬、上口内、野手崎、**岩や堂幼ち園**
西磐井郡	14個	**一関**、**平泉**、厳美、山目、涌津、花泉、永井、金沢、老松、日形、萩荘、**油しま**、中里、**一関幼ち園**
東磐井郡	17個	**千厩**、**大原**、**藤沢**、摺沢、折壁、小梨、薄衣、興田、曽慶、**長坂**、奥玉、八沢、**黄海**、長島、松川、門崎
気仙郡	16個	**盛**、**大船渡**、**気仙**、**高田**、世田米、**広田**、上有住、**米崎**、小友、綾里、小白浜、下有住、横田、日頃市、立根　　※米崎は記載重複
上閉伊郡	16個	**釜石**、**大槌**、**遠野**、宮守、下鱒沢、綾織、青笹、上郷、附馬牛、甲子、鵜住居、**土淵**、達曽部、小友、釜石鉱山小学、遠野幼稚園
下閉伊郡	-	
九戸郡	15個	**久慈**、久慈湊、軽米、種市、宇部、野田、**大川目**、侍浜、**小久慈**、伊保内、葛巻、川井、**大野**、戸鎖　　※大川目は記載重複
二戸郡	12個	**福岡**、**一戸**、金田一、小鳥谷、**浄法寺**、石切所、爾薩体、御辺地、荒澤、田山、姉帯、上斗米、福岡幼稚園

表 1）『岩手日報』昭和 2 年 3 月 31 日付記載 友情人形分配先

表 1 には伝世の友情人形を管理する盛岡幼稚園、下長山（統合により現西山小学校移管）、田野（統合により葛巻小学校移管）、鳥海の校名がない。このほか、表 1 に未掲載であるが分配されたことが明らかとなった学校に、田瀬（和賀郡／「岩手日報」1927 年 9 月 26 日付）、梁川（江刺郡）、保呂羽（東磐井郡／『岩手に残る青い目の人形』）、宮古（下閉伊郡／『宮古市史』年表）、山口（下閉伊郡）、岩泉（下閉伊郡／バーミングハム公立図書館所蔵の手紙）、山田（下閉伊郡／同左）、長部（気仙郡、陸前高田市立博物館調査）が挙げられる。

2　現存が確認された友情人形

県内で現存が確認される人形はわずかに 18 体であり、およそ 250 体の行方が判然としていない。友情人形が持参したであろうパスポートや手紙の現存数はさらに少なく、3 機関に残るのみである。【表 2 参照】戦中の混乱のほか、学校の統廃合や新・改築などが原因で人形本体と離れてしまった可能性が高い。

ここでは、県内で確認された友情人形 18 体とその附属品のデータを個別に報告する。

No.	所在	名称	附属品
1	一戸町立鳥海小学校	-	-
2	葛巻町立葛巻小学校（田野小学校旧蔵）	-	-
3	岩手町立沼宮内小学校	メリー	-
4	雫石町立下長山小学校（現西山小学校）	マリオン	パスポート, 手紙
5	学校法人内丸学園幼保連携型認定こども園 盛岡幼稚園	メリー	-
6	盛岡市立桜城小学校	メリー	-
7	盛岡市立城南小学校	シャタカ	（パスポート）
8	花巻市石鳥谷歴史民俗資料館（八日市小学校旧蔵）	-	-
9	花巻市立若葉小学校（上中小学校旧蔵）	ジェリー・エロイーズ・ギルバート	パスポート
10	北上市立博物館（更木小学校旧蔵）	メリー	-
11	北上市立博物館（二子小学校旧蔵）	-	-
12	学校法人吉祥学園認定こども園 水沢こども園	メリー・エリザベス・ハミルトン	手紙
13	奥州市立江刺愛宕小学校	プレザント・サンシャイン	パスポート, 手紙
14	一関市立千厩小学校	ベティ	（手紙）
15	一関市立黄海小学校	-	-
16	一関市立新沼小学校	メリー	-
17	一関市立藤沢小学校	メリー	-
18	陸前高田市立気仙小学校	スマダニエル・ヘンドレン	（手紙）

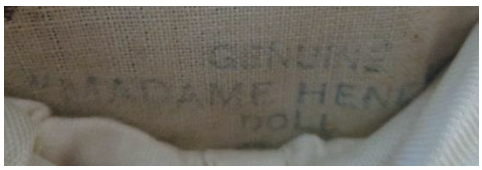
表 2）県内伝世の友情人形

このほか、人形本体は確認できないが、写真などの関係資料がある幼稚園・小学校は最後に報告することとしたい。

1　名称不明

所　在：一戸町立鳥海小学校（一戸町中里字中前打 15）
　　※元は校長室に置かれていたが、近年はオープンスペースに配置されている。
製造元：Averill Manufacturing CO
附属品：なし（人形ケースは後世のものと考えられる）
状　態：スリーピングアイ。人形背面に「GENUINE MADAME HENDREN DOLL 216」のスタンプあり。鼻尖及び顎部分の塗料剥離。背中に裂傷。
備　考：武田英子『写真資料集 青い目の人形』（山口書店 1985）によれば、1972 年頃の改築工事に伴い押し入れから発見されたという。





商標と型番





スリーピングアイ

2　「名称不明」

所　在：葛巻町立葛巻小学校（葛巻町葛巻 12-37-1）　田野小学校旧蔵〈2005 年 3 月閉校〉
※校長室に配置されている。
製造元：Averill Manufacturing CO
附属品：なし（人形ケースは後世のものと考えられる）
状　態：スリーピングアイ。人形背面に「GENUINE MADAME HENDREN DOLL 216 MADE IN USA」のスタンプあり。両手指の部分欠損・両足の塗料剥離（焼痕か）。顔全体に穿孔（液体または火の粉により溶けた痕か）。
備　考：人形ケース貼り紙に「職員室の書類戸棚の片隅に保管されているのを見つけ」たとある。葛巻小学校も友情人形が分配されたが現在は所在を確認できない。





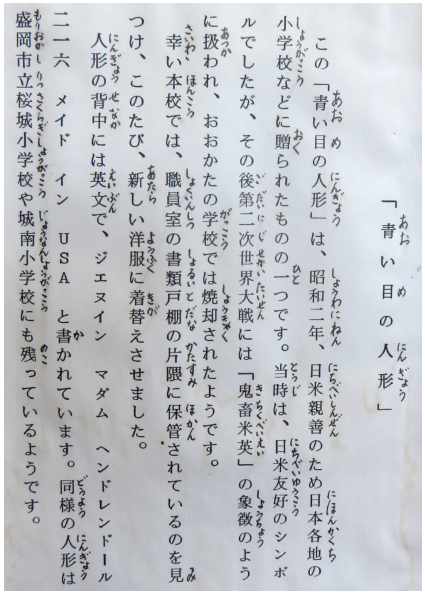


スリーピングアイ





手足に残る傷



「青い目の人形」

この「青い目の人形」は、昭和二年、日米親善のため日本各地の小学校などに贈られたものの一つです。当時は、日米友好のシンボルでしたが、その後第二次世界大戦には「鬼畜米兵」の象徴のように扱われ、おおかたの学校では焼却されたようです。

幸い本校では、職員室の書類戸棚の片隅に保管されているのを見つけ、このたび、新しい洋服に着替えさせました。

人形の背中には英文で、ジェヌイン マダム ヘンドレンドール 二一六 メイド イン ＵＳＡと書かれています。同様の人形は盛岡市立桜城小学校や城南小学校にも残っているようです。

人形ケースの貼り紙

3　「メリー」



所　在：岩手町立沼宮内小学校（岩手町沼宮内 9-57-2）
※ギューリック３世より 2010 年に贈られた新友情人形「ジャッキー」とともに資料室へ配置されている。

製造元：Averill Manufacturing CO

附属品：なし

状　態：スリーピングアイ。人形背面に「GENUINE MADAME HENDREN DOLL 216」のスタンプあり。

備　考：加藤昭雄『岩手に残る青い目の人形』（熊谷印刷出版部 2009）に 1946 年撮影の写真が掲載されており、その中に友情人形の姿が収められている。





昭和三十年度
卒業六年竹
（女）記念



人形の前掛けないし頭巾に縫い付けられた
昭和 30年度銘のワッペン

4　「マリオン」

所　在：雫石町立西山小学校（雫石町長山羽上 81）　下長山小学校旧蔵〈2018 年 3 月閉校〉
※西山小学校は上長山・下長山・西根小学校の 3 校が統合し 2018 年 4 月に開校した。
製造元：WOODTEX,A.M 社
附属品：パスポート、手紙
状　態：ペインティングアイ







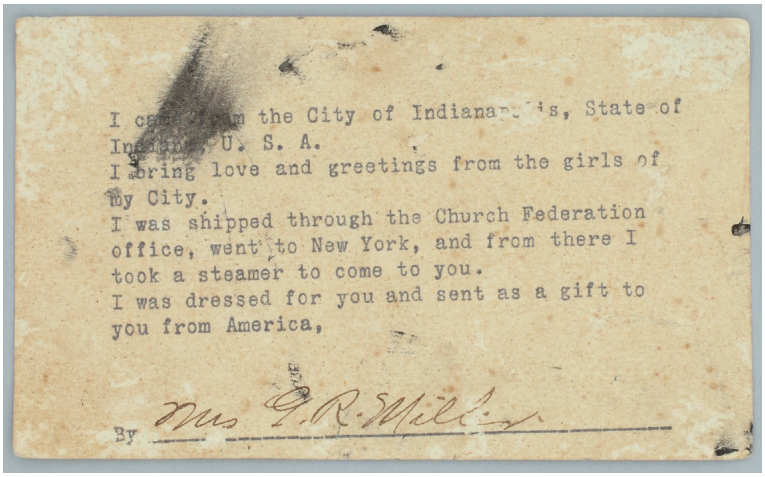
腹部に社名の刻印



ペインティングアイ

わたしは、アメリカ インディアナ州のインディアナポリスという町からやってきました。
インディアナポリスの女の子たちからの友情いっぱいのご挨拶をお伝えいたします。
インディアナポリス教会連盟事務局を出発し、いったんニューヨークに行って、そこから日本へは船でやってきました。
そのあと、みなさまにお会いするために身支度をして送られて来たのです。

ミセス　G.R.ミラーより


I c[illegible] the City of Indiana[illegible]s, State of
In[illegible], U. S. A.
I bring love and greetings from the girls of
my City.
I was shipped through the Church Federation
office, went to New York, and from there I
took a steamer to come to you.
I was dressed for you and sent as a gift to
you from America,

By Mrs G.R.Miller

持参の手紙



No.10070

Name：Marion

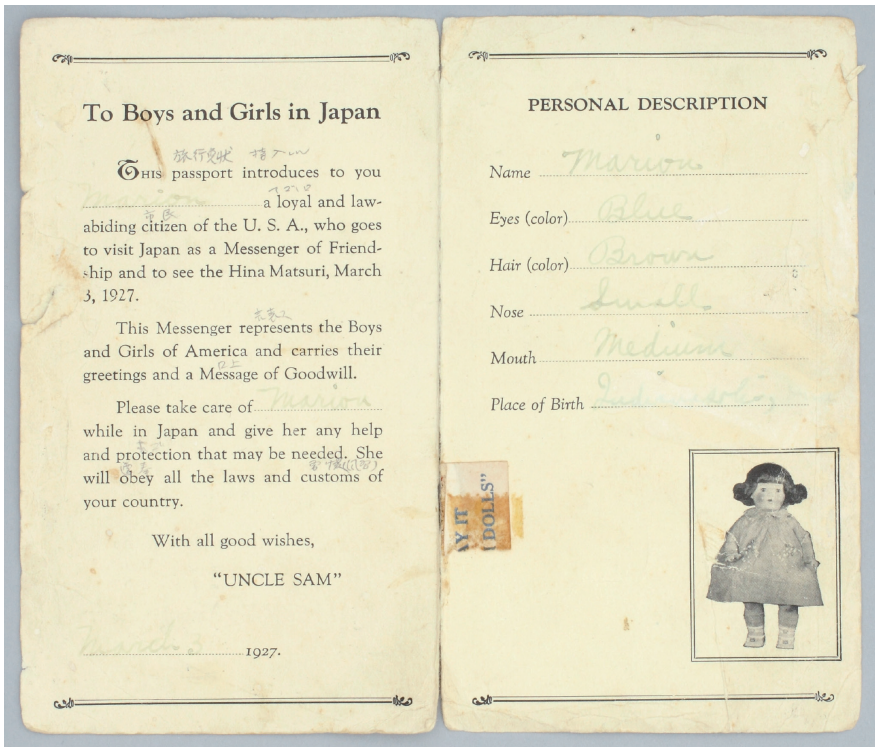
Eyes：Blue

Hair：Brown

Nose：Small

Mouth：Medium

Place of Birth：Indianapolis



パスポート　※切符は散逸したか。

【参考】パスポートの定型文

日本の少年少女の皆さんへ

このパスポートは　**（人形の名前）**　を正当なアメリカ国民として紹介するものです。1927年３月３日の日本のひなまつりに参加するために、親善大使として日本に行きます。
このメッセンジャーは、アメリカの少年少女を代表して、ご挨拶と友好のメッセージをお届けいたします。
日本滞在中は　**（人形の名前）**　に必要な保護援助を与えられますようお願いいたします。貴国の法律、習慣を遵守いたします。

よろしくお願いします。

サムおじさん

1927

人相

名前
目
髪
鼻
口
生誕地

5　「メリー」



所　在：学校法人内丸学園幼保連携型認定こども園 盛岡幼稚園
（盛岡市中央通 1-6-47）
※ふだんは専用の人形ケースに収納した状態で職員室にあり、バザーなどのイベント開催時に卒園生から贈られた妹のメーガンとともにオープンスペースで展示紹介している。

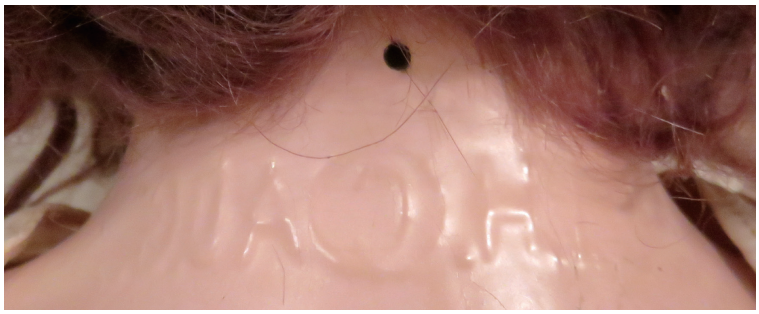
製造元：E.I.Horsman 社

附属品：なし

状　態：スリーピングアイ。うなじ部分にアルファベットの陽刻あり。
顔全体に塗料剥離による裂傷。







うなじ部分の陽刻



スリーピングアイ

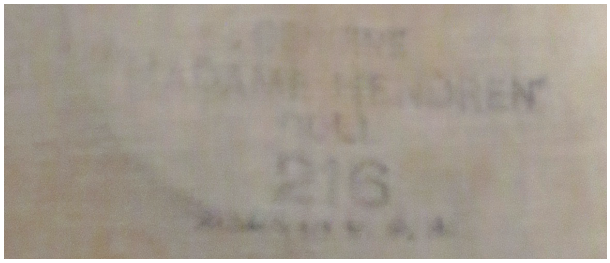
6　「メリー」



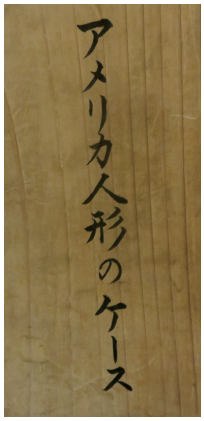
所　在：盛岡市立桜城小学校（盛岡市大通 3-8-1）
※資料室に配置されている。
製造元：Averill Manufacturing CO
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。人形背面に「GENUINE MADAME HENDREN DOLL 216 MADE IN USA」のスタンプあり。ガラスケースに「アメリカ人形のケース」との墨書あり（記念銘なし）。
備　考：長らく名称がわからなかったが、卒業生の協力を得て 1985 年頃にメリーと判明した。昭和２年度学校日誌の４月５日の頁に「アメリカヨリ贈ラレタルオ人形歓迎会ヲナス」と記載。







商標と型番



ケース側面の墨書

7　「シャタカ」

所　在：盛岡市立城南小学校（盛岡市若園町 9-20）
※専用の人形ケースに収納、廊下側面の陳列棚に配置されている。
製造元：Averill Manufacturing CO
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。人形背面に「GENUINE MADAME HENDREN DOLL 216 MADE IN USA」のスタンプあり。
専用のガラスケース扉に「日米親善使 シャタカ嬢 紀元二千五百八十七年 昭和二年四月四日着校」、台座に「御人形の家 佐藤常子 昭和十一年二月」とある。
備　考：バーミングハム公立図書館に、城南小学校児童代表がしたためた手紙あり。
「岩手日報」昭和 2 年 4 月 13 日付朝刊 3 面で、歓迎会の様子が報じられている。
1993 年発行の盛岡市立城南小学校開校百周年記念誌『城南百年』に、2 名の女性教員がひな人形の箱に入れ中央階段下の倉庫に隠して戦中の難を逃れたとある。1971 年に倉庫から発見された時は人形とともにパスポートもあったという。



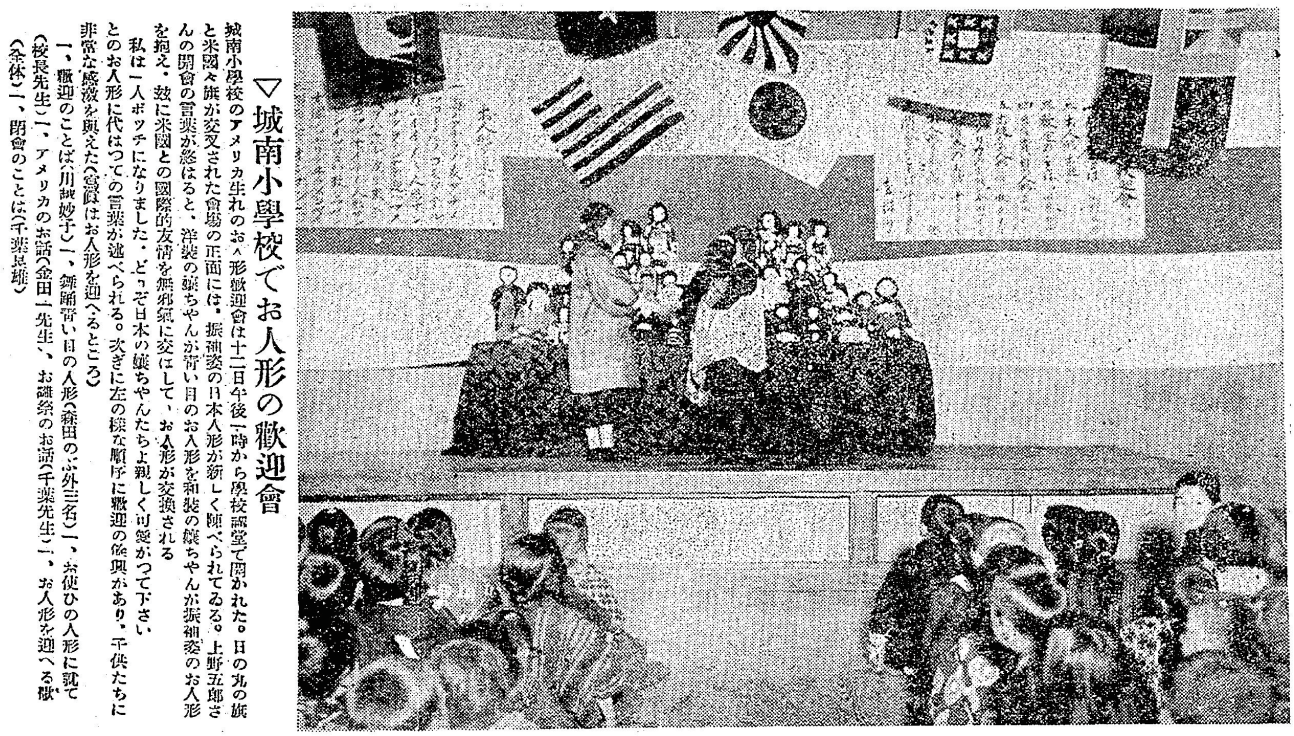




商標と型番



人形のケースの台座



▽城南小學校でお人形の歡迎會

城南小學校のアメリカ生れのお人形歡迎會は十二日午後一時から學校講堂で開かれた。日の丸の旗と米國々旗が交叉された會場の正面には、振袖姿の日本人形が新しく陳べられてゐる。上野五郎さんの開會の言葉が終はると、洋裝の孃ちやんが青い目のお人形を抱え、玆に米國との國際的友情を無邪氣に交はして、お人形が交換される

私は一人ボッチになりました。どうぞ日本の孃ちやんたち よ親しく可愛がつて下さいとのお人形に代はつての言葉が述べられる。次ぎに左の樣な順序に歡迎の施興があり、子供たちに非常な感激を與えた（會員はお人形を迎へるところ）

一、歡迎のことば（川越妙子）一、舞踊 青い目の人形（藤田のぶ外三名）一、お使ひの人形に就て（校長先生）一、アメリカのお話（金田一先生）、お礎祭のお話（千葉先生）一、お人形を迎へる歌（全体）一、閉會のことば（千葉長雄）

「岩手日報」昭和 2年 4月 13日付朝刊 3面

〔岩手日報社　提供〕

城南小学校で４月 12日に開催した歓迎会の様子を報じている。

8　名称不明



所　在：花巻市石鳥谷歴史民俗資料館
（花巻市石鳥谷町中寺林第 7 地割 7 番地 1）
八日市小学校旧蔵〈1980 年 3 月閉校〉
製造元：CENTURY 社
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。人形のうなじ部分に「CENTURY DOLL CO」の陽刻あり。
備　考：1980 年 3 月に閉校となった八日市小学校の備品整理中に発見された記録あり。







社名



スリーピングアイ

9　「ジェニー・エロイーズ・ギルバート」

所　在：花巻市立若葉小学校（花巻市若葉町 2-17-30）　上中小学校旧蔵〈1966 年 3 月閉校〉
※専用の人形ケースに収納、校長室に配置されている。
製造元：Averill Manufacturing CO
附属品：パスポートあり。
状　態：スリーピングアイ。人形背面に「GENUINE MADAME HENDREN DOLL 216 MADE IN USA」のスタンプあり。鼻尖欠損、左眼等の塗料剥離。来日当初のものと考えられる靴（現用）の傷みが激しい。







商標



スリーピングアイ

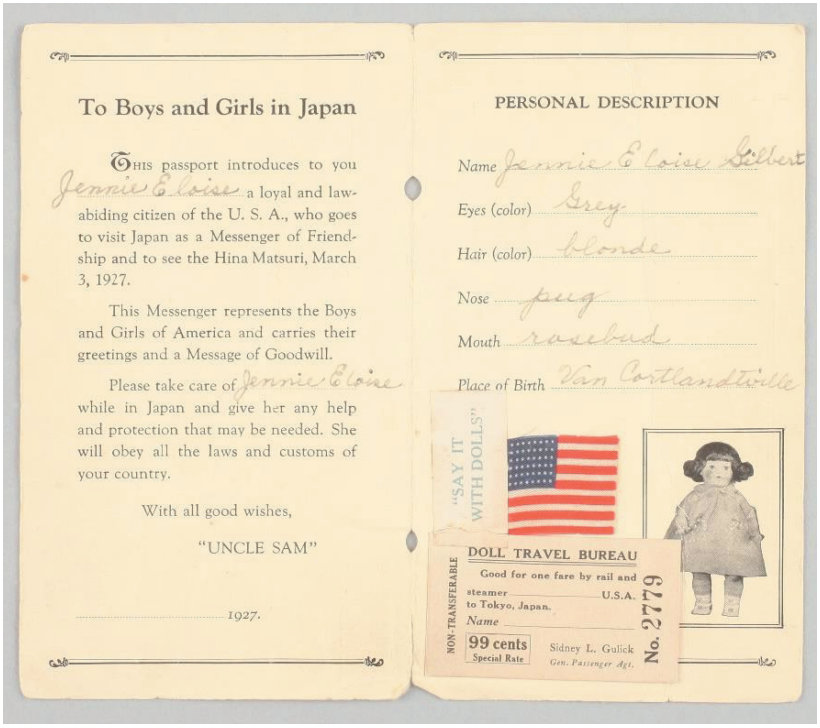




来日当時の衣装ヵ







No.2279
Name：Jennie Eloise Gilbert
Eyes：Grey
Hair：Blonde
Nose：pug
Mouth：rosebud
Place of Birth：Van Cortlandville

持参のパスポート

10　「メリー」

所　在：北上市立博物館（北上市立花 14-59）　更木小学校旧蔵
製造元：不明
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。全体に裂傷。

備　考：保護にあたった女性教員が校長の許可を得て譲り受け、二子小学校旧蔵の友情人形とともに長らく個人宅で保管していた。その後、ご遺族が博物館へ寄贈した。人形に添えられた写真の裏面に、保護の経緯などがしたためられている。これによれば、女性教員は友情人形着校の折り更木小学校に在籍、児童代表として貰い受けた（人形受領に赴いたの意ヵ）。戦後に教員となり、赴任先の更木小学校と二子小学校双方で帽子のみ身に着け裸の状態にあった人形を発見・保護した。現行のドレスと靴は女性教員の手製という。





顔や体に残る傷

11　名称不明

所　在：北上市立博物館（北上市立花 14-59）　二子小学校旧蔵
製造元：不明
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。全体に塗料剥離。
備　考：保護にあたった女性教員が校長の許可を得て譲り受け、更木小学校旧蔵の友情人形とともに長らく個人宅で保管していた。その後、ご遺族が博物館へ寄贈した。人形に添えられた写真の裏面に、保護の経緯などがしたためられている。これによれば、女性教員は友情人形着校の折り更木小学校に在籍、児童代表として貰い受けた（人形受領に赴いたの意ヵ）。戦後に教員となり、赴任先の更木小学校と二子小学校双方で帽子のみ身に着け裸の状態にあった人形を発見・保護した。現行のドレスと靴は女性教員の手製という。





12　「メリー・エリザベス・ハミルトン」

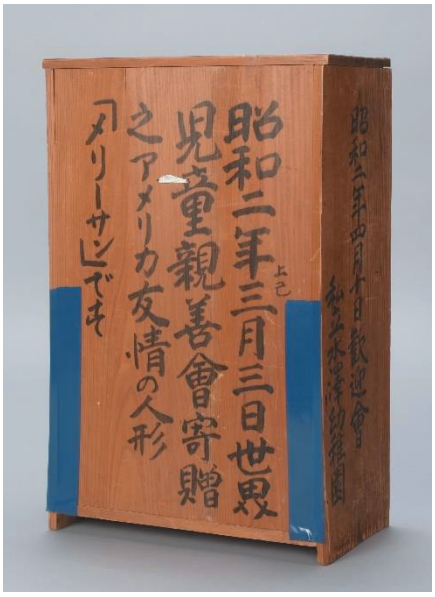
所　在：学校法人吉祥学園認定こども園 水沢こども園（奥州市水沢字大町 26）
※専用のガラスケースに収納、職員室に配置されている。
製造元：不明

附属品：手紙

状　態：スリーピングアイ。専用の人形ケース背面に「昭和二年上巳三月三日世界児童親善会寄贈之アメリカ友情の人形『メリーサン』です」、両側面に「このメリーさんに園長か保姆でなければ手をつけてはいけません」「昭和二年四月十日歓迎会 私立水沢幼稚園」の墨書あり。

備　考：戦時中は天井裏に隠し難を逃れたという。
手紙は横浜人形の家による調査で洋服の下から発見されたという。

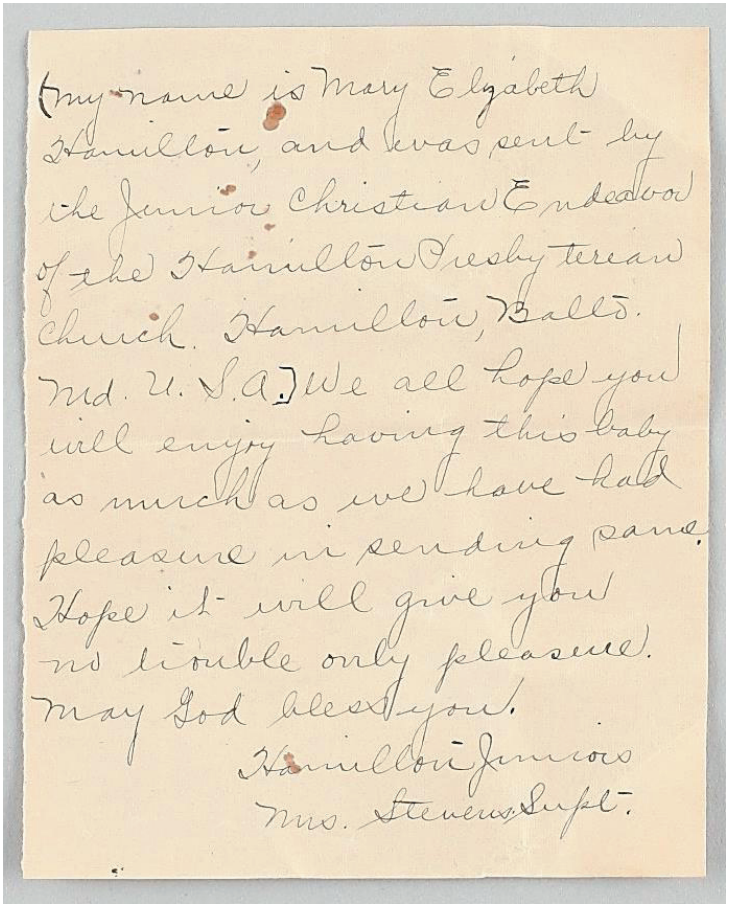








人形ケースの墨書


My name is Mary Elgabeth Hamilton, and was sent by the Junior Christian Endeavor of the Hamilton Presbyterian Church. Hamilton, Balto. Md. U.S.A. We all hope you will enjoy having this baby as much as we have had pleasure in sending same. Hope it will give you no trouble only pleasure. May God bless you.
Hamilton Juniors
Mrs. Stevens Supt.

持参の手紙

『わたしの名前はメリー・エリザベス・ハミルトン。アメリカ メリーランド州ハミルトンにある、ハミルトン長老派教会キリスト教少年共励会から派遣されてきました。』

このお人形をお送りできることをうれしく思い、このうれしさがみなさんにも届き、かわいがっていただけますように。

メリーが無事にみなさんのもとにわたしたちの気持ちを伝えてくれますように。
幸運を祈りつつ

ハミルトン少年共励会
ミセス　スティーブンズ、顧問

13　「プレザント・サンシャイン」



所　在：奥州市立江刺愛宕小学校
（奥州市江刺愛宕西川原 8）
※専用の人形ケース（卒業生が寄贈した岩谷堂箪笥）に収納、校長室に配置されている。

製造元：Averill Manufacturing CO

附属品：パスポート、手紙、一紙物「人形を受取られる方へ」（ギューリック名義）、冊子「答礼の使者として米国へ人形を贈りましょう」「可愛いお人形が親善のお使」（日本国際児童親善会）

状　態：スリーピングアイ。かつて、女性教員や美容院を営む父兄のご厚意により傷んだ髪の交換が行われた（時期不詳）。一時は白い毛糸の髪の毛の時代もあった。

備　考：1964 年の校舎移転の際に人形を発見したという。





来日当時の衣装か



取り替え前の髪の毛

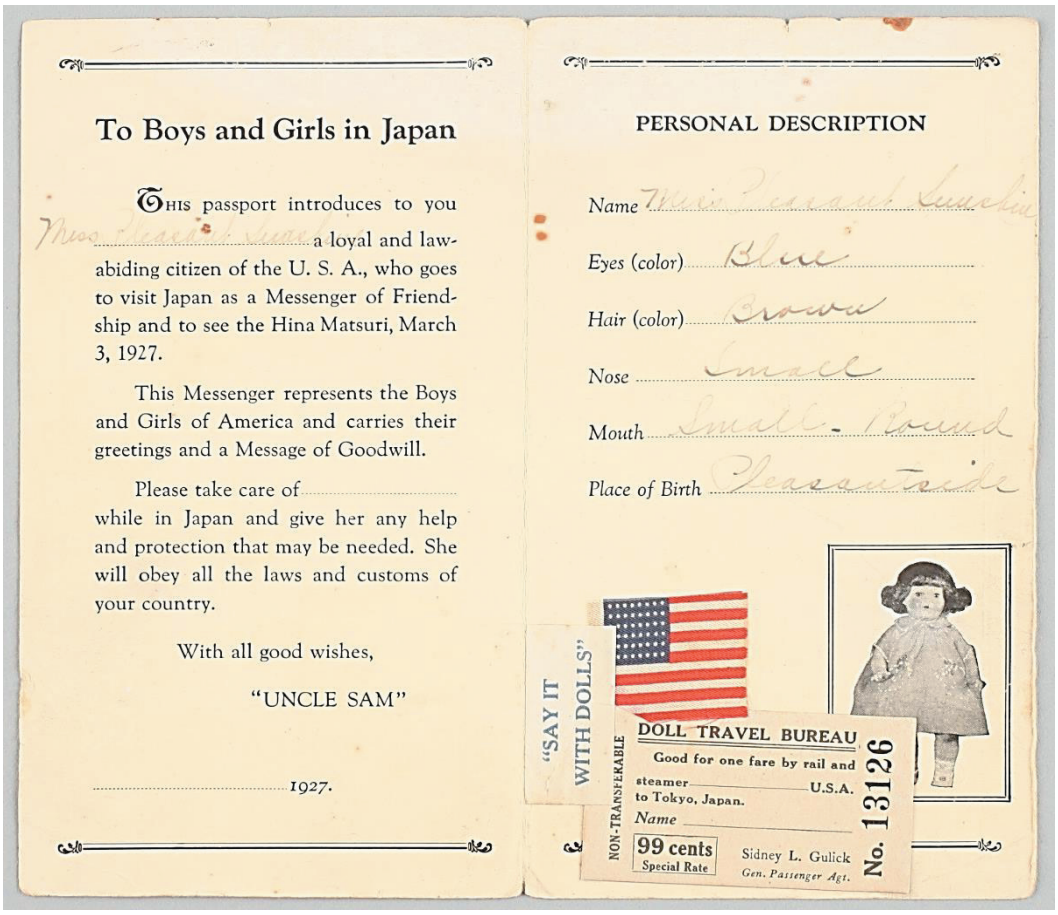




No.13126

Name：Miss Pleasant Sunshine
Eyes：Blue
Hair：Blonde
Nose：Small
Mouth：Small Round
Place of Birth：Pleasantside

持参のパスポート（表紙・裏表紙）



To Boys and Girls in Japan

THIS passport introduces to you ..... a loyal and law-abiding citizen of the U. S. A., who goes to visit Japan as a Messenger of Friendship and to see the Hina Matsuri, March 3, 1927.

This Messenger represents the Boys and Girls of America and carries their greetings and a Message of Goodwill.

Please take care of ..... while in Japan and give her any help and protection that may be needed. She will obey all the laws and customs of your country.

With all good wishes,

"UNCLE SAM"

..... 1927.

PERSONAL DESCRIPTION

Name Miss Pleasant Sunshine

Eyes (color) Blue

Hair (color) Brown

Nose Small

Mouth Small - Round

Place of Birth Pleasantside

"SAY IT WITH DOLLS"

DOLL TRAVEL BUREAU

Good for one fare by rail and steamer U.S.A. to Tokyo, Japan.

Name

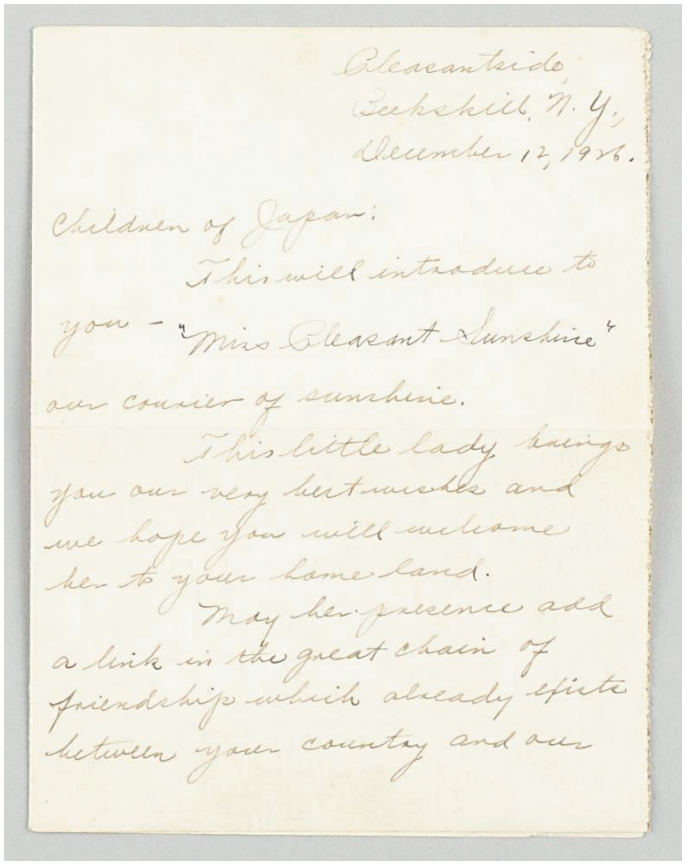
NON-TRANSFERABLE

99 cents Special Rate

Sidney L. Gulick Gen. Passenger Agt.

No. 13126

持参のパスポート（見開き）



Pleasantside,
Tuckahill, N. Y.,
December 12, 1926.

Children of Japan:

This will introduce to you - "Miss Pleasant Sunshine" our courier of sunshine.

This little lady brings you our very best wishes and we hope you will welcome her to your home land.

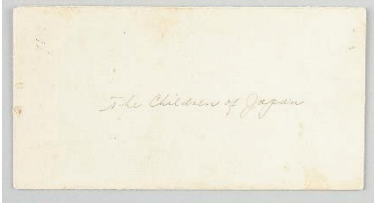
May her presence add a link in the great chain of friendship which already exists between your country and our

プレザントサイド
ピークスキル、ニューヨーク州
1926年 12月 12日

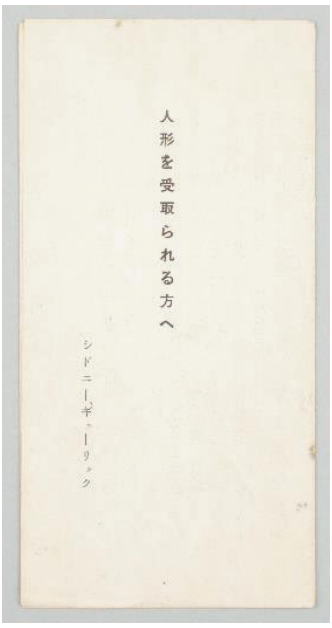
日本の子どもさんたちへ

お日さまの光といっしょに“ミス プレザント サンシャイン”をお届けします。どうか、この愛らしい大使が、みなさんに幸せをもたらしますように、そしてみなさんのお国で歓迎されますように！

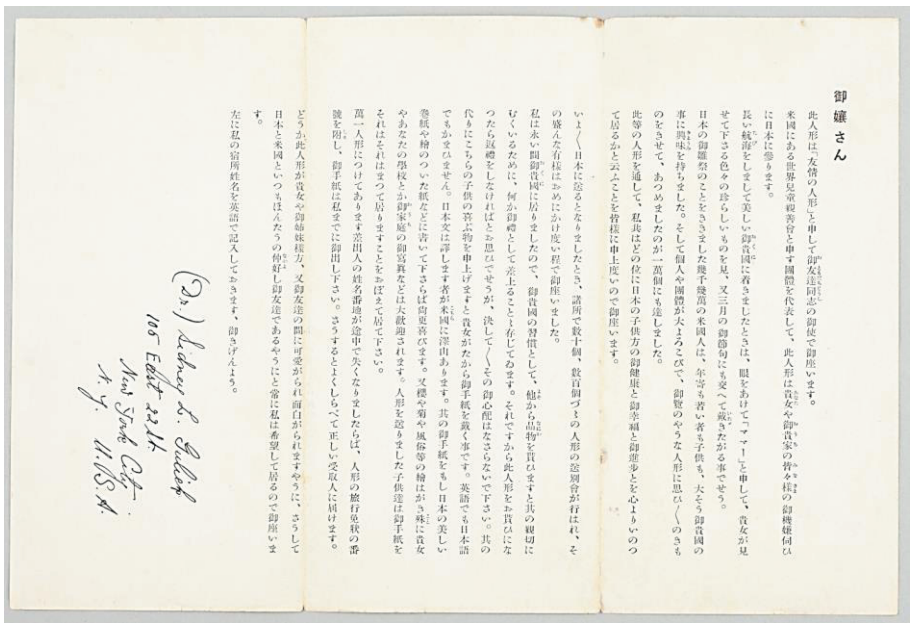
日本とアメリカの友情の絆が、これからいっそう強いものになりますように。



持参の手紙


人形を受取られる方へ

シドニー・ギューリック


御嬢さん

此人形は「友情の人形」と申して御友達同志の御使で御座います。米國にある世界児童親善会と申す団體を代表して、此人形は貴女や御貴家の皆々様の御機嫌伺ひに日本に參ります。

長い航海をしまして美しい御貴國に着きましたときは、眼をあけて「ママー」と申して、貴女が見せて下さる色々の珍しいものを見、又三月の御節句にも交へて戴きたがる事でせう。

日本の御雛祭のことをききました幾千幾万の米国人は、年寄も若い者も子供も、大そう御貴國の事に興味を持ちました。そして個人や団体が大よろこびで、ご覧のやうな人形に思ひ〳〵のきものをきせて、あつめましたのが一万個にも達しました。

此等の人形を通して、私共はどの位に日本の子供方の御健康と御幸福と御進歩とを心よりいのって居るかと云ふことを皆様に申上度いので御座います。

いよ〳〵日本に送るとなりましたとき、諸所で数十個、数百個づゝの人形の送別会が行はれ、その盛んな有様はおめにかけ度い程で御座いました。

私は永い間御貴国に居りましたので、御貴国の習慣として、他から品物を貰ひますと其の親切にむくいるために、何か御礼として差上げることゝ存じてゐます。それですから此人形をお貰ひになったら返礼をしなければとお思ひでせうが、決して〳〵その御心配はなさらないで下さい。其の代りにこちらの子供の喜ぶ物を申上げますと貴女がたから御手紙を戴く事です。英語でも日本語でもかまひません。日本文は訳します者が米国に沢山あります。其の御手紙をもし日本の美しい巻紙や絵のついた紙などに書いて下さらば尚更喜びます。又桜や菊や風俗等の絵はがき殊に貴女やあなたの学校とか御家庭の御写真などは大歓迎されます。人形を送りました子供達は御手紙をそれはそれはまって居りますことをおぼえて居て下さい。

万一人形につけてあります差出人の姓名番地が途中で失くなりましたらば、人形の旅行免状の番号を附し、御手紙は私までに御出し下さい。さうするとよくしらべて正しい受取人に届けます。

どうか此人形が貴女や御姉妹様方、又御友達の間に可愛がられ面白がられますやうに、さうして日本と米国といつもほんたうの仲好し御友達であるやうにと常に私は希望して居るので御座います。

左に私の宿所姓名を英語で記入しておきます、御きげんよう。

(Dr.) Sidney L. Gulick

※ニューヨークの連絡先住所記載

ギューリック名義の手紙

14　「ベティー」



所　在：一関市立千厩小学校（一関市千厩町千厩上駒場 10-2）
※ギューリック三世から贈られた新友情人形エリー、2002 年にマーシュフィールドのサウスリバース小学校から贈られたエリザベスとともに正面玄関に設置された人形の家に収納されている。

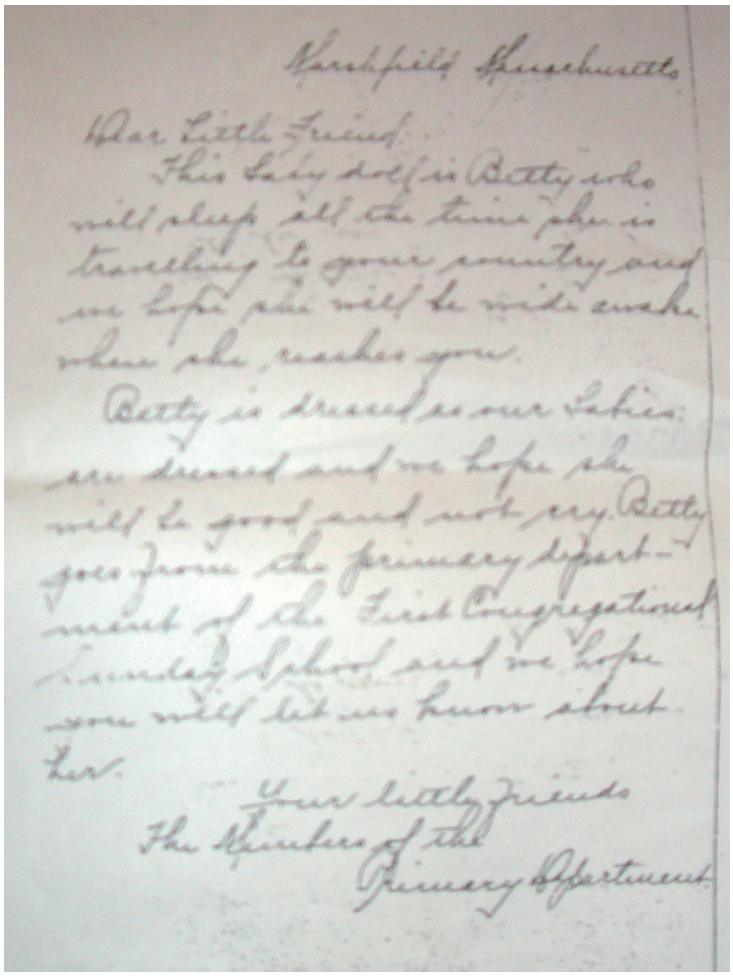
附属品：加藤昭雄氏によれば手紙が確認されており、その内容から名前と贈り主が判明した。ただし、加藤氏が調査した時（2008 年頃ヵ）には手紙を実見できず、手紙の写しがあるだけであったという。当館の調査時も実見が叶わなかった。
その他、古い衣装やアイロンのおもちゃなどもあるという。

状　態：スリーピングアイ。

備　考：1987 年に発見されたという。千厩国民学校に勤め 1944 年に校長から人形を焼くように指示を受けた女性教員が奉安室に隠したことを後に証言した。
学校日誌に「昭和二年四月七日木曜日　亜米利加人形の歓迎式挙行」とある。






Marshfield Massachusetts

Dear Little Friend:
This baby doll is Betty who will sleep all the time she is traveling to your country and we hope she will be wide awake when she reaches you.
Betty is dressed as our babies are dressed and we hope she will be good and not cry. Betty goes from the primary department of the First Congregational Sunday School and we hope you will let us know about her.
Your little friends
The Members of the
Primary Department

マサチューセッツ州マーシュフィールド
1926年 12月 12日

小さなお友達へ

この赤ちゃんの人形はベティーです。ベティーはあなたの国へ着くまで、ずっと眠っているでしょう。でもあなたのところへ着いた時には目をぱっちりと開けるはずです。

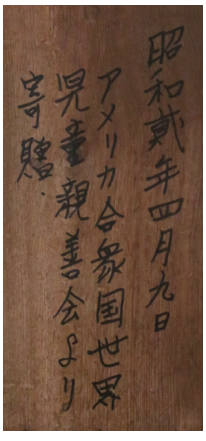
ベティーは私たちの国の赤ちゃんのように洋服を着ています。私たちはベティーがお利口さんにするだろうと思っています。ベティーは第一教会日曜学校の小学部から行きます。私たちはベティーのことをお知らせしてくれることを願っています。

あなたの小さな友達より

手紙の写し〔加藤昭雄氏 画像提供〕

15　「メリー」





所　在：一関市立藤沢小学校（一関市藤沢町藤沢仁郷 50-1）
※人形ケースに収納し、校長室に配置される。
製造元：E.I.H 社
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。人形ケースに「昭和貳年四月九日 アメリカ合衆国世界児童親善会より寄贈」の銘（マジック書きヵ）。
備　考：1973 年のテレビ番組放映を機に、物置の中から発見された。同校は 2009 年に統合した保呂羽小学校の人形ケース（人形本体は戦時中に処分）も収蔵している。同校は保呂羽小学校・徳田小学校・大籠小学校が統合し新設された。













古い衣装（靴は来日当時のものである可能性が高い）





保呂羽小学校にあった人形ケース

加藤昭雄氏の調査により、保呂羽国民学校で戦時中に人形が焼却処分されたことが明らかとなっている。人形の詳細は明らかでないが、友情人形であった可能性が高い。

16　名称不明

所　在：一関市立黄海小学校（一関市藤沢町黄海天堤 11-1）
製造元：Averill Manufacturing CO
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。鼻尖や指先などの塗料剥離。
備　考：武田英子（1985）によれば、戦後に中学校と分離するとき発見されたという。黄海中学校が創設された 1947 年のことか。







スリーピングアイ



古い衣装

17　「メリー」



所　在：一関市立新沼小学校
（一関市藤沢町新沼字関田 51-2）
※人形ケースに収納、校長室に配置されている。
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。手指の塗料剥離。
備　考：1974 年発行の『新沼小学校創立百周年記念誌』p.72 に写真が掲載される。







スリーピングアイ







古い衣装（靴は来日当時のものである可能性が高い）

18　「スマダニエル・ヘンドレン」

所　在：陸前高田市立気仙小学校（陸前高田市気仙町愛宕下 1-5）
※人形ケースがある。
製造元：不明
附属品：なし
状　態：スリーピングアイ。
2011 年 3 月の東日本大震災で被災。4 月上旬、気仙小学校裏に流失した金庫のなかから発見された。2011 年 6 月、岩手県立博物館に搬入され、泥や菌を取り除いたり脱塩したりする処置が繰り返し行われた。



備　考：1944 年 7 月に校長から焼却処分の指示を受けた女性教員が強い決意をもって人形を物置に隠したことが後に明らかとなった。なお、名前は小さな札に書かれてあったという。

『陸前高田市史』 7 によれば、以下のメッセージ（手紙？）が添えられていたという。

「御嬢さん、此の人形は、『友情人形』と申しまして、御友達同士の御使いで御座います。米国にある世界児童親善会と申す団体を代表して、此の人形は貴女や御貴家の皆々様の御機嫌伺いに日本に参ります。長い航海をして、美しい御貴国につきましたときには、目をあけて、『ママー』と」申して、貴女の見せて下さる色々の珍しいものを見、又、三月の御曹司にも交へて戴きたがることでしょう。」



被災後、除菌と脱塩処理が行われた姿



修復の様子

3　写真のなかの友情人形

ここでは、本体は確認できないが、写真に記録された友情人形を紹介する。

（1）ひなまつり時の記念写真



〔陸前高田市立高田小学校 所蔵〕



〔岩谷堂幼稚園 所蔵〕

向かって左は高田小学校の耐火金庫にしまわれているという写真（撮影年不詳）である。前方に3体並ぶ人形の中央が友情人形と考えられる。

右は1985年発行の『江刺市立岩谷堂幼稚園創立60周年記念誌』に「昭和7年　ひな人形を購入」というキャプションで掲載される写真で、段飾り前方に洋風の人形が2体並んでいる。同誌 p46 にひな人形と友情人形にまつわる教員の思い出話として、「三月のお節句には、未だ真新しい雛人形が緋毛せんに所せましと並び、その傍らにはアメリカからはるばる平和の使節として訪れた、水色のドレスの西洋人形も飾られまして、園児達は一段と目を輝かせ大よろこびでございました」と掲載されている。

ギューリックが思い描いたように、分配当初はひな人形とともに友情人形を飾る行為が浸透していたようである。これに関連し、陸前高田市立博物館所蔵「米崎尋常高等小学校昭和二年往復文書」に、岩手県学務部長名で小学校長等に宛てた1927年4月9日付の通達がある。

米国ヨリ寄贈セラレタル人形ニ関スル件
曩ニ配布シタル標記人形ニ関シ左記御留意ノ上可然御取計相成度
記
一　人形ニ添付シテ配布シタル受領証（英文）ニ所要ノ記入ヲナシ学校（県、郡、市町村、学校名ヲ明記スルコト）ヨリ直接寄贈者ニ送付セラレ度　若シ人形ニ添付シタル手紙紛失等ニテ寄贈者不明ノ場合ハ人形ノ所持セル旅行券ノ番号ヲ記入シテ（人形ヲ受取ラレル方ヲ参照）シドニーギューリック博士宛必ズ送付セラレ度

二　本邦児童ヨリ寄贈者ニ対シ感謝状ヲ送ラシムル様取計ワレタク感謝状ハ和文ニテモ宜シク又児童自作ノ童謡 絵画 写真 最寄地方ノ風景画 絵葉書等ヲ送付セラルルモ宜シカルベク思料セラルルニ付可然取計ワレタシ

三　人形ハ学校 幼稚園ニ保存シ三月雛祭等ノ諸行事ヲ為ス場合ニハ陳列シテ講話ノ思料タラシメラレ度

四　米国児童ヨリノ通信文及本邦児童ヨリ送レル童謡又ハ感謝状写シ、他日教育ノ参考資料トナスベキニ付 各写二通（一通ハ当方ニテ文部省ニ送付ス）ヲ御取纏ノ上当庁宛送付アリタシ

「三月雛祭等ノ諸行事ヲ為ス場合ニハ陳列」とあり、友情人形をひなまつりに飾るよう行政からの指導もあったことがわかる。

（２）人形受領証明の記念写真ヵ



〔滝沢市 日向裕子氏 所蔵〕

加藤昭雄氏より提供いただいた資料のひとつで、現在の滝沢市立篠木小学校の写真である。前列中央の女生徒が人形（人形手前に見えるのはパスポートヵ）を抱き、ほか５名は冊子や手紙などをカメラのレンズに向けて広げている。向かって左から３人目の女生徒が手にしている冊子は日本国際児童親善会が発行した『可愛いお人形が親善のお使』であろう。

もう１枚は 2022 年３月に閉校した紫波町立彦部小学校から彦部公民館へ移管された写真のひとつで、裏面に「４月 11 日人形さんを迎ふるの日」と書いてある。椅子に腰かけて人形を抱く男性は校長。紫波町文化財調査委員の長澤聖浩氏によれば、学校関係の記録から人形は「ヂョイ」という名であることが判明したという。

この２枚の写真は、感謝状とともにアメリカへ送るために撮影したものと考えられる。



〔紫波町彦部公民館 所蔵〕

（３）その他

右の写真は現在の花巻市内の小学校にあった友情人形の写真である。写真の裏面に、「土澤小学校亜米利加人形」と書いてあるという。

写真の持ち主は花巻小学校の卒業生であるため、同校の人形である可能性もある。



〔加藤昭雄氏 画像提供（個人 所蔵）〕

4　名称が明らかとなった友情人形

最後に、人形の本体は確認できていないが、学校・学級日誌や記念誌、証言などから名前が明らかとなった友情人形を報告する。

分配先	名称	出典
女子師範（盛岡）	マヌカ	『岩手大学教育学部附属小学校百周年記念誌』
県立盲唖（盛岡）	ルッセル	「岩手日報」
盛岡（盛岡）	オーバルラパート	バーミングハム公立図書館所蔵手紙
仙北（盛岡）	ブラン	バーミングハム公立図書館所蔵手紙
彦部（紫波郡）	ヂョイ	長澤聖浩氏からのご教示
日詰（紫波郡）	ベッテーメリー	バーミングハム公立図書館所蔵手紙
大迫（稗貫郡）	セニス・ドレークサン	『岩手に残る青い目の人形』
花巻（稗貫郡）	ベッツィー	バーミングハム公立図書館所蔵手紙
遠野（上閉伊郡）	イサベル・カウジン	「岩手日報」
稲瀬（江刺郡）	ミス・コーリン	『岩手に残る青い目の人形』（学級日誌）
大原（東磐井郡）	ルーフフレンズ	バーミングハム公立図書館所蔵手紙
保呂羽（東磐井郡）	ミリー	『岩手に残る青い目の人形』（証言）
平泉（西磐井郡）	メリー	バーミングハム公立図書館所蔵手紙
広田（気仙郡）	カロリー・ベバリーナイト	『陸前高田市史』７（証言）
大船渡（気仙郡）	メリー	『岩手に残る青い目の人形』
大野（九戸郡）	メリー	『岩手に残る青い目の人形』（証言）

特別寄稿

岩手に残る青い目の人形を探して

加藤　昭雄

私は30年程前から、岩手県の戦争について調査を始めておりました。和賀郡後藤野にかつてあった陸軍飛行場から、特攻機が飛び立って、3人の若者が戦死したという悲惨な歴史を知って、大きな衝撃を受けたことがきっかけでした。北上や花巻出身の人にたずねてみても、飛行場があったことはよく知っているが、特攻隊出撃のことはほとんど知られていなかったことが分かり、それを調べてみることにしたのです。

当初は後藤野飛行場の事だけを調べていたのですが、多くの証言を聞くうちに、岩手県の空襲や釜石の艦砲射撃、各地に残る奉安殿などの戦争遺跡や記念碑の存在を知り、岩手の戦争については、まだまだ十分知られていないことが多くあり、それらも調査する必要があることを痛感しました。

そんな中で、岩手県にも「青い目の人形」が各地に残っていることが分かりました。戦争の遺跡ではありませんが、戦争に翻弄され、多くの人形が「敵のスパイ」として焼かれたり壊されたりした中で、かろうじて生き残った数少ない人形は、戦争の悲惨さ・愚かさ、平和の尊さを、小さな子どもたちにも分かりやすく伝えてくれる生き証人として、極めて貴重なものと思われました。

「青い目の人形」を全国で最初に系統的に調査した、武田英子さんの『写真資料集 青い目の人形』（1985年）によると、当時12体の人形が岩手県に残っており、それぞれについて武田さんが調査した内容が写真とともに紹介されていました。更に、「横浜人形の家」や「みやぎ『青い目の人形』を調査する会」のその後の調査により、2006年頃までには岩手県で16体の人形が確認されていました。私が県内の「青い目の人形」の調査を始めたのはまさにこの頃だったのです。

最初は、武田さんの調査の後追いのような形で、県内の小学校や幼稚園を回って、残された人形を見せてもらい、保存されたいきさつや発見された経緯を聞いて歩きました。それと同時に、配布されたと思われるが現存しない205校にアンケート調査をし、現状や失われた経過、記念誌等に記述があるか等を調査しました。その結果、写真や当時の資料が残されていたり、人形の名前だけが判明した学校もありました。そんな中で、たった1体でしたが、新しい人形を発見することができました。それが、葛巻小学校に現存する旧田野小学校の人形（名前不詳）でした。さらに、このアンケートとは別に、教職員組合の平和教育に携わる

方から、陸前高田市の気仙小学校にも青い目の人形があることが報告され、早速それらの取材に向かいました。この２体を合わせると、計 18体の人形が県内にあることが分かったのです。これは全国でも多い方から５番目位に位置します。その後新しい人形は残念ながら発見されておりません。

失われた人形の経緯については、触れたくない気持ちが強かったのでしょうか、伝えられていることも少なく、証言を得ることもなかなかできませんでした。そんな中で、わずか３件でしたが、「焼くのを手伝った」「処分するのを見た」「聞いた」という証言者に会うことができました。そのうちの１人は秋田県まで出かけてやっとお話を伺うことができました。何十年もたった今になっても、「そんな話はしない方がいい」と家族から言われたという方もおりました。

人形の存在を最後の 18 番目に確認できた気仙小学校が、2011 年３月 11 日の東日本大震災で被災し、校舎が３階まで津波に襲われたことを知ったときは暗澹たる思いに襲われました。生徒たちは無事だったと後から聞きましたが、人形のスマダニエル・ヘンドレンちゃんの行方も心配でした。私が見に行ったのは津波の約１年前で、人形は校長室のロッカーに大事に入れられていたので、ロッカーなら津波でもそう遠くに流されずに残ったかもしれないと思っておりましたが、その後泥だらけの姿で発見されて、岩手県立博物館で修復がなされたと聞きました。戦争と津波という ２ 度の災難から生き延びた奇跡の人形ともいえましょう。大事に語り継いでいきたいものです。

日米友好の象徴として贈られた「青い目の人形」は、このような数奇な運命を経て100年近く生き残り、再び日米友好（いや世界友好）の使命を果たすべき時を迎えたのではないでしょうか。

2017~18年に、岩手県立博物館が企画した巡回展「ミス岩手と『青い目の人形』」のような催しが、今後も全県で、全国で展開され、多くの子どもたちに「青い目の人形」の物語を知って欲しいと切に願っています。

岩手県における人形交流研究の先駆者である加藤昭雄さん。

友情人形がたどった歴史を調査し、その成果を一冊にまとめ 2009 年に出版されました（『岩手に残る青い目の人形』）。

本報告書の執筆に際しては複数の未発表データを快くご提供くださいました。

バーミングハム公立図書館及び㈱吉徳のご厚意により、平成 27 年度と同 29 年度に答礼人形「ミス岩手」の里帰りが実現した。ここに、その記録を記すこととする。

附属品の詳細

昭和 2 年の日米人形交流から 90 年目を迎える節目として、アラバマ州バーミングハム公立図書館所蔵の日米親善・答礼人形「ミス岩手（岩手鈴子）」を紹介した。

また、「ミス岩手」と東日本大震災の津波で被災した陸前高田市所蔵の「スマダニエル・ヘンドレン」をはじめとする岩手に残る友情人形（青い目の人形）全 18 体との対面を実現した。

なお、本展は岩手デジタルミュージアム構築事業（文化庁／平成 29 年度地域の核となる美術館・博物館支援事業）の一環として開催した。



■主　催：岩手デジタルミュージアム構築事業実行委員会、岩手県立博物館、公益財団法人岩手県文化振興事業団
■共　催：バーミングハム公立図書館、陸前高田市教育委員会、釜石市教育委員会
■協　力：陸前高田市立博物館、一関市博物館、（株）吉徳

■スタッフ

輸　送：青木勝氏（㈱吉徳顧問）・小岩弘明氏・相馬美貴子氏（一関市博物館）、小野寺俊彦・近藤良子・原田祐参・佐々木康裕・藤井忠志（岩手県立博物館）
展　示：本多文人氏・熊谷賢氏・浅川崇典氏・荒木優氏・熊谷幸奈氏（陸前高田市立博物館）、小岩弘明氏・相馬美貴子氏（一関市博物館）、藤井忠志・原田祐参・小野寺俊彦・川向富貴子（岩手県立博物館）
展示立案・原稿作成：川向富貴子（岩手県立博物館）
調　査：髙橋廣至・赤沼英男・近藤良子・川向富貴子（岩手県立博物館）
印刷物：鈴木健一 氏（グラフィックデザイナー）・高橋良徳 氏（デザイナー）
英文翻訳：NPO 法人善隣館 長坂綏子 氏、三原圭子 氏、横山ユウ 氏（コーネリア会）
関連イベント運営：丸山浩治、川向富貴子、赤沼英男（岩手県立博物館）
統　括：岩手デジタルミュージアム構築事業実行委員会

No.	会　　場	会　　期	会期中の入場者数
1	陸前高田市コミュニティホール	平成 29 年 12 月 8 日（金）～12 月 10 日（日）	468
2	一関市博物館	平成 29 年 12 月 12 日（火）～12 月 17 日（日）	235
3	岩手県立博物館	平成 30 年 1 月 8 日（月・祝）～ 3 月 22 日（木）	7,288
4	釜石市民ホール	平成 30 年 2 月 16 日（金）～ 2 月 19 日（日）	377

（1）陸前高田市会場

〔主な展示資料〕

No.	資料名		所蔵
1	ミス岩手	実物	バーミングハム公立図書館
2	ミス岩手に託された気仙郡高田尋常高等小学校生徒の手紙	画像	バーミングハム公立図書館
3	友情人形「スマダニエル・ヘンドレン」	実物	陸前高田市立気仙小学校
4	ひな壇飾り写真	実物	陸前高田市立高田小学校
5	盛小学校人形受領時の記念写真	実物	大船渡市・新沼清子 氏
6	シドニー・L・ギューリック肖像写真	画像	神奈川県・横浜人形の家
7	渋沢栄一肖像写真	画像	東京都・渋沢史料館
8	昭和 2 年 11 月に行われた答礼人形送別会写真	画像	東京都・渋沢史料館
9	ミス岩手と調度品一式	画像	（株）吉徳・青木勝 氏
10	『岩手日報』夕刊　（昭和 2 年 4 月 5 日付）	画像	（株）岩手日報社

〔関連イベント〕

1、ギャラリートーク　聴講者 75 名

日時：平成 29 年 12 月 10 日（日）　①11:00～　②13:00～

講師：青木勝氏（株式会社吉徳顧問）、菅野祥一郎氏（元陸前高田市立気仙小学校長）

■アンケートに寄せられた感想

・青い目の人形を見ることすら、現代人の私には貴重な体験ですが、日米の友好のあかしとも思える鈴子さんの人形も見ることができ、感慨深いです。昔の写真もあり、当時のことを想像しながら見ました。

・青い目の人形が気仙小学校にあった頃の生徒の人達がまだ何人か元気にしております。戦争から人形を守ってくださった謙先生は亡くなりましたが、ありがたいといつも感謝しております。里帰りに尽力してくださった皆様に。ありがとうございました。

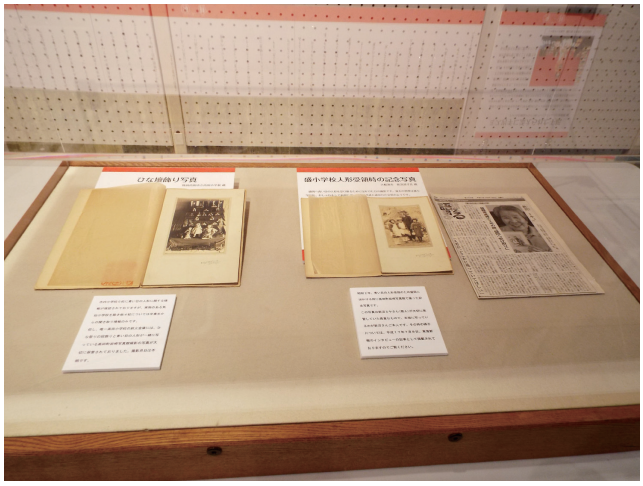
・気仙小で人形を救った助教師は、津波後までご健在でした。私もお世話になりましたが、ご高齢でお亡くなりになったのが残念です。最後まで平和を愛し、自然を愛し、毅然としておられたと思います。戦争がなければ、たくさんの人形が大事に残されていたでしょうね。戦争は絶対にダメです。

・90 年の歴史の節目に立ち会う機会をいただき、心から感謝します。ひとつひとつが岩手、陸前高田、そして地域の宝物だと思います。これからも高田の宝物が長く、広く伝えられることを祈っています。

■陸前高田市会場 展示風景















菅野祥一郎氏によるギャラリートーク





青木勝氏によるギャラリートーク

（2）一関市会場

〔主な展示資料〕

No.	資料名		所蔵
1	ミス岩手	実物	バーミングハム公立図書館
2	ミス岩手に託された気仙郡高田尋常高等小学校生徒の手紙	画像	バーミングハム公立図書館
3	友情人形「ベティ」	実物	一関市立千厩小学校
4	友情人形「名称不詳」	実物	一関市立黄海小学校
5	友情人形「メリー」	実物	一関市立新沼小学校
6	友情人形「メリー」	実物	一関市立藤沢小学校
7	『復刻キンダーブック』 お人形の巻（第Ⅰ集第９編［1929.2］復刻版）	実物	個人
8	シドニー・Ｌ・ギューリック肖像写真	画像	神奈川県・横浜人形の家
9	渋沢栄一肖像写真	画像	東京都・渋沢史料館
10	昭和２年11月に行われた答礼人形送別会写真	画像	東京都・渋沢史料館
11	ミス岩手と調度品一式	画像	（株）吉徳・青木勝 氏

No.	資料名		所蔵
12	『岩手日報』（昭和２年４月５日付〔夕刊〕）	画像	（株）岩手日報社
13	『岩手日報』（昭和２年９月 23 日付〔夕刊２面〕）	画像	（株）岩手日報社
14	『岩手日報』（昭和２年 10 月 19 日付〔朝刊３面〕）	画像	（株）岩手日報社
15	『岩手日報』（昭和２年３月３日付〔夕刊１面〕）	画像	（株）岩手日報社
16	『岩手日報』（昭和２年 11 月 12 日付〔夕刊１面〕）	画像	（株）岩手日報社
17	サンフランシスコの金門学園に並べられた全 58 体の答礼人形	画像	神奈川県・横浜人形の家
18	代表人形授与式が行われた「天洋丸」から人形を手にタラップを降りる少女たち写真	画像	神奈川県・横浜人形の家
19	若狭丸で船出する日本人移民写真	画像	日本郵船歴史博物館
20	さいべりや丸写真	画像	日本郵船歴史博物館
21	天洋丸写真	画像	日本郵船歴史博物館

■一関市会場 展示風景（一関市博物館画像提供）











（3）盛岡市会場

公益財団法人岩手県文化振興事業団・岩手県立博物館主催のテーマ展「ひとのかたち～ひなまつりを迎える前に～」と同時に開催した。

〔主な展示資料〕

No.	資料名		所蔵
1	ミス岩手	実物	バーミングハム公立図書館
2	バーミングハム公立図書館に残るミス岩手の調度品など	画像	（株）吉徳・青木勝 氏
3	手紙（盛岡市城南小学校児童代表）	実物	バーミングハム公立図書館
4	手紙（気仙郡高田尋常高等小学校高等科第２学年生徒）	実物	バーミングハム公立図書館
5	手紙（上閉伊郡大槌町大槌尋常高等小学校高等科第２学年生徒）	実物	バーミングハム公立図書館
6	友情人形「スマダニエル・ヘンドレン」	実物	陸前高田市立気仙小学校
7	スマダニエル・ヘンドレンの家（木箱）	実物	陸前高田市立気仙小学校
8	ひな壇飾り写真	画像	陸前高田市立高田小学校
9	盛小学校人形受領時の記念写真	画像	大船渡市・新沼清子 氏
10	シドニー・Ｌ・ギューリック肖像写真	画像	神奈川県・横浜人形の家
11	渋沢栄一肖像写真	画像	東京都・渋沢史料館
12	若狭丸で船出する日本人移民写真	画像	日本郵船歴史博物館
13	さいべりや丸写真	画像	日本郵船歴史博物館
14	『岩手日報』（昭和２年３月 20 日付〔夕刊２面〕）	画像	（株）岩手日報社
15	渋沢家のひな壇飾り	画像	東京都・渋沢史料館
16	全国学校科学教育展覧会ちらし	画像	国立科学博物館
17	人形の家	画像	国立科学博物館
18	『岩手日報』（昭和２年３月３日付〔朝刊３面〕）	画像	（株）岩手日報社
19	『岩手日報』（昭和２年３月３日付〔夕刊１面〕）	画像	（株）岩手日報社
20	『岩手日報』（昭和２年４月２日付〔朝刊２面〕）	画像	（株）岩手日報社

No.	資料名		所蔵
21	『岩手日報』（昭和２年４月４日付〔朝刊３面〕）	画像	（株）岩手日報社
22	『岩手日報』（昭和２年４月５日付〔夕刊１面〕）	画像	（株）岩手日報社
23	『岩手日報』（昭和２年９月 14 日付〔夕刊１面〕）	画像	（株）岩手日報社
24	『岩手日報』（昭和２年９月 23 日付〔夕刊２面〕）	画像	（株）岩手日報社
25	『岩手日報』（昭和２年 10 月 19 日付〔朝刊３面〕）	画像	（株）岩手日報社
26	昭和２年 11 月に行われた答礼人形送別会写真	画像	東京都・渋沢史料館
27	昭和２年 11 月に行われた答礼人形送別会写真	画像	東京都・渋沢史料館
28	『岩手日報』（昭和２年 11 月 12 日付〔夕刊１面〕）	画像	（株）岩手日報社
29	サンフランシスコの金門学園に並べられた全 58 体の答礼人形	画像	神奈川県・横浜人形の家
30	昭和２年 12 月にワシントンで行われた答礼人形歓迎会写真	画像	神奈川県・横浜人形の家
31	代表人形授与式が行われた「天洋丸」から人形を手にタラップを降りる少女たち写真	画像	神奈川県・横浜人形の家
32	天洋丸写真	実物	日本郵船歴史博物館
33	『復刻キンダーブック』 お人形の巻（第Ⅰ集第９編［1929.2］復刻版）	実物	個人
34	友情人形「名称不詳」	実物	一戸町立鳥海小学校
35	友情人形「名称不詳」	実物	葛巻町立葛巻小学校 ※田野小学校旧蔵
36	友情人形「メリー」	実物	岩手町立沼宮内小学校
37	友情人形「マリオン」	実物	雫石町立下長山小学校
38	マリオンのパスポート	実物	雫石町立下長山小学校
39	マリオン持参の手紙	実物	雫石町立下長山小学校
40	友情人形「メリー」	実物	盛岡市立桜城小学校
41	友情人形「シャタカ」	実物	盛岡市立城南小学校
42	友情人形「メリー」	実物	学校法人内丸学園 盛岡幼稚園
43	友情人形「名称不詳」	実物	花巻市石鳥谷歴史民俗資料館 ※八日市小学校旧蔵
44	友情人形「ジェニー・エロイーズ・ギルバート」	実物	花巻市立若葉小学校
45	ジェニー・エロイーズ・ギルバートのパスポート	実物	花巻市立若葉小学校
46	ジェニー・エロイーズ・ギルバート来日当初の衣装ヵ	実物	花巻市立若葉小学校 ※上中小学校旧蔵
47	友情人形「名称不詳」	実物	北上市立博物館 ※二子小学校旧蔵
48	友情人形「メリー」	実物	北上市立博物館 ※更木小学校旧蔵
49	友情人形「メリー・エリザベス・ハミルトン」	実物	学校法人吉祥学園 水沢こども園

No.	資料名		所蔵
50	メリー・エリザベス・ハミルトンの家（木箱）	実物	学校法人吉祥学園 水沢こども園
51	メリー・エリザベス・ハミルトン持参の手紙	実物	学校法人吉祥学園 水沢こども園
52	友情人形「プレザント・サンシャイン」	実物	奥州市立江刺愛宕小学校
53	プレザント・サンシャインのパスポート	実物	奥州市立江刺愛宕小学校
54	プレザント・サンシャイン持参の手紙	実物	奥州市立江刺愛宕小学校
55	プレザント・サンシャイン来日当初の衣装ヵ	実物	奥州市立江刺愛宕小学校
56	ギューリック博士銘の手紙	実物	奥州市立江刺愛宕小学校
57	日本国際児童親善会の冊子	実物	奥州市立江刺愛宕小学校
58	友情人形「ベティ」	実物	一関市立千厩小学校
59	友情人形「名称不詳」	実物	一関市立黄海小学校
60	友情人形「メリー」	実物	一関市立新沼小学校
61	友情人形「メリー」	実物	一関市立藤沢小学校

〔関連イベント〕

1、特別講演会　聴講者 39 名

日時：平成 30 年 1 月 14 日（日）　13:30～15:00

演題：「海を渡った人形大使～日米人形交流 90 周年～」

講師：青木勝 氏（株式会社吉徳顧問）

2、お話しライブ　聴講者 67 名

日時：平成 30 年 1 月 8 日（月・祝）　①10:15～　②13:00～

演題；「青い目のおともだち」

出演：微将蓮 Ren-Bisyo 氏（お話しライブライター）

3、天に響け 陸前高田 奇跡のオルガン演奏会　聴講者 91 名

日時：平成 30 年 1 月 8 日（月・祝）　①11:00～　②14:00～

演奏：中村由利子 氏

歌：菅野陽子 氏

4、展示解説会　参加者 36 名

日時：平成 30 年 1 月 13 日（土）　14:30～15:30

※同時開催のテーマ展「ひとのかたち」と併せて実施

■アンケートに寄せられた感想

・わたしの学校にいる人形がかざられていて、うれしかったです。（10 代以下女性）

・人形がとてもかわいかった。岩手でもっと青い目の人形が見つかるといいなと思った。（10 代以下女性）

・社会の授業で戦争のことを学んだ時に、同時に青い目の人形のことも知って興味をもって来てみました。その時に、子どもたちがドングリを拾ってお金に換え、それを兵隊の人のために使ったということも学んだので、次はそのことも見てみたいと思いました。（10 代以下女性）

・満足しました。いろんな小学校にあることが知れました。（10 代以下男性）

・貴重な経験をすることができたので良かったです。（10 代以下男性）
・今の世界情勢の中で、このような展示はとても意義があると感じます。岩手県民ながら、人形の存在をほとんど存じませんでした。よい展示でした。（20 代女性）
・以前から見たいと思っていたので、とても満足です。祖母が通っていた学校の人形がありました。思っていたよりも多くの人形が贈られていたのですね。他の人形も見つかったり名前が分かったりするとよいですね。（30 代女性）
・岩手にこんなにも青い目の人形が残っていた事に大変驚きました。そして、岩手鈴子の里帰りに拝見できた事、とてもうれしいです。（40 代女性）
・規模の大きさをもっとあるかと考えていました。内容としてはとても満足です。（40 代男性）
・物言わぬ人形が再び時代の流れに翻弄されるような時代が来ないことを願うばかりです。（40 代男性）
・戦争中にこのような人形たちを大切に保管していてくださって、今私たちが目にすることができ感動しました。これからも、ずっとずっと次世代へ伝えて大切にしていってほしいと思います。（40 代女性）
・藤沢小学校のメリーちゃんと 34 年ぶりに再会し、当時のことを思い出しました。（40 代・女性）
・千厩小学校卒業生で数十年ぶりにベティちゃんと再会しました。私が今 47 歳（昭和 45 生まれ）で、小学校のとき毎年ひなまつりの時期に小学校のホールでひな人形のとなりに飾られていました。戦中は敵国から贈られた人形を焼いてしまえという時代でしたが、子どもたちがあんなにかわいがっていた人形を大人が焼いてしまうのはかわいそうだと、先生が学校の物置の奥のガラクタの中に隠したそうです（今の一関市役所千厩支所が当時の小学校のあった場所です）。その後、後任の先生が偶然発見し、完全にもう世の中がアメリカを敵と見なさなくなってから表に出して、きれいに人形を拭いて、ぼろぼろだった洋服も裁縫が得意な方がきれいに作ってあげたそうです。「青い目の人形」の歌も「ひなまつり」の歌に続けて毎年歌っていました。私が小学校の時（昭和 52 年～）にはもうあったはずですので、その時には発見されていたはずです。昭和 52 年は新校舎に引っ越して 5 年目と言っていたので、昭和 47 年には発見されていたはずです。ベティちゃんは今もとってもかわいい人形さんです。（40 代女性）
・とてもすばらしい企画をして下さり、どうもありがとうございました。生き延びた人形をひとつひとつ拝見するたび、「よくぞ守ってくださった」と当時の方々に感謝するばかりです。いかほどの想いだったかと、泣けてきました。（50 代女性）
・他県のお人形も見てみたいです。（60 代女性）
・もっと欲をいえば全部のお人形を観れたらなあと。無理とはわかっていても。涙が出ました。感激感謝！（60 代女性）
・世界中が友情にあふれますように祈りながら拝見しました。（60 代男性）
・人形は前に母から聞いていたので、一度見てみたいと思っていました。すごく感動しました。（60 代女性）
・大切に保存して下さった方々に感謝いたします。洋服デザイン、私が生まれる前、スバラシイ。日本の和服も大切にしなければと。（70 代以上女性）
・多くの人に観ていただきたい。平和の心を育て、そしてその心を大切にしたい。（70 代以上）
・すばらしい展示会場でした。胸がジーンとしました。ありがとうございました。（70 代以上女性）
・ありがとうございました。初めて知ったことばかりで…とても良いもの（人形さんたち）に会えて嬉しかったです。（70 代女性）
・私の母校城南小学校のシャタカがあり涙が出ました。（70 代以上男性）

・感動、大満足（70 代以上男性）
・梨木香歩『りかさん』という童話を読んで日米親善人形の存在を知り、ぜひとも会ってみたいと来館しました。（70 代以上女性）
・90 年前の大戦前夜の恐ろしい時代に、このような温かい日米の交流があったことを改めて目の当たりにし、感動ひとしおであった。なぜあんな戦争をしてしまったのか、後悔の思いも浮かぶ。県内に残るすべての人形を見れたこと、またとない良い機会であった。（70 代以上男性）
・宮城の「青い目の人形展」を見て、その関連で来ました。充実の展示内容と解説で、大いに喜びました。平和・友好のため、多くの人に見てもらいたいです。（70 代以上女性）
・人形が国を越えて交流した歴史に感動したので、100 周年に向けて今後も平和と友好が続いてほしいなと思った。
・よく理解もせず、不思議だなと思いながら歌っていました。60 年も前の謎が少し晴れたようでした。今後は孫にも伝えていきたいです。
・お人形のたどった数奇な運命を想い、大変感銘を受けました。大変良い企画であったと思います。
・青い目の人形については子ども向けの劇で知っていましたが、答礼人形については全く知りませんでした。知ることができて、とてもよかったです。
・平和交流、いいですね。多くの人々の心と気持ちをつなげたいですね。戦争のない世の中にしたいなー。

■盛岡市会場　展示風景













（4）釜石市会場

公益財団法人岩手県文化振興事業団が主催する事業「文化・芸術が集うとき in 釜石市」で開催された県埋蔵文化財センターとの合同移動展内で展示紹介した。

〔主な展示資料〕

No.	資料名		所蔵
1	ミス岩手	実物	バーミングハム公立図書館
2	友情人形「スマダニエル・ヘンドレン」	複製	原資料 陸前高田市立気仙小学校
3	ミス岩手と調度品一式	画像	（株）吉徳・青木勝 氏

■釜石市会場 展示風景







2　トピック展

「バーミングハム公立図書館からの贈り物 日米親善人形『ミス岩手』の里帰り」

平成 27 年 8 月、経年劣化が進んだ「ミス岩手」が日本へ搬送され、同年 9 月から 11 月にかけて（株）吉徳の工房で修理が行われた。この修理を終えアメリカへ搬入するまでの期間、バーミングハム公立図書館と（株）吉徳、みやぎ青い目の人形を調査する会のご支援により岩手県立博物館で「ミス岩手」を公開（会期：平成 27 年 12 月 24 日（木）～平成 28 年 3 月 6 日（日））する運びとなった。

また、当館の休館日に合わせて岩手町立沼宮内小学校と一関市立千厩小学校を会場に「ミス岩手」の移動展示が行われた。



（1）平成28年２月１日（月） 答礼人形「ミス岩手」を迎える会　於、千厩小学校

一関市千厩市民センターと千厩小学校の主催（後援：千厩ユネスコ協会・みやぎ青い目の人形を調査する会）により、友情人形のベティらとともに公開された。また、歓迎行事としてコンサートが開かれ、「人形を迎える歌」「人形を送る歌」が演奏された。





（2）平成28年２月22日（月）沼宮内ひなまつり交流会　於、沼宮内小学校

岩手町沼宮内公民館と沼宮内小学校の主催（共催：沼宮内地区老人クラブ連絡協議会・童謡を歌う会、協力：バーミングハム公立図書館・みやぎ青い目の人形を調査する会）により、友情人形メリーとともに公開された。当日はバーミングハム公立図書館 宮川治代氏、㈱吉徳顧問 青木勝氏、みやぎ青い目の人形を調査する会 雫石とも子氏をお招きしてのミス岩手歓迎会が行われた後、１年生によるひなまつり会、ミス岩手を囲む会の皆さんとの昼食会が催された。





特別寄稿

震災も乗り越えて

元陸前高田市立気仙小学校校長　菅野 祥一郎

２度目の生還の様子を話すには、「あの日、あの時」の事に触れないわけにはいかない。

すっかり様変わりし、思いもよらない風景を晒している街の姿を見たのは震災の翌日だった。街は無くなり、学校も形こそ残っていたが近づくことは出来ず、津波のすさまじい威力と瓦礫と化した校舎に涙も出なかった。

数日後、学校を訪れると、校舎裏に吹き飛ばされた金庫があった。

気になったのは金庫の中身だ。創立以来の学校の歴史を書き残してある沿革史、卒業生名簿、そして青い目の人形…。学校の宝ともいえるものが入っている。

しかし、それを開けることは叶わなかった。



震災直後の気仙小学校
〔2011.3.23撮影〕

それから約１か月。

瓦礫処理が始まると様々な重機が動いた。油圧ショベルのオペレーターの方に何とか開けてもらうと、濡れた書類と一緒に文字通り箱入り娘の「ヘンドレン」が現れた。砂と濡れた泥は津波の土砂だ。目にも涙のように海水がたまっていた。

多くの人形が処分される中、大切に残そうとした人たちがいて、互いを理解し、友好親善あるいは平和の尊さを伝えたい、そんな思いを持った青い目の人形に再び光を当てることが出来たことはまさに胸をなでおろす気持ちだ。

東日本大震災当時、陸前高田市立気仙小学校長の職にあった菅野祥一郎さん。同校の友情人形「スマダニエル・ヘンドレン」救出の状況について、巡回展用にご寄稿いただきました。

主な参考文献

渋沢青淵記念財団竜門社編 1961『渋沢栄一伝記資料』34　渋沢栄一伝記資料刊行会
渋沢青淵記念財団竜門社編 1961『渋沢栄一伝記資料』38　渋沢栄一伝記資料刊行会
武田英子 1985『青い目の人形－日米友情の人形交流の記録 写真資料集』 山口書店
埼玉県平和資料館 1998『青い目の人形と渋沢栄一－開館五周年記念特別企画展－』
高岡美知子 2004『人形大使 もうひとつの日米現代史』 日経 BP 社
加藤昭雄 2009『岩手に残る青い目の人形』熊谷印刷出版部
答礼人形「ミス三重」の里帰りを実現させる会編 2009『82 年のときを刻んで 人形大使「ミス三重」』
是澤博昭 2010『青い目の人形と近代日本－渋沢栄一と L・ギューリックの夢の行方－』 世織書房
田村蒸治・雫石とも子ほか 2016「お帰りなさいミス宮城－答礼人形と友情人形（青い目の人形）－」
仙台市歴史民俗資料館『足元からみる民俗 24 －失われた伝承・変容する伝承・新たなる伝承－』
p.32-87　仙台市教育委員会 所収
ベレジコワ・タチアナ 2021『海を渡った人形使節－国際人形交流から見た近代史－』 大阪大学出版会
その他、市町村史等、幼稚園や小学校発行の記念誌類は原則として本文中に明示した。

おわりに

数年前、たくさんの方々にご尽力いただき、日米親善のメッセンジャーとしてアメリカに渡ったお人形「ミス岩手（岩手鈴子さん）」の二度の里帰りが叶いました。

本文中で記述しておりますように、お人形そのものは 1927 年に岩手県の代表として渡海した「ミス岩手」と他府県代表（大分県か）との取り違えがおきているようです。このたび、二戸市立福岡小学校が所蔵する当時の写真により、現在のミス岩手と着物の文様やお顔立ちが明らかに異なることを確認できました。

しかし、アラバマ州では岩手県代表のお人形として長く大切にされてきました。この人形を守ってきた方々の想いを尊重し、今後も岩手県とアラバマ州との交流が続いていくことを切に願います。

最後になりますが、今から 95 年前にアメリカの子ども達から約 12,000 体の人形が友情の証として日本へ届けられました。しかし、現存が確認できた友情人形（青い目の人形）はわずかに 330 余体。

戦時中の混乱で二度と目にすることが叶わなくなったお人形もあるようですが、今もなお学校のどこかで静かに眠っているケースがあるのではないかと思います。

関係する資料の所在をご存知でしたら、ぜひ博物館までご一報いただけますと幸いです。

学芸員　川向富貴子（民俗部門）

岩手県立博物館調査研究報告書第 36 冊

友情人形と答礼人形
～日米人形交流と岩手～

令和 5 年 3 月 31 日発行
編集　岩手県立博物館
〒 020-0102　盛岡市上田字松屋敷 34 番地
TEL 019-661-2831　FAX 019-665-1214
刊行　公益財団法人岩手県文化振興事業団
〒 020-0023　盛岡市内丸 13-1
TEL 019-654-2235

Iwate Prefectural Museum 2022
Printed in Japan

2023

岩手県立博物館

Iwate Prefectural Museum